取扱説明書
ポータブルDVDナビゲーション
品番 NV-DVC8

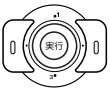
お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- この「取扱説明書」と添付の「取付説明書」、「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 特に「取扱説明書」（7～15ページ）及び「取付説明書」に記載の「安全上のご注意／使用上のご注意」は必ずお読みください。

事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にテレビやビデオを見たり、操作しないでください。

本書の見方

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

アドバイス	お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
	本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
メニュー	本体（パネル部）およびリモコンのボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
	カーソルキーを上下左右に動かす、または8方向に動かす操作を表します。
：	操作を行なった結果を説明します。
＜	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。
（オプション）	本機に別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V7）またはジャイロユニット（NVP-J71D）を接続した場合に操作できる機能です。

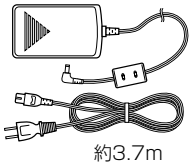
使用上の注意事項等

- **ポータブルDVDナビゲーションの操作**
  - ・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
  - ・運転中に画面を注視しないでください。
- **ポータブルDVDナビゲーションの取付け**
  - ・視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けましょう。
  - ・取付説明書に従い、正しく取り付けましょう。
    （走行中は、テレビ、ビデオ等の映像表示や煩雑（複雑）な操作ができなくなりますが、配線の取り外し等不正な改造は絶対に行なわないでください。）

付属品

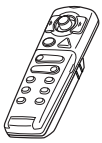
【　】内はサービス販売部品コードです。新たにご購入の際は、【　】内の10桁のコードでご注文ください。

AC−DC変換アダプター
【661 062 5893】



（1個）

リモコンおよびホルダー
【661 069 9627】



（各1個）

マジックテープ
【632 871 1765】
【632 871 1772】

（1対）

タッピングビス（M3×8）
【411 189 3209】

（2本）

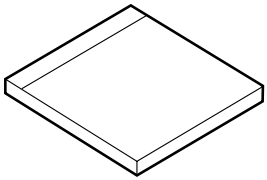
単4形乾電池
【632 686 3947】

（2本）

ケーブルカバー
【661 055 8382】

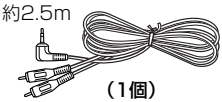
（1個）

地図DVD-ROM
【661 097 7114】



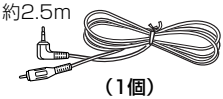
（1枚）

RCAコード（AUDIO用）
【661 062 7927】



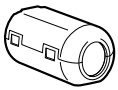
（1個）

RCAコード（VIDEO用）
【661 062 7934】



（1個）

コア（大）
【661 052 9085】



（1個）

コア（小）
【661 052 9078】

（1個）

取扱説明書
【661 098 6864】

（1部）

注意書

（1式）

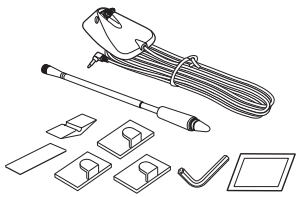
取付説明書
【661 098 6895】

（1部）

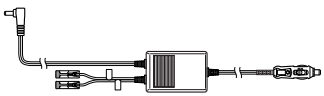
保証書

（1部）

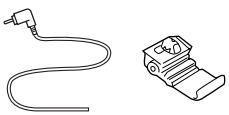
TV／VICS外部アンテナ一式*



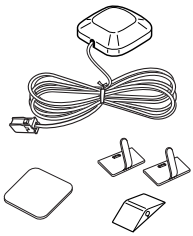
12V車用シガーライター接続ケーブル*



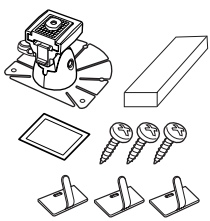
パーキングブレーキ接続ケーブル一式*



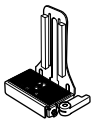
GPS外部アンテナ
および取付部品一式*



車載用取付キット一式*



ナビ取付ステー*



***印： 詳細は取付説明書をご覧ください。**

※上記記載の"m"は各部品のおおよその長さを表わしています。

目　次(1)

本書の見かた ……1
付属品 ……2

はじめに

安全上のご注意 ……7〜12
使用上のご注意 ……13〜15
主な特長 ……16〜20
ディスクについて ……21〜23
ナビゲーションシステムとは …24、25
GPS外部アンテナについて……26
GPS衛星の電波を受信するには …27、28
電源について ……29、30
ディスクを入れる／取り出すには …31、32
各部の名称とはたらき ……33、34
リモコンの10キーで文字を入力するには ……35、36
リモコンの取扱について ……37〜39

ここだけ読んでも使えます

ナビゲーションの基本操作
地図画面を表示する ……41
地図画面の見かた ……42、43
地図の縮尺レベル ……44
地図を拡大／縮小する ……45、46
現在地を表示する ……47
地図表示(方位)を切り替える …48、49
見たい地域を探す ……50、51
リモコンの主な便利機能 ……52
メニュー項目一覧 ……53、54
クイックメニューについて ……55
メニューの基本操作 ……56
ポイントを登録する ……57、58
自宅を登録する ……59〜62
クイックルート探索をする ……63、64
ルート確認画面の見かた ……65
音声案内について ……65、66
2画面表示にする ……67

ナビ操作

目的地を探す
ルート探索条件の設定をする …69、70
住所で地点を探す ……71
電話番号で地点を探す ……72、73
施設の名前で地点を探す[50音]…74、75
自宅周辺の地図を表示する ……76
施設のジャンルから地点を探す …77、78
表示できる施設 ……79〜81
登録ポイントで地点を探す ……82
目的地履歴の中から地点を探す／削除する ……83、84
郵便番号で地点を探す ……85、86
地名から地点を探す[50音] ……87、88
周辺にある施設から地点を探す …89、90
マップコードで地点を探す ……91
緯度・経度で地点を探す ……92
地図から地点を探す ……93

ルート
ルート設定について ……95〜97
1ルート探索／複数ルート探索をする……98〜102
ルートを変更する ……103〜107
ルート案内をスタート／ストップする ……108
現在のルートを表示する ……109
現在のルートを保存する ……110
登録ルート ……111、112
現在のルートを削除する ……113
ルートから外れてしまったら(再探索)…114
前方の道が通れない(迂回探索) ……115
シミュレーション走行をする ……116
ルート案内時の注意点 ……117〜120
出発地・経由地・目的地の設定について ……121、122

ナビ操作

情報
GPS情報を見る ……125
接続確認をする ……126
ETCを利用するには ……127、128
登録ポイントの編集／見る ……129～132
登録ポイントの地図を呼び出す …133、134
登録ポイントを削除する ……135
軌跡を使う ……136～138

設定
2画面（右画面）表示の内容を設定する ……141、142
メイン画面（地図）の設定を変える ……143
地図の色を変える ……144
ルート案内画面の設定を変える …145、146
現在地（自車）マークの位置／方向を修正する ……147、148
現在地（自車）マークの色／サイズを変える …149
システムの設定を変える ……150、151
走行速度を設定する ……152
壁紙を変える ……153

VICS
VICSの概要 ……155～157
交通情報（VICS情報）について …158～160
一般情報について ……161、162
操作の前に ……163
交通情報／一般情報を表示するには …164
受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには ……165
交通情報（文字情報）／一般情報を見るには ……166、167
交通情報（図形情報）を見るには ……168
緊急情報を見るには ……169、170
交通情報（レベル3）の表示項目を選ぶには ……171、172
選局するには ……173～178
放送局をプリセット（保存）するには ……179～181
本機にNVP-V7を接続した場合 …182～190

テレビ操作

テレビを見る
各部の名称とはたらき ……193～195
テレビの基本操作 ……196～199
放送局をプリセット（メモリー）する ……200、201

〔CD／DVDビデオの操作編〕

共通

各部の名称とはたらき（本体・リモコン） ……205～208

CDの操作

CDを聞く
各部の名称とはたらき（タッチパネル） …209
表示部の見かた ……210
再生を始めるには ……211
トラック（曲）を選択し再生するには …212
いろいろな再生をするには …213、214
好きな所から再生するには …215、216
リピート（繰り返し）再生するには …217
時間の種類を切り替えるには ……218

DVDビデオの操作

DVDを見る
各部の名称とはたらき（タッチパネル） ……219、220
再生を始めるには ……221、222
いろいろな再生をするには …223～225
タイトルメニューを使うには …226、227
DVDメニューを使うには …228、229
好きな所から再生するには …230～232
音声言語を切り替えるには ……233
字幕言語を切り替えるには ……234
アングル（角度）を切り替えるには …235
画面を拡大するには ……236
リピート（繰り返し）再生するには …237
時間の種類を切り替えるには ……238

目　次(2)

初期設定

初期設定を変更するには ……239～248
　各部の名称とはたらき ……239
　基本的な操作 ……239～248
　　“言語設定”を選んだ場合 …242～244
　　“オーディオ設定”を
　　選んだ場合 ……244、245
　　“画面設定”を選んだ場合……246
　　“視聴制限設定”を
　　選んだ場合 ……247、248
用語説明 ……249

その他

ビデオデッキ／ビデオカメラを
接続する ……251
ケーブルカバーの取り付けについて …252
映像を調整するには ……253～256
音量を調整するには ……257
明るさ自動切替機能について ……258
ボタンの照明について ……258
地図DVD-ROMについて ……259
個人情報の取り扱いについて ……259
故障かな？と思ったら ……260～266
こんなメッセージが出たときは …267、268
ナビ／テレビ初期設定一覧 ……269
主な仕様 ……270
システムアップについて ……271、272
別売品のご案内 ……273
アフターサービスについて ……274
お客様ご相談窓口 ……275、276
索引 ……279～282

※地図画面の内容は地図ディスクによって異なります。本書に記載した地図画面と同じ画面が表示されるとは限りませんので、ご了承ください。また、本説明書の画像やイラスト、ボタン等は操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物（実機）と相違する場合がありますがご了承ください。 は、シミュレーション走行時のみに出るマークです。実際の走行時にはこのマークは出ませんのでご了承ください。

はじめに

安全上のご注意 ……7〜12
使用上のご注意 ……13〜15
主な特長 ……16〜20
ディスクについて……21
本機で再生できるディスク……21
リージョン番号について……22
ディスクの取り扱いかた……23
ナビゲーションシステムとは……24
本機のナビゲーションシステムについて……24
GPSについて ……24
ジャイロユニットについて……25
GPS外部アンテナについて ……26
GPS衛星の電波を受信するには ……27
現在地の測位をするには……27
現在地の測位ができない場所について……28
受信するまでの時間について……28
電源について……29
12V車のバッテリーで使うには ……29
家庭用電源で使うには……30
電池で使うには……30
ディスクを入れる／取り出すには……31
ディスクを入れるには……31
ディスクを取り出すには……32
各部の名称とはたらき……33
本体……33
リモコン……34
リモコンの10キーで文字を入力するには ……35
文字の割り当て……35
10キーでの文字入力のしかた ……36
リモコンの取り扱いについて……37
リモコンに電池を入れる……37
リモコンをホルダーから取りはずす……38
リモコンをホルダーに収める……38
ホルダーを取り付ける……39

安全上のご注意(1)

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、3つに区分しています。

⚠危険： 人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容。

⚠警告： 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意： 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

：△は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。

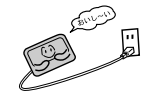
：⃠は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。

：●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

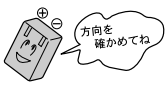
⚠ 危 険

電池について

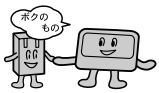
別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP3)の電池及び別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)を充電するときは、専用の充電器(NVP−DP3に同梱の充電器)を使う。
他の充電器を使用されますと電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れる。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)は本機専用の電池なので、他の機器では使用しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

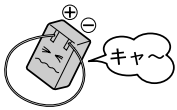
⚠ 危険

電池について

分解禁止

分解、改造、ハンダ付けしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがあるので、こすらずに、すぐにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受ける。

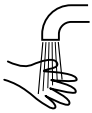
⚠ 警告

電池について

水や海水につけたり、ぬらしたりしない。
電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。

液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しない。
電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

電池の液が皮ふや衣服についた場合は、皮ふに障害をおこす恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流す。



高温注意

使用中の電池は使用状態により高温になる場合があるので、取り出す場合は、電源を切ってしばらく放置した後、さめたのを確認してから取り出す。
やけどの原因となります。

本機について

本機を船舶、航空機などの主航法装置として、あるいは、登山用地図としては使用しない。
測定誤差が生じたり、電池が切れると地図が見られなくなったりするため、事故の原因となります。

指定(右記)以外の電源では使用しない。
24Vの車(トラック、バスなど)では使用しない。
火災や感電の原因となります。

12V車　100V AC電源
リチウムイオン充電電池パック(別売NVP−DP3)

指定(右記)以外の電源コードは使用しない。
コードは改造しない。
火災などの原因となります。

付属の12V車用シガーライター接続ケーブル
付属のAC-DC変換アダプター

安全上のご注意(2)

⚠ 警 告

本機について

歩行中はナビゲーション、テレビ、DVDビデオは見ない。
必ず安全な場所に立ち止まって、ご使用ください。
交通事故やけがの原因となります。

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしない。
交通事故やけがの原因となります。

車載用ナビゲーションとして本機をご使用の場合は、付属の取付キットを使って、しっかりと本機を固定する。
交通事故やけがの原因となります。

付属の取付キット

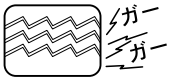
走行中は、本機の操作やディスクの交換はしない。
このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。
交通事故の原因となります。

運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させる。
交通事故の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。
事故・火災・感電の原因となります。

分解禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない。
事故・火災・感電の原因となります。



万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起こった場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。
そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないように注意する。(特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用時。)
火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグには触らない。
ただし、遠くで雷が鳴りはじめたときは、落雷を避けるため、直ちにAC-DC変換アダプターをコンセントから抜く。(屋外で使用中の場合は、直ちにアンテナをしまって、使用を中止する。)
火災や感電の原因となります。

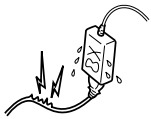
接触禁止

⚠ 警 告

本機について

タコ足配線はしない。
火災や過熱の原因となります。

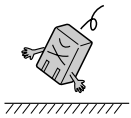
AC-DC変換アダプターの刃に、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因となります。



AC-DC変換アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしない。万一、コードが傷んだ場合は（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

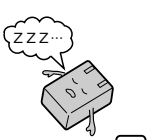
⚠ 注 意

電池について



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

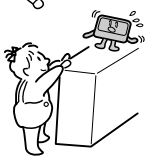
高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど）や低温の場所（寒い戸外など）に放置しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。



長期間、使用しない場合には、機器から取り出して、湿気の少ない場所で保管する。
電池の液もれやサビにより、周囲を汚損させる原因となることがあります。

リチウムイオン充電電池の充電は必ず0〜40℃の温度範囲で行なう。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意する。
事故の原因となることがあります。



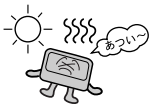
乳幼児の手の届かない所に保管する。また、使用中は乳幼児が機器から取り出さないよう注意する。
事故の原因となることがあります。

安全上のご注意(3)

⚠ 注 意

本機について

高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で本機を長時間使用しない。また、このような場所に本機を放置しない。
やけどや火災の原因となることがあります。



雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところには置いたり、取り付けたりしない。
本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそば等、油煙や湯気が当たるようなところに置かない。
火災や感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かない。
落ちたり倒れたりすると、けがの原因となることがあります。

本機をふとんなどでおおった状態で使用しない。
火災の原因となることがあります。

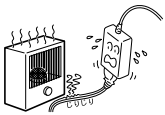
適度な音量でお楽しみください。
大きな音で聞いていると、聴力に悪い影響を与えたり、外部の音が聞こえないために事故の原因となることがあります。

車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間使用しない。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

運転中の音量は車外の音が聞こえる程度にする。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

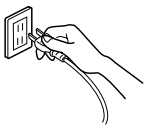
ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行する。
交通事故の原因となることがあります。

AC-DC変換アダプターのコードを熱器具に近付けない。
コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となることがあります。



AC-DC変換アダプターを抜くときは、必ず本体を持って抜く。
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。

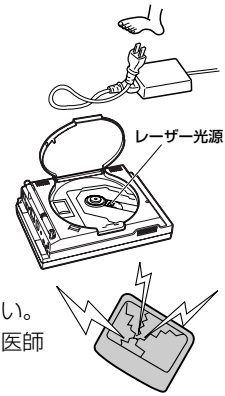
ぬれた手でAC-DC変換アダプターの抜き差しをしない。
感電の原因となることがあります。



お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、AC-DC変換アダプターを電源から抜く。
感電や火災の原因となることがあります。

⚠ 注 意

本機について



AC-DC変換アダプターの刃の部分を上にして放置しない。
踏むなどして、けがの原因となることがあります。

レーザー光源をのぞき込まない。
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合は、パネル内部の液体には絶対に触れない。
皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。

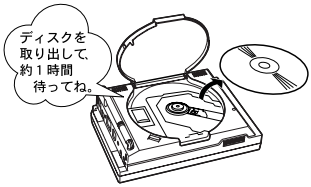
使用上のご注意(1)

温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- 温度が+50度を越える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れます。使用温度範囲(0度～+50度)に戻した後、電源を入れれば、再び通常の操作ができます。

結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このまま使用するとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況により異なりますが、ディスクを取り出して放置すれば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常の動作になります。



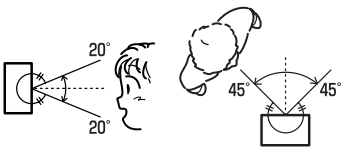
振動について

本機に振動が加わると、次のような状態になることがあります。

- DVDビデオ／CD ： 音とびや映像のみだれが生じますが、振動が止むと通常の動作に戻ります。
- 地図ディスク：振動の影響はほとんど受けませんが、まれに、地図が欠けるなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。

ディスプレイについて

- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上20˚下20˚、左45˚右45˚の範囲でご覧ください。



- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 寒いところ(0℃以下)で使用する場合、内部照明装置(バックライト)は暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。

詳細地図画面の表示について

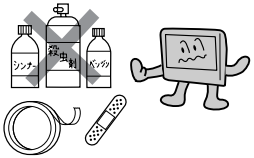
地図ディスクによっては、最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になることがあります。そのまま地図を移動しつづけると、走行画面では通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。

車のエンジン停止中でのご使用について（車のバッテリーで電源をとっている場合）

車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがありますので、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。

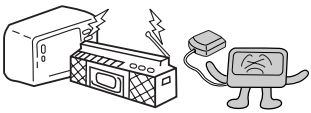
お手入れについて

- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り、柔らかい布で空拭きしてください。ぬれたぞうきんは使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。



受信妨害について

本機および付属のGPS外部アンテナを、動作中の他の電気製品（テレビ、ラジオ、パソコンなど）の近くで使用しないでください。
本機のテレビ放送の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。



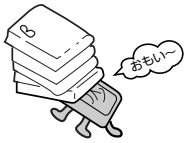
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意(2)

設置場所について

- ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
  本機の内部に熱がこもり、故障する原因になります。
- ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
  キャビネットやパネル面の塗料がはげるなど、外観を損なう原因になります。

本機にゴルフバッグなどの重量物を乗せたり、ぶつけたりしないでください。
ケースが歪んで内部の機器が破損し、故障の原因となることがあります。



説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

免責事項について

- 火災、地震などの天災地変、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤った時、電気的なノイズ・静電気の影響を受けた時、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤った時、電気的なノイズ・静電気の影響を受けた時、または故障・修理の時などに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 商品に添付の保証書は当該製品を業務用の車両(タクシー・トラック・バス・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる場合は、プライバシー保護のため、本機に入力した個人情報(登録ポイントの電話番号や住所など)の取り扱い、管理(消去など)は、必ずお客様の責任において消去してください。当社は一切の責任を負いかねます。

主な特長(1)

ナビゲーション

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

「現在地から目的地までのルートを探索する」63ページ

また、あらかじめ自宅を登録しておくと、リモコンの場合 クイックルート ボタンを押すだけの操作で、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

「現在地から自宅までのルートを探索する」64ページ

住所や電話番号から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、付属の地図DVD-ROMに収録されているデータから目的地を探すことができます。電話番号は、NTTタウンページの情報および(株)ダイケイのテレデータが収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。

※訪問先宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

「電話番号で地点を探す」72、73ページ
「住所で地点を探す」71ページ

ビルの中の店舗を探す(ビル・テナント情報)

市街地図(12m)から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

テナント情報マーク(●)にカーソルの中心を合わせ、-|- マークが黄色のとき 決定 ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ、 テナント情報 ボタンをタッチするとテナント情報を見ることができます。

「クイックメニューについて」55ページ

目的地到着までの推奨ルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示(細街路探索)

全国の主要都市では、細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行ないます。探索されたルートは、細街路では黄色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声でガイド(音声ガイド)

交差点の名称から高速道路の出入口、路線名、ジャンクションなどを音声でガイドします。

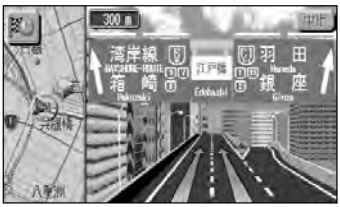
主な特長(2)

ナビゲーション

高速道路のジャンクションを拡大表示する（ジャンクションビュー）

高速道路の主要分岐ポイントや、ジャンクション、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

「ルート案内画面の設定を変える」
145、146ページ



行き方の候補を4種類表示（複数ルート探索）

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。
おまかせ(ナビ本体がルートを自動的に)探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合の4種類の条件で一度に探索します。

「1ルート探索／複数ルート探索をする」
98～102ページ

進行方向の車線区分を案内する（レーンガイド）

案内する交差点に近づいたとき、曲がる方向のレーンを白色で表示させることができます。

「ルート案内画面の設定を変える」
145、146ページ

※“交差点拡大表示”を“する”に選択している場合にレーンガイド機能が働きます。

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表わします。（数字は残距離を示すものではありません。）

曲がる方向を常に表示（簡易右左折）

走行中に次の交差点で曲がる方向を画面上に常に表示させることができます。

「ルート案内画面の設定を変える」
145、146ページ

ナビゲーション

案内標識を表示（方面看板）

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識*（看板）を表示させることができます。（東京・名古屋・大阪の主要交差点）

「ルート案内画面の設定を変える」
145、146ページ

*：画面に表示される看板の幅は主要交差点によって異なります。

※すべての交差点において収録されているわけではありません。

リアル交差点を表示（シティリアル交差点拡大）

ルート案内時、交差点を立体的（リアルデザイン）で案内します。

※東京23区内の一部交差点でリアル交差点が表示されますが、すべての交差点において収録されているわけではありません。

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表わします。（数字は残距離を示すものではありません。）

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

本機を車載用としてご使用の場合は、文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。地図情報（レベル3）は、ゴリラビューでも表示することができます。

別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V7）を接続すれば、ビーコンのVICS情報を見ることができます。「ナビ操作（VICS編）」155～190ページ

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

市街地図表示のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を詳しく表示（ゴリラビュー）します。

「地図表示（方位）を切り替える」48、49ページ

GPSハイブリッド航法（オプション）

別売のジャイロユニット（NVP-J71D）を使用すると自律航法*により、GPS外部アンテナのみ使用時にくらべ、誤差（ズレ）が少なくなります。

*：ジャイロユニット（NVP-J71D）に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

「ジャイロユニットについて（オプション）」25ページ

主な特長(3)

テレビ

20局プリセット機能

手動プリセットで4局、ATPで16局、合計20局のチャンネルをメモリーできます。
☞200、201ページ

ATP(オートトラベルプリセット)機能

ワンタッチで、自動的にチャンネルをメモリーします。(最大16局)
☞201ページ

DVDビデオ／CD

マルチ音声機能

お好きな音声言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチ字幕機能

お好きな字幕言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチアングル機能

複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り替えることができます。

演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

トラックリスト表示

トラックリスト画面を表示し、簡単な操作で聞きたい曲を再生することができます。

リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

その他

3電源方式

電源は、車<12V車>のバッテリー、家庭用電源<AC100V、50Hz／60Hz>、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP3)を使うことができます。☞29、30ページ

TFTカラー液晶ディスプレイ

高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

その他

TV／VICS外部アンテナ用端子付

付属のTV／VICS外部アンテナを接続し、一般情報／VICS情報を受信します。また、別売のダイバーシティーユニット(NVP-DF7)を接続するとき使用します。

271、272ページ

拡張（出力）端子付

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V7)、ジャイロユニット(NVP-J71D)などを接続して、システムアップすることができます。271、272ページ

音声入出力／光デジタル音声出力端子付

- テレビやアンプに接続して、本機の音声をテレビやアンプで聞くことができます。(TV／NAVI／DVD／DTV時)
- ビデオデッキ／ビデオカメラに接続して、本機でビデオデッキ／ビデオカメラの音声を聞くことができます。(VIDEO時)
- 市販の光デジタルケーブルで、デジタルオーディオ機器に接続して、本機の音声をデジタルオーディオ機器で聞くことができます。(DVD時)

271、272ページ

FMトランスミッター内蔵

- 本機のテレビ／DTV／VIDEO／DVD／CD音声をお車のFM付カーステレオで聞くことができます。256ページ

映像入出力端子付

- テレビに接続して、本機の映像をテレビの大画面で見ることができます。(TV／NAVI／DVD／DTV時)
- ビデオデッキ／ビデオカメラに接続して、本機でビデオデッキ／ビデオカメラの映像を見ることができます。(VIDEO時)
- 別売の7インチ後席専用モニター(NVP-RD1)または、市販のビデオ入力付モニターを接続すると、2台目モニターでTV／NAVI／DVD／DTVを見ることができます。

273、274ページ

ETC端子付

- 市販の三菱電機製ETCユニット(EP-403B、EP-404B)の接続が可能です。
- 接続するとETCユニットの出力データをナビ画面に表示することができます。
- 接続には別売の接続ケーブル(NVP-EC2)が必要です。

デジタルTV端子付

別売で発売予定の車載用デジタルTVチューナーを接続すると、本機で地上波デジタル放送を受信することができます。

ディスクについて(1)

本機で再生できるディスク

付属の地図DVD-ROM　DVD-RW　DVD-R　DVD+R　DVD+RW

CD-R　CD-RW

※ただし、ディスクの傷や汚れ、指紋等または車内や本機に長時間放置、データ書き込み状態が不安定、データ書き込みに失敗し再度録音した場合などは再生できない場合があります。

※DVD is a trademark of DVD Format/Logo Licensing Corporation.

■下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

- CDG
- フォトCD
- CD-ROM
- VIDEO CD
- CD-EXTRA
- SA-CD
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- SVCD
- DVD+R(2層)
- DVD-R(2層)
- Dual Disc

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

- リージョン番号「2」が含まれていないディスク
- NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)で収録されたディスク
- 無許諾のディスク(海賊版のディスク)

■CD-R／CD-RW／DVD-R／DVD-RW／DVD+R／DVD+RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

- データが記録されていないディスク。
- CD-R／CD-RWの場合、音楽のCDフォーマット以外のディスクは再生できません。
- ディスクの記録状態／ディスク自体の状態。●ディスクと本機の相性。
- 記録に使用したレコーダによって。●ファイナライズされていないディスクは再生できません。

※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

ファイナライズについて

DVD-R／DVD+RやDVD-RW／DVD+RWディスクをご使用になる場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行なっていただく必要があります。ファイナライズ処理を行なわないと、録画された機器以外の他のプレーヤー(本機など)で再生できない場合があります。

※ファイナライズ処理については、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

■DVDレコーダで作成したディスクについて

DVD-RWの場合、VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)で記録したディスクは再生できません。

※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスク用アダプターは必要ありません。
8cmディスクも、12cmディスクと同様に、そのまま入れてください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となるばかりでなく、ディスクを取り出すとき、高速回転により、ディスクが飛び出したり、手指を切る恐れがあります。

■付属の地図DVD-ROMについて

このディスクは、本機専用です。他の機器で使用すると、機器の故障の原因になります。

■コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

ディスクレーベル面(印刷面)に[CDロゴ] マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を本機で再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の発売元にお問い合わせください。

■CD-TEXTについて

CD-TEXTは再生できますが、ディスク内のCD-TEXT情報を表示することはできません。

リージョン番号(地域番号)について

本機のリージョン番号は「2」です。

DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョン番号という地域番号があり、DVDソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになっています。
本機では、リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオディスクは、再生できません。

- リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できます。
- リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついており、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
- リージョン番号が「2」または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されている場合は、本機では再生できません。

■ 本機は、DVDビデオの再生において、下記の3つの技術を使用しています。

- **マクロビジョン**

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許上の方法クレーム及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。リバースエンジニアリングおよび分解は禁止されています。

- **ドルビーデジタル**

本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

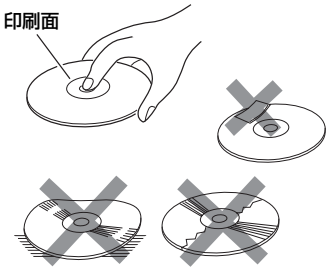
- **dts**

DTSおよびDTS DIGITAL OUTは米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

ディスクについて(2)

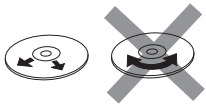
ディスクの取扱いかた

- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。



- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。

- 使用する前に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。



- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

ナビゲーションシステムとは(1)

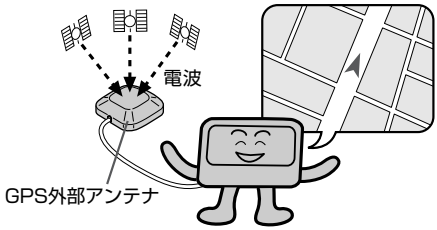
本機のナビゲーションシステムについて

本機のナビゲーションシステムは、別売のジャイロユニット(NVP-J71D)を使用すれば車からの情報(ジャイロセンサー(方向)、車速センサー(距離))と、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星からの電波を受信して現在地を測位し、地図上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、探索されたルートなどを表示し、目的地まで道案内をします。

GPS(Global Positioning System)について

GPSとは

GPSとは、米国国防総省が開発、運用している全世界測位システムのことで、地上約21,000kmの宇宙空間に浮かぶNAVSTAR(GPS衛星)からの電波を同時に三つ以上受信し、衛星と自車までの距離と、衛星の軌道をもとに、三角測量の原理で自車の現在地を割り出します。



GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

測位の精度

現在地表示画面左上の方位表示の背景の色で、現在の測位の精度を知ることができます。

緑色：現在地の測位ができている。

灰色：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

GPSの受信表示

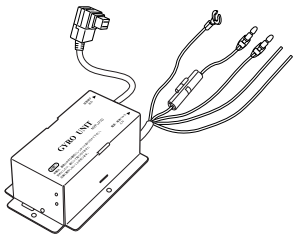
- GPS衛星からの電波を受信していても、測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間は、GPS受信表示の色は灰色のままで精度表示を行わないことがあります。
- 本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。又、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能*を備えています。

  *：GPS衛星による測位には誤差が生じることがあるため現在地が道路以外(例えば川の中)になることがあります。このようなとき「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能のことです。

ナビゲーションシステムとは(2)

ジャイロユニットについて(オプション)

本機を車載用としてご使用の場合、別売のジャイロユニット(NVP-J71D)を使用すると、GPS衛星電波が受信できない場所(トンネル内や高速道路の下など)でもジャイロユニット内のセンサー(ジャイロセンサー*1と車速センサー*2)で車の移動方向や距離を検出することにより現在地を測位することができます。(したがって、トンネルや高速道路の下で画面上の自車位置が停まることはありません。)



*1ジャイロセンサー…車両の進行方向を検出するセンサーで、車両の回転(曲がった)角度を算出します。

*2車速センサー……走行距離を算出します。

車速センサーには車速パルスの接続が必要ですので、車速パルスの出ていない車ではご使用になれません。車速パルスの有無につきましては、お持ちの車のディーラーにおたずねください。

■現在地の誤差について

現在地(自車)マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行を続けると正常な表示に戻ります。

- 車を後進(バックさせる)
- 連続した高架下
- 2km以上の長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化(料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など)
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用
- テレビ画面で走行後使用
- DVD画面で走行後使用
- VIDEO画面で走行後使用
- デジタルTV画面で走行後使用
- タイヤ交換
- タイヤチェーン装着
- 他車への付け替え
- 駐車場(特に地下や立体駐車場)で旋回や切り返しを繰り返した

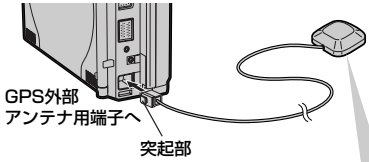
- GPS外部アンテナを使用せず、別売のジャイロユニット(NVP-J71D)のみでのナビゲーションはおやめください。故障の原因となります。
- 別売のジャイロユニット(NVP-J71D)の接続方法については、別売のジャイロユニット(NVP-J71D)の取扱説明書をご覧ください。
- ジャイロユニット(NVP-J71D)接続中は停車中でも現在地(自車)マークは“●”になりません。
- 本機にジャイロユニット(NVP-J71D)を接続して走行中に途中で本機の電源を切り、停車中に再び電源を入れた場合、GPS衛星電波を受信して画面のGPS受信表示が緑色になっても、地図は前回電源を切ったときの現在地を表示したままとなります。実際の現在地の地図を表示するには、しばらく走行してください。
  ※NAVIモードから他のモード(TV／デジタルTV／VIDEO／DVDモード)にし、再びNAVIモードに切り替えた場合も同様です。

GPS外部アンテナについて

●本機をナビゲーションとしてお使いの場合は、必ず、付属のGPS外部アンテナ、または別売のGPS外部アンテナ(NVP-N2)をご使用ください。(他の型式のものは使用できません。)
GPS外部アンテナを使用しないと、現在地を測位することができません。

取り付けかた

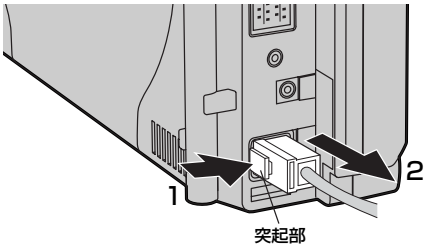
突起部を背面側に向けて取り付けてください。



お買い上げ後、GPS外部アンテナは車載用としてご使用の場合、ダッシュボードまたは車外(屋根など)に置いて使用します。

取り外しかた

1の突起部を押したまま2の方向へ外します。



●車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

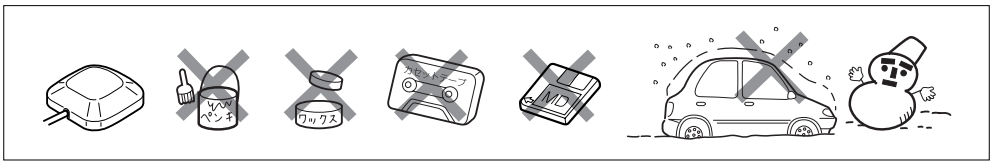
●取り付け後は、以下のことをお守りください。

■ GPS外部アンテナにペンキや車のワックスなどを塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。

■ 洗車するときは、GPS外部アンテナに水を強くかけたりしないでください。

■ 雪などが積ると受信感度が低下しますので取り除いてください。

■ GPS外部アンテナの磁石は強力です。磁気カード、カセットテープ、MD、時計等を近づけないでください。(故障したり、使えなくなる恐れがあります。)



お買い上げ後、現在地は東京駅付近を表示します。建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。
現在表示されている地図が東京駅付近より変わらない場合は、GPS衛星を受信していないため、GPS外部アンテナを屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に出し、電波を受信してください。
「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ

GPS衛星の電波を受信するには

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星の電波を受信しないと、現在地の測位ができません。実際の現在地を表示するには、本機にGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。

現在地の測位をするには

下記にしたがって、GPS衛星電波を受信してください。現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景が緑色になり、実際の現在地を表示します。

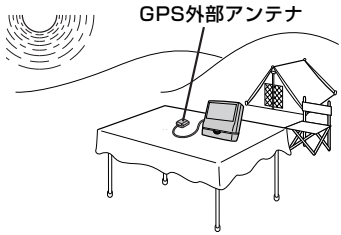
※方位表示の背景が灰色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。
お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。
特に建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。
現在地を測位したい場合は、GPS外部アンテナを屋外に出し、電波を受信してください。

本機を車載以外で使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。
このとき、GPS外部アンテナは、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に置きます。

※建物や乗り物の中などでは、屋根などの障害物にGPS衛星からの電波がさえぎられて、現在地の測位ができませんのでご注意ください。
※ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用して頂くことをおすすめします。

取付例1
（イラストはリチウムイオン充電電池使用時）

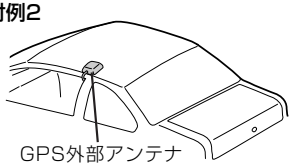


本機を車載用として使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。このとき、GPS外部アンテナは、車外または車内（ダッシュボード最前部）など、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けます。

- 車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。（車内の場合は付属のGPSアンテナ取付板が必要です。）
- 車内取り付けの場合、ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用して頂くことをおすすめします。

取付例2



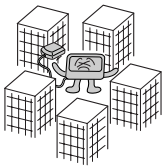
※車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

現在地の測位ができない場所について

GPS外部アンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。現在地の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。
次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいため、移動してください。

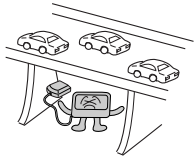
- トンネルの中

- 高層ビルに囲まれたところ



- 樹木の密集したところ

- 高速道路の下など



- 建物の中

- 乗り物の中

※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。
- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。

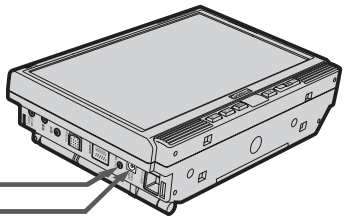
受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景色が緑色になり、実際の現在地を表示します。
本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、実際の現在地を表示するまでに15〜20分程度かかることがあります。（これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。**）通常は電源を入れてから数分で表示します。

電源について

12V車のバッテリーで使うには

※パーキングブレーキの接続につきましては別冊の取付説明書の「パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには」をご覧ください。また、パーキングブレーキ信号ラインの位置は車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げのカーディーラーにご相談ください。



ブレーキ端子へ接続

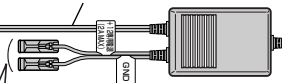
DC入力9V端子へ接続

車のパーキングブレーキ信号ライン(パーキングブレーキを引くとアースに落ちるライン)へ接続

※付属のセルフロックコネクターを使用

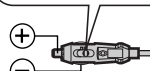
パーキングブレーキ接続ケーブル

12V車用シガーライター接続ケーブル

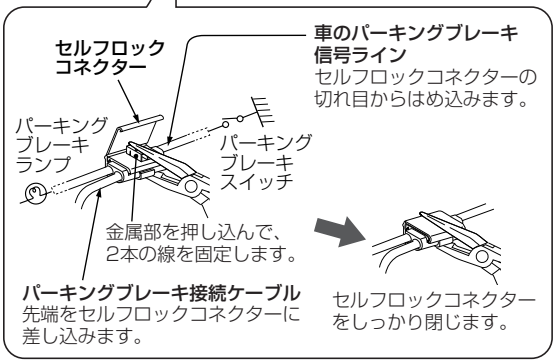


消費電流が最大2Aまでの外部機器の電源としてご使用になれます。

スライドスイッチ：
スライドスイッチはN側で工場出荷しています。ほとんどの車はそのままで使用できますが、欧州車などソケットの口径が大きい場合は、W側に切り替えてご使用ください。



車(12V車)のシガーライターソケットへ接続

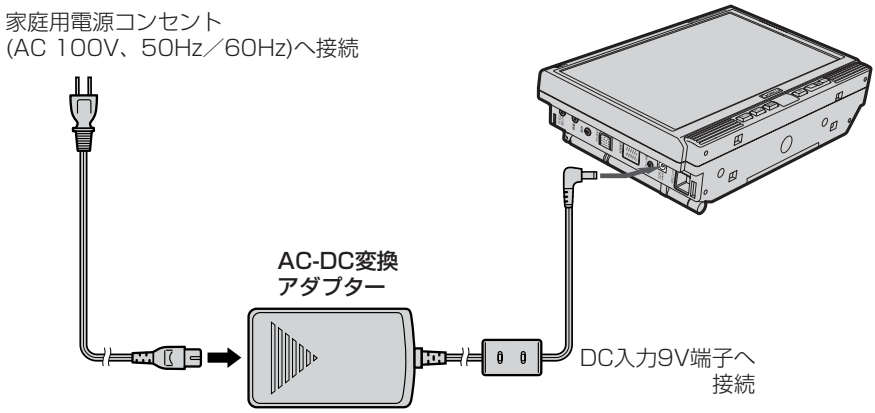


⚠注意 本機を接続すると、シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費され続けます。**エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら必ず、車のシガーライターソケットから、12V車用シガーライター接続ケーブルを外してください。**長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

⚠警告 **パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、パーキングブレーキを引いて、エンジンを切ってから作業を行なってください。**
車が動いて事故の原因となります。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、テレビ、ビデオ、DVDを見たり、メニューの操作をすることはできません。
- パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、***VICS***の機能が使えません。
- エンジン停止中にナビゲーションを使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。
- 車のパーキング信号ラインが細い場合、接続が不十分になり正しく動作しないことがあります。
- 取り付けと接続が終わったら、ブレーキランプやバックランプ、ホーン、ウィンカーなどの電装品が正しく動作するか確認してください。

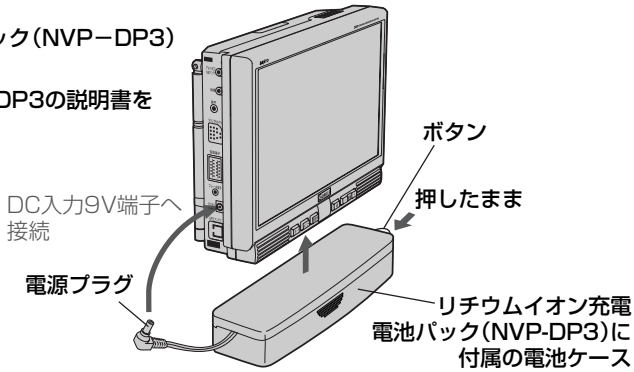
家庭用電源(AC 100V、50Hz/60Hz)で使うには



電池で使うには

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP3)を使用します。
使用方法など、詳しくは、NVP−DP3の説明書をご覧ください。

※電池ケースを使用した場合、付属のケーブルカバーを取り付けることはできません。



- 使用中に電池の残量が少なくなると、"▭"が表示されます。いっぱいに充電しても、すぐに"▭"が表示されるようになったら、新しいリチウムイオン充電電池(別売NVP-D6)と交換してください。
- リチウムイオン充電電池では、音声案内、マップマッチング、再探索はしません。

⚠注意 本機は、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP3)の電池及びリチウムイオン充電電池(NVP−D6)以外の電池は使用することができません。必ず、指定の電池をお使いください。

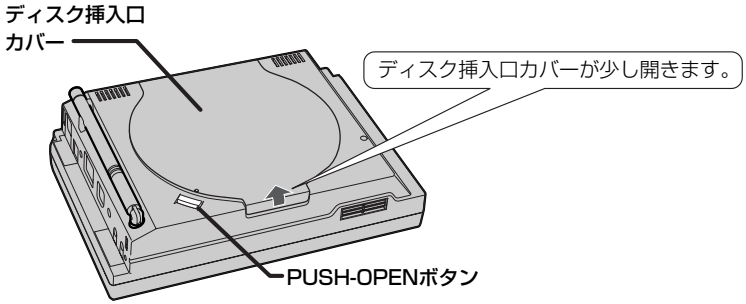
*VICS*情報表示について

家庭用電源や電池で使用の場合は、*VICS*規約により、*VICS*情報表示ができない設定になっています。電源を接続して*VICS*操作をしても、"*VICS*情報は表示できません。"と表示されます。車載用12V電源で使用(パーキングブレーキ接続ケーブルを本体と接続)の場合のみ表示します。

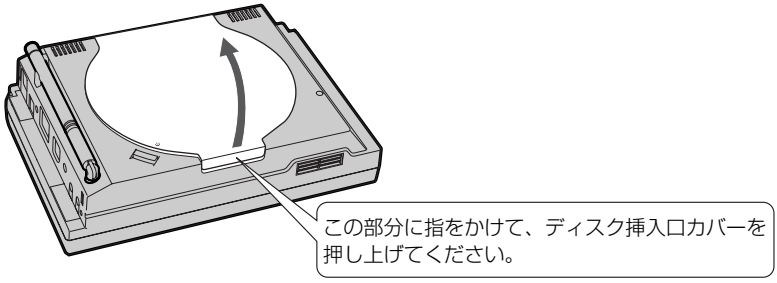
ディスクを入れる／取り出すには

ディスクを入れるには

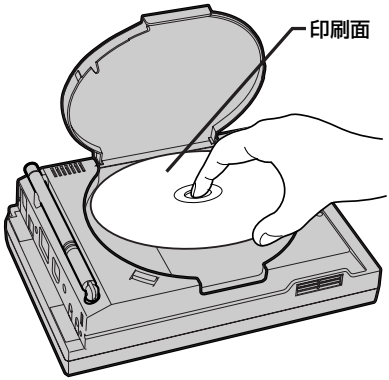
1 PUSH-OPENボタンを押す。



2 ディスク挿入口カバーを開ける。



3 ディスクを入れる。

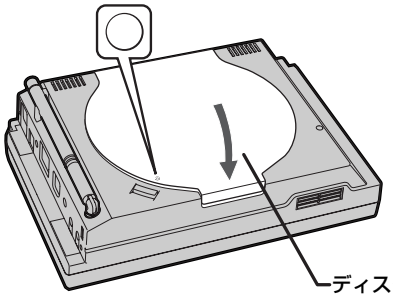


印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせてはめこみます。

- 再生時、ディスクは高速回転します。ディスクは外れないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。
- 8cmCDもそのまま入れてください。（アダプター不要）

4 ディスク挿入口カバーを閉じる。

ディスク挿入口カバーに印字されている“ ○ ”を押して、きちんと閉じてください。



ディスク挿入口カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

⚠注意 本機をお車に取り付けたあとにディスクを入れるまたは取り出す場合は、別冊の取付説明書に記載の「ディスクの交換について」をかならずお読みください。

ディスクを取り出すには

1. 手順 1 、2 (31ページ) にしたがって、ディスク挿入口カバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出す。
2. 上記手順 4 にしたがって、ディスク挿入口カバーを閉じる。

⚠注意
- 再生中、ディスク挿入口カバーを開ける前に電源を切ったり、TV／VIDEO／DTVモードに切り替えた場合は、ディスクの回転が止まるまでに少し時間がかかりますが、必ず、ディスクの回転が止まってから、取り出してください。
- ディスク回転中に故意に回転を止めるとピックに当たり、ディスクに傷がつき、読み込み不良となります。また、ディスクの回転が止まっている場合でも、印刷面はできるだけさわらず、中心の穴と端をはさむようにして取扱ってください。
- エアコンの送風口を外気導入している場合にディスクの出し入れをひんぱんにすると、ピックアップにほこり・ごみ・すす・たばこのやに等が付着し、ディスクの読み込み不良の原因となることがあります。

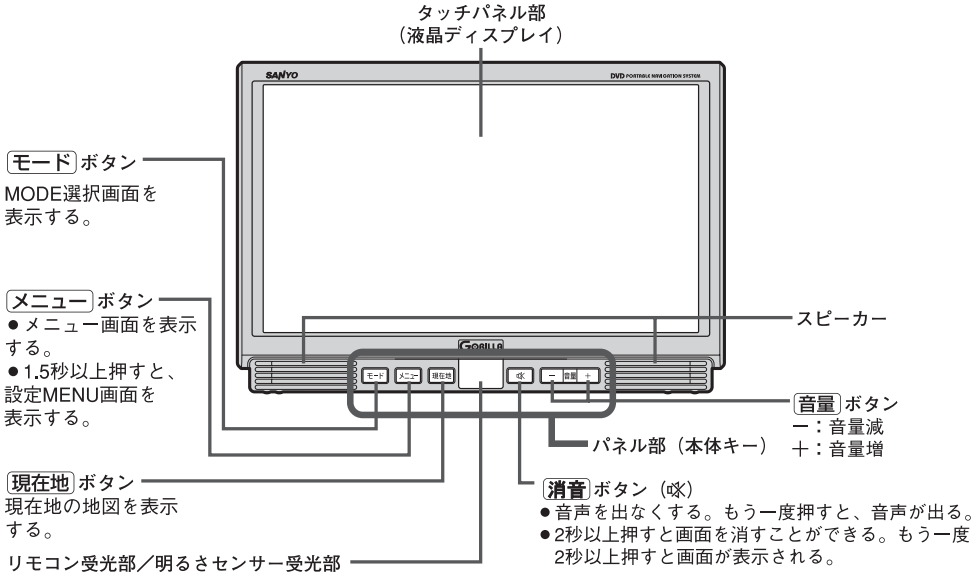
各部の名称とはたらき

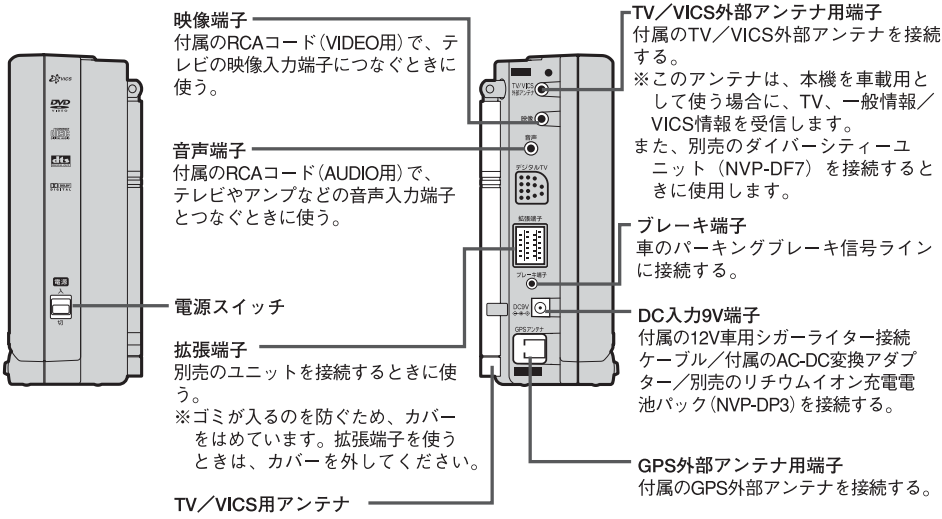
ナビゲーションの操作

本　体(パネル部)

本機はパネル部に配置されているボタン(本体キー)を押す操作と、タッチパネル部に表示されるボタンをタッチして操作します。

※リモコンも同等の操作が可能です。

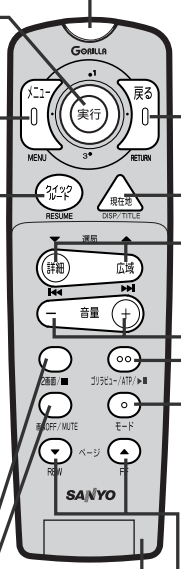




※本体(タッチパネル部)のメニュー項目(ナビゲーション操作)は「メニュー項目一覧」53、54ページを参照してください。

※本文の操作は、基本的に本体（パネル／タッチパネル部）のボタンを使用して説明しています。）

リモコン



リモコン発光部

カーソルキー（✳）
- 地図表示位置を変えたり、画面で項目を選ぶときに使う。（52ページ）
- MODE選択／設定MENU画面でモードや項目を選択したり、値を調整するボタン（◀／▶）を選ぶときに使う。（41、253～256ページ）

実行 ボタン
- 画面で選んだ項目を実行する。（52ページ）
- 地図表示中に押すと、クイックメニューが表示される。（55ページ）

メニュー ボタン
- メニュー画面を表示する。（53ページ）
- 1.5秒以上押すと、設定MENUを表示する。（253ページ）

クイックルート ボタン
クイックルート探索に使う。（63、64ページ）

2画面 ボタン
押すたびに、2画面表示⇔全画面表示と切り替わる。（67ページ）

MUTE ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。（52、257ページ）
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと画面が表示される。（52、257ページ）

戻る ボタン
- メニュー操作時、1つ前の選択画面に戻る。（52ページ）
- 映像調整操作時に押すと、映像調整を終わる。（256ページ）
- クイックメニューを閉じるときに押す。（55ページ）

現在地 ボタン
現在地の地図を表示する。（47ページ）

詳細 ボタン／広域 ボタン
地図の拡大（詳細）、縮小（広域）をする。（45、46ページ）

音量 ボタン
－：音量減、＋：音量増

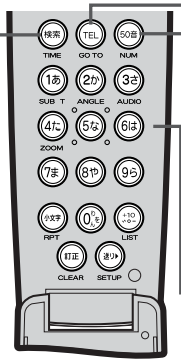
ゴリラビュー ボタン
押すたびに、ゴリラビュー（3D）、北方向を上（平面地図）、進行方向を上（平面地図）と、地図表示が切り替わる。（48、49ページ）

モード ボタン
MODE選択画面を表示する。（41ページ）

ページ ボタン
1画面で表示しきれないときに押してページ送り／戻しできる。

フリップ

フリップを開けたところ



検索 ボタン
- 電話番号入力画面または郵便番号入力画面で入力途中に押すと、入力した電話番号または郵便番号に該当するリストが表示される。また、電話番号登録者名入力画面で名字を入力し押すと、入力した電話番号に該当する地図が表示される。（72、73、85、86ページ）
- 50音入力画面で押すと、入力した施設名または地名で検索が開始される。（74、75ページ）
- マップコード入力画面／緯度・経度入力画面で押すと、入力したマップコードまたは緯度・経度で検索が開始される。（91、92ページ）

TEL ボタン
電話番号を入力して目的地を探すときに、電話番号入力画面を表示させる。（72ページ）

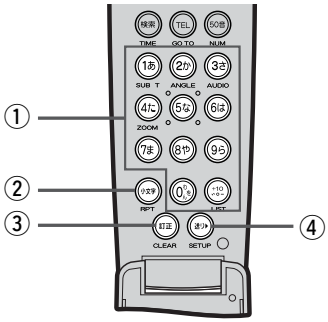
50音 ボタン
施設の名前を入力して目的地を探すときに、50音入力画面を表示させる。（74ページ）

10キー&編集 ボタン
文字または数字を入力するときに使う。（35、36ページ）

リモコンの10キーで文字を入力するには

文字の割り当て

文字の入力のしかたには、10キーを押して直接入力する方法と、カーソルキーを動かして画面に表示されたキーボードから文字を選択する方法があります。また、両方の操作を混ぜて行うこともできます。



10キーでは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。10キーに割り当てられた文字および編集ボタンのはたらきは以下のとおりです。
※10キーでの英文字入力はできません。

文字の割り当て表

	押すボタン	入力文字
①	1あボタン	かな・漢字：あいうえお カナ：アイウエオ 数字：1
	2かボタン	かな・漢字：かきくけこ カナ：カキクケコ 数字：2
	3さボタン	かな・漢字：さしすせそ カナ：サシスセソ 数字：3
	4たボタン	かな・漢字：たちつてと カナ：タチツテト 数字：4
	5なボタン	かな・漢字：なにぬねの カナ：ナニヌネノ 数字：5
	6はボタン	かな・漢字：はひふへほ カナ：ハヒフヘホ 数字：6
	7まボタン	かな・漢字：まみむめも カナ：マミムメモ 数字：7
	8やボタン	かな・漢字：やゆよ カナ：ヤユヨ 数字：8
	9らボタン	かな・漢字：らりるれろ カナ：ラリルレロ 数字：9
	0わボタン	かな・漢字：わをん カナ：ワヲン 数字：0
	^^ボタン	かな・漢字：゛゜ー カナ：゛゜ー 数字：－
②	小文字ボタン	1つ前に入力した文字を小文字にする。
③	訂正ボタン	文字を1文字消去する。
④	決ボタン	10キーで文字（かな／カナ）を入力したとき、その文字を確定します。 ※続けて同じボタンの文字を入力するときは、1文字入力後、決ボタンを押してカーソルを右に移動させた後、次の文字を入力します。次に入力する文字が違うボタンの文字のときは、次の文字のボタンを押すと自動的にカーソルが右に移動します。

10キーでの文字入力のしかた

50音入力画面で文字を入力する場合

入力はひらがなのみです。

1 入力したい文字が割り当てられたボタンをくり返し押して、入力したい文字を表示させます。

2 送り▶ボタンを押して文字を確定します。

※次に入力したい文字が同じボタンに割り当てられていない場合は、送り▶ボタンを押す必要はありません。次に入力したい文字のボタンを押すと、前回の文字は自動的に確定されます。

例）**あお**と入力する場合　①あ **あ** → 送り → ①あ 5回押す **お**

あかと入力する場合　①あ **あ** → ②か **か**　②かボタンを押した時点で“**あ**”文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は訂正ボタンを押して入力し直します。
訂正ボタンを長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

3 手順**1**、**2**をくり返し、文字を入力します。

電話番号入力画面で数字を入力する場合

入力は数字のみです。

1 入力したい数字のボタンを押します。

※入力した時点で、文字は確定されます。
※入力を間違えた場合は訂正ボタンを押して入力し直します。
訂正ボタンを長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

2 検索ボタンを押すと、地図検索を始めます。

- ここで説明した入力方法は1例です。
  この他にも文字の入力画面はあります。
  入力の方法についてはそれぞれのページを参照してください。
- 10キーで入力している時に、カーソルキーを動かして画面に表示されたキーボードから文字を入力する操作を混ぜ合わせて行うことも可能です。

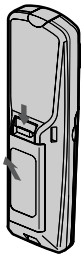
リモコンの取り扱いについて(1)

リモコンに電池を入れる

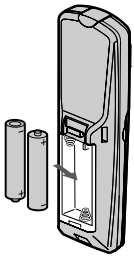
リモコンは単4形乾電池を2個使用します。

⚠注意
- 電池の＋、－の向きをまちがえたり、新しい乾電池と消耗した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜ合わせて使用すると、液漏れや破損により火災やケガの原因になることがあります。
- 乾電池は充電できません。
- ダッシュボードの上など、直射日光の当たるところに、リモコンを取り付けたり放置すると、変形したり作動不良などの原因となりますので注意してください。
- 水や飲み物、各種溶剤などがかかると、故障の原因になることがありますので、注意してください。

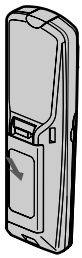
1 ツメを押し下げ、そのまま手前に引きます。



2 左に入れる電池はマイナスを上にして入れ、
右の電池はプラスを上にして入れます。

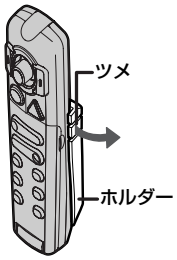


3 ふたの下のツメを本体の溝に合わせ、閉めます。

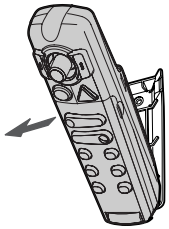


リモコンをホルダーから取りはずす

1 ホルダーの左右のツメを少し外側に広げて、はずします。

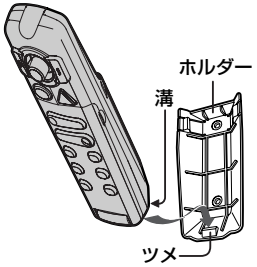


2 そのまま手前に引きます。

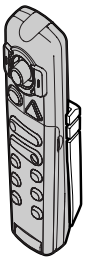


リモコンをホルダーに収める

1 ホルダー下部のツメに、リモコン下部の溝を合わせます。



2 カチッと音がしてホルダーの左右のツメがはまるまで、リモコンをホルダーに押しつけます。

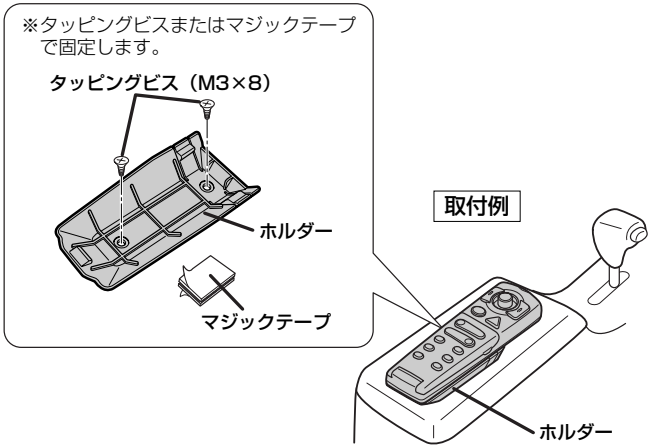


リモコンの取り扱いについて(2)

ホルダーを取り付ける

ホルダーを車内に取り付ける場合は、付属のタッピングビス(M3×8)、またはマジックテープで固定します。

※マジックテープで取り付けるときは、貼り付け面をできるかぎりきれいにしてください。
※タッピングビスで取り付ける場合、取付面に穴があきますのでご注意ください。



＜リモコンをホルダーから取りはずすときは

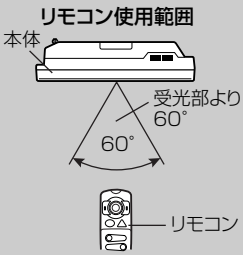
リモコン先端部を手前に引き上げるとはずれます。

＜リモコンをホルダーに収めるときは

38ページ リモコンをホルダーに収める にしたがってください。

リモコンの操作は、リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて行います。
リモコンを付属のホルダーに固定した状態でお使いになる場合は、次の点にご注意ください。

- 本体のリモコン受光部にリモコンの発光部が向くように取り付けてください。
- 取り付けようとする場所からリモコンで動作することを確認してから、付属のタッピングビス(M3×8)またはマジックテープで固定してください。



- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、本体のリモコン受光部にリモコンを近づけて操作してください。

ここだけ読んでも使えます

地図画面を表示する……41
他のモードからNAVIモードに変えるには ……41
地図画面の見かた ……42、43
代表的な画面の表示内容について……42
地図の縮尺レベル……44
地図を拡大／縮小する ……45、46
現在地を表示する……47
表示された現在地が実際の現在地と違う場合は……47
地図表示（方位）を切り替える ……48、49
見たい地域を探す ……50、51
地図を動かす（地図スクロール）……50
リモコンの主な便利機能……52
メニュー項目一覧 ……53、54
クイックメニューについて……55
現在地表示時に ボタンをタッチした場合 ……55
地図スクロール時に ボタンをタッチした場合 …55
メニューの基本操作……56
ポイントを登録する……57
登録ポイント（地点）について……58
自宅を登録する ……59～62
自宅の位置を変更するには……62
クイックルート探索をする……63
現在地から目的地までのルートを探索する場合……63
現在地から自宅までのルートを探索する場合……64
ルート案内画面の見かた……65
音声案内について ……65、66
2画面表示にする ……67
右画面の方位／縮尺スケールを変えるには……67

地図画面を表示する

1 **本機に、付属の地図DVD-ROMを、印刷面を上にして入れる。**

「ディスクを入れる／取り出すには」31、32ページ

2 **電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。**

- NAVIモード画面が表示された場合は、オープニング画面に表示される説明をよくお読みになり、地図画面が表示されるまでそのままお待ちください。

※TV／DVD／VIDEO／DTVモード画面が表示された場合は、「他のモードからNAVIモードに変えるには」（下記）にしたがって、NAVIモードにしてください。

実際の現在地を表示するためには、必ず、付属のGPS外部アンテナを接続して、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。

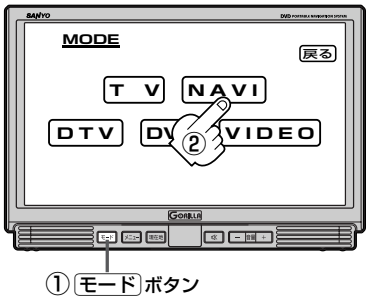
「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ

他のモードからNAVIモードに変えるには

①パネルの［モード］ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続すると **VIDEO** ボタン（VIDEOモード）が加わります。またデジタルTVチューナーを接続すると **DTV** ボタン（デジタルTVモード）が加わります。



②画面の NAVI ボタンをタッチする。

：NAVIモード画面が表示されます。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPS外部アンテナで受信することによって、現在地を測位します。**実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。**

「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ
「現在地を表示する」47、48ページ

- 方位表示の背景の色で、現在の測位の精度がわかります。この表示が灰色の場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」（27、28ページ）にしたがって、電波を受信してください。

「測位の精度」24ページ

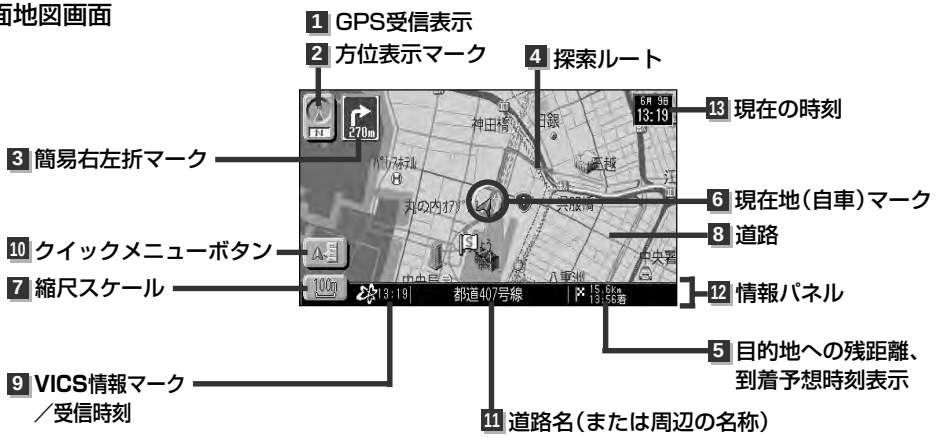
- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。**

地図画面の見かた(1)

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面



1 GPS受信表示

現在地の測位の精度を色で示します。
緑色：現在地の測位ができている。
灰色：現在地の測位ができていない、
または測位計算中。

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

Nの方向が北を示します。

3 簡易右左折マーク

簡易的に右折、左折を表示します。

4 探索ルート

ルート探索を行うと、探索されたルート(参考ルート)が太いピンク色または緑色(設定による ☞「設定ルートの色を選ぶ」145ページ)で表示されます。参考ルート上の細街路は、黄色で表示されます。有料道路は青色で表示されます。

5 目的地への到着予想時刻、残距離表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 現在地(自車)マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

※停車時の現在地(自車)マークは“●”です。ただし、停車時でも別売のジャイロユニット(NVP-J71D)接続中は“●”になりません。ゴリラビュー時のマークを“ゴリラ”または“車”にしている場合も“●”にはなりません。

7 縮尺スケール

地図のスケールを示します。

8 道路

道路の種類を色で区別しています。
青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：主要地方道

※その他一般道につきましては地図ディスクに付属の説明書の凡例をご覧ください。

9 VICS情報マーク／受信時刻

VICS情報を提供された時刻を示します。

10 クイックメニューボタン ☞55ページ

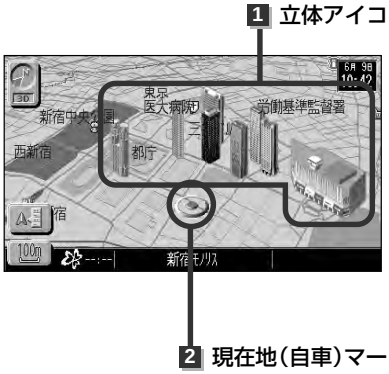
11 道路名(または周辺の名称)

12 情報パネル ☞150ページ

13 現在の時刻

地図画面の見かた(2)

3D地図画面



1 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

2 現在地(自車)マーク

走行中(▲マーク時)自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

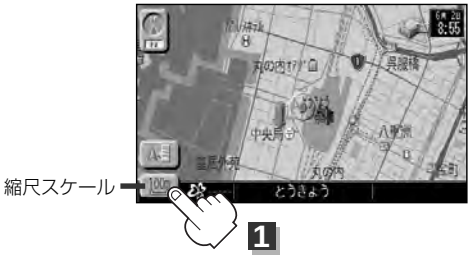
※停車時の現在地(自車)マークは“●”です。
ただし別売のジャイロユニット(NVP-J71D)接続中、または現在地(自車)マークをゴリラ/車にしている場合は、“●”になりません。

地図の縮尺レベル

地図縮尺	スケール
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

地図を拡大／縮小する

■ 本書では、画面をタッチして操作する方法を“～をタッチする”と表現しています。本体キー（パネル部）またはリモコンで操作する場合は“～を押す”と記載しています。本文では本体キー（パネル部）とタッチパネルを使用して説明していますが、リモコンでも同じ操作ができます。使用するボタンは白色表示しています。



1 スケール表示を表示させる。

＜地図画面で、画面の縮尺スケールをタッチする。

＜リモコンの場合
地図画面で 詳細 ／ 広域 ボタンを押す。

：画面にスケール表示が表示されます。

2 画面のスケール表示の数値または ＜詳細 ＞広域 ボタンをタッチしてお好みのスケールにする。

※リモコンの場合 詳細 ／ 広域 ボタンを押す。
またはカーソルを ＜詳細 ＞広域 にあわせ、実行ボタンを押す。

※2画面表示で右画面の地図を拡大／縮小する場合は、右画面の縮尺スケールをタッチして、同じように操作してください。また、 メニュー の 設定 の 地図を表示 よりスケールの変更をすることもできます。「2画面（右画面）表示の内容を設定する」141ページ

拡大（詳細地図）

＜詳細 ボタンをタッチ
（詳細 ボタンを押す）

＞広域 ボタンをタッチ
（広域 ボタンを押す）

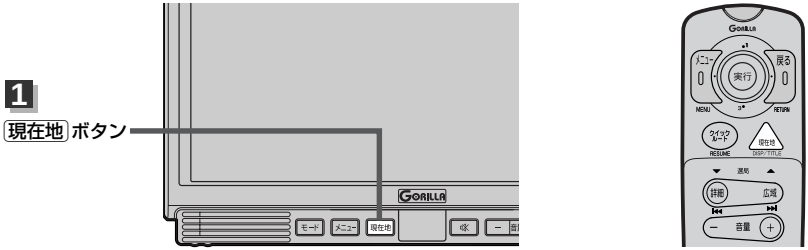
縮小（広域地図）

- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。”“より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ている時に＜／＞ボタンをタッチし続けるか詳細／広域ボタンを押し続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めた所の縮尺レベルで止まります。（右画面はできません。）縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」（44ページ）を参照してください。
- 市街地図データの収録エリアでは、市街地図表示用として最詳細レベル表示が2段階（12m、25mと）増えます。（2画面の右画面には市街地図は表示できません。）
  「市街地図の収録エリア」地図ディスク付属の説明書
  また、上記縮尺レベルで現在地の地図を表示している場合、速度50km以上になると、市街地図は解除されます。速度が30km以下になると、自動的に縮尺レベルは元に戻ります。
  ※スクロール地図を表示している場合は縮尺レベルは変化しません。
- 最詳細地図（12m）では、テナント情報マーク（●）が表示されます。情報を見たいテナント情報マーク（●）にカーソル（-┼-）を合わせ、カーソル（-┼-）が黄色になったら ボタンをタッチしクイックメニューを表示させ、テナント情報ボタンをタッチすると、テナント情報を見ることができます。（ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。）

現在地を表示する

本機は人工衛星からの情報(GPS情報)と車からの情報※(ジャイロセンサー、車速センサー)をもとに自車位置(現在地)を推定して地図上に表示したり、目的地までルート案内を行います。

※別売のジャイロユニット(NVP-J71D)を接続しないと(ジャイロセンサー、車速センサー)は働きません。

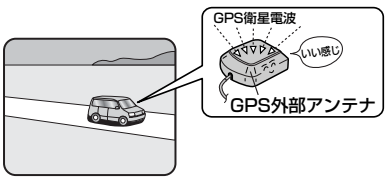


1 現在地 ボタンを押す。

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が緑色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。

「ナビゲーションシステムとは」24、25ページ
「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」27、28ページ



現在地(自車)マークの位置／方向をご自分で修正することもできます。
現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地(自車)マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。「現在地(自車)マークの位置／方向を修正する」147、148ページ

地図表示(方位)を切り替える(1)

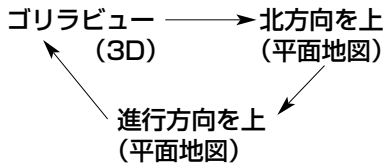
地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“ゴリラビュー”の3種類があります。

☞「メイン画面(地図)の設定を変える」143ページ
「2画面(右画面)表示の内容を設定する」141、142ページ

1 地図画面の ボタンをタッチする。

<リモコンの場合　ゴリラビューを押す

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。



●「進行方向を上」F

進行方向が常に上になるようにして、現在地(自車)マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。

●「北方向を上」N

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。

●「ゴリラビュー」3D

進行方向は常に画面の上方向になります。

- リモコンの[ゴリラビュー]ボタンを押しても地図表示を切り替えることができます。

※ただしリモコンでは、右画面の地図表示の変更はできません。右画面の変更は2画面のとき方位表示ボタンをタッチするか 設定 の 地図表示 の 右画面 で設定してください。

- 表示画面は 設定 の 地図表示 の メイン画面 でも変更できます。
  ☞「メイン画面(地図)の設定を変える」143ページ

地図表示(方位)を切り替える(2)

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。

ゴリラビューとは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。

平面地図画面について

- 停車時の現在地(自車)マークは、“●”です。別売のジャイロユニット(NVP-J71D)接続時の停車時の現在地(自車)マークは“▲”です。

ゴリラビューについて

- ゴリラビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 現在地(自車)マークのデザインを選ぶことができます。(標準／ゴリラ／車)
  ☞「ゴリラビュー時のマーク(標準／ゴリラ／車)を変更するには」149ページ
- 現在地(自車)マークのデザインが標準の場合、停車時のマークは“●”になります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。

見たい地域を探す（1）

見たい地域の方向に地図をスクロールすることができます。

地図を動かす（地図スクロール）

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する場合

1 地図の右上側をタッチする。

：地図がスクロールされ右上側の地図を表示します。

：スクロール枠の中を軽くタッチすると、微調整ができます。長めにタッチすると低速で動かすことができます。

：スクロール枠の外を軽くタッチすると高速でタッチしたところを中心に移動します。
長めにタッチすると高速で動かすことができます。

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 各矢印を少しずつタッチすると微調整ができます。
- 現在地に戻るときは、**現在地**ボタンを押すか画面の**戻る**ボタンをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動しますが、走行時は地図をタッチし続けても一定量の移動となります。

見たい地域を探す(2)

例 ゴリラビュー表示画面で地図を動かす場合

1 **画面をタッチする。**

：／／／ボタンが表示されます。

2 **動かしたい方向の／／／ボタンをタッチする。**

：上側にスクロールします。

：下側にスクロールします。

：カーソルを中心に右回転(時計まわり)します。

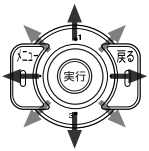
：カーソルを中心に左回転(反時計まわり)します。

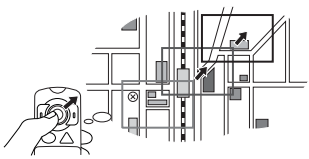
地図画面を平面地図画面、ゴリラビューと切り替えるには「地図表示（方位）を切り替える」48ページまたは「メイン画面(地図)の設定を変える」143ページを参照してください。

例 リモコンで地図を動かす場合

1 **カーソルキーをスクロールしたい方向へ動かす。**

：地図がスクロールされます。



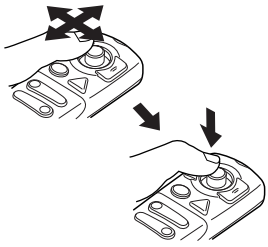


押し続けると連続してスクロールします。カーソルキーは8方向に動かすことができます。

リモコンの主な便利機能

詳しくは「各部の名称とはたらき」34、195、207、208ページまたは簡易説明書参照。

画面のメニュー等を選択し、実行するときに使用



1 **画面上の項目を選ぶ。（✣）**

カーソルキーを使用して選びます。

2 **選んだ項目を押す（実行する）。**

実行 ボタンを押します。
選んだ項目の内容を実行したり、次画面を表示させます。
※リモコンで選んだ項目は外わくが黄色に点滅表示されます。外わくの点滅を止めることもできます。☞「システムの設定を変える」150ページ

戻る ボタンの使い方

戻る ボタンには、二つの意味があります。

- **一つ前の操作の画面に戻る。（キャンセル）**
  設定途中などで押すと、設定内容などがキャンセルされて一つ前の画面に戻ります。
- **設定の終了**
  各種設定が終了した後などに押すと、設定内容が更新されて地図画面などに戻ります。
  クイックメニュー表示を“閉じる”ときにも使用します。

本書では、設定の終了など、必ず 戻る ボタンを押さなければならない場合は、操作手順中に明記しています。それ以外のときに押すと設定内容などが一つ前の画面に戻ります。

MUTE ボタンについて

- **MUTE ボタンを押すと、“消音”が表示され、音声を一時的に消すことができます。もう一度押すと、“消音”が消え、音声が出るようになります。**
- **MUTE ボタンを2秒以上押すと、“画像OFF”表示とともに、映像を消すことができます。もう一度2秒以上押すと、映像が表示されます。**

2画面 ボタンについて

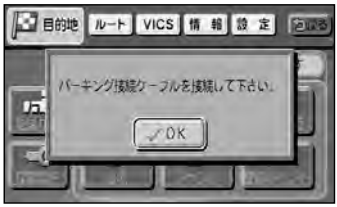
全画面表示↔2画面表示の切り替えを行ないます。

メニュー項目一覧

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行います。[メニュー]ボタンを押し、トップメニューを表示させてお好みのメニューを選び、サブメニューの中から実行したい項目をタッチして各操作に入ります。

※走行中操作できない項目は暗くなります。

地図表示画面より[メニュー]ボタンを押してメニューを表示させた場合、パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続しないと“パーキング接続ケーブルを接続して下さい。”とメッセージが表示されます。また、多くの項目が選択できません。



トップメニュー

サブメニュー

住所71ページ
電話番号72、73ページ
施設50音74、75ページ
自宅76ページ
ジャンル77、78ページ
登録ポイント82ページ

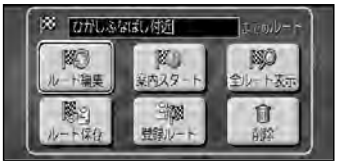
目的地をいろいろな方法で設定します。

目的地履歴83、84ページ
郵便番号85、86ページ
地名50音87、88ページ
周辺施設89、90ページ
マップコード91ページ
緯度・経度92ページ

地図から93ページ
探索条件69、70ページ

トップメニュー

サブメニュー



ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行います。

ルート編集97～107、115ページ
案内スタート／ストップ108ページ
全ルート表示109ページ
ルート保存110ページ
登録ルート111、112ページ
削除113ページ

トップメニュー

サブメニュー

文字情報や図形情報などVICSに関する情報を受信します。

※ビーコンはオプションです。ビーコンに関するメニュー表示は別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V7)が必要です。

「本機にNVP-V7を接続した場合」182～190ページ

文字情報166、167ページ
図形情報168ページ
緊急情報169、170ページ
受信番組設定165ページ
周波数設定173～181ページ
表示設定171、172ページ

トップメニュー

サブメニュー

各種情報を見たり自宅登録やポイント編集などを行います。

GPS情報125ページ
車両センサー126ページ
ETC情報127、128ページ
ポイント編集129～135ページ
走行軌跡136～138ページ

トップメニュー

サブメニュー

ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

地図表示141～144ページ
ルート案内145、146ページ
現在地147～149ページ
システム設定150、151ページ
到着予想設定152ページ
壁紙変更153ページ

クイックメニューについて

走行中操作できないボタンは表示されません。

本機では、主な操作を簡単にするため、クイックメニューを設けています。

ボタンタッチ(リモコンの場合[実行]ボタンを押す)＝クイックメニューを開く
／ボタンタッチ(リモコンの場合[ページ]ボタンを押す)＝ページ戻し／送り
ボタンタッチ(リモコンの場合[戻る]ボタンを押す)＝クイックメニューを閉じる

現在地表示時にボタンをタッチした(またはリモコンの[実行]ボタンを押した)場合

自宅へ
自宅までのルートを探索します。(クイックルート探索 64ページ)
※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「自宅を登録する」59～62ページ

再探索
ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。
「ルート探索条件の設定をする」69、70ページ／「ルートから外れてしまったら」114ページ
※ルート案内をストップ(表示灯消灯)している場合、このボタンは表示されません。

ルート案内
タッチするたびに、ルート案内スタート↔ストップが切り替わります。(選択時表示灯点灯)
「ルート案内をスタート／ストップする」108ページ
※ルートが設定されていない場合、このボタンは表示されません。

地点を登録 ☆
地点(ポイント)の登録を行います。「ポイントを登録する」57ページ

2画面
タッチするたびに、2画面表示↔全画面表示と切り替わります。(選択時表示灯点灯)
「2画面表示にする」67ページ

ルート情報表示
ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示したいときに使用します。(選択時表示灯点灯＝ルート情報を表示)
「2画面(右画面)表示の内容を設定する」141ページ
※ルート案内を停止、全画面表示にしている場合、このボタンは表示されません。

高速道路情報 *
IC／JCT／PA／SAで詳細情報がある場合に、特徴や施設情報などを表示するときに使用します。「2画面(右画面)表示の内容を設定する」141、142ページ
※タッチパネル操作で詳細情報を表示する場合は、直接右画面のIC／JCT／PA／SAボタンをタッチします。

地図スクロール時にボタンをタッチした(またはリモコンの[実行]ボタンを押した)場合

目的地にする
目的地を登録し、ルートを探索します。「クイックルート探索をする」63ページ

出発地にする *
出発地を登録し、ルート探索します。「(出発地の変更)」103、104ページ

経由地にする *
経由地を登録し、ルートを探索します。
「(経由地の追加)／(経由地の変更／削除)」105、106ページ

自宅にする *
自宅を登録します。「自宅を登録する」59～62ページ

テナント情報
テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報)が確認できます。
※最詳細地図(12m)でテナント情報マーク()にカーソルの中心()がある場合に情報を見ることができます。「主な特長」16ページ

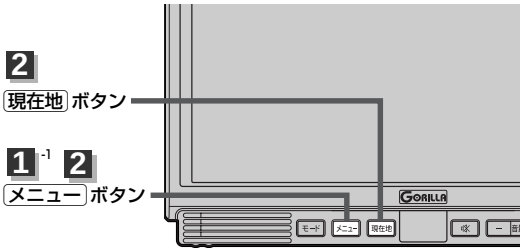
地点を登録 ☆参照

周辺検索
スクロール先の周辺施設を検索することができます。
「周辺にある施設から地点を探す」89、90ページ

＊印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。



本書では、パネルに配置している本体キー(操作説明では“○○ボタン”と説明しています。)と画面に表示されるタッチボタンを使って操作説明をしています。

例 GPS情報画面を見る場合

1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、GPS情報 ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。

※メニュー ボタンを1.5秒以上押した場合は、設定MENUが表示されます。
☞「映像を調整するには」253ページ

“GPS情報”を選んだ場合

GPS情報画面（走行中）

2 見終わったら…

＜現在地 ボタンを押す。
：現在地の地図画面に戻ります。

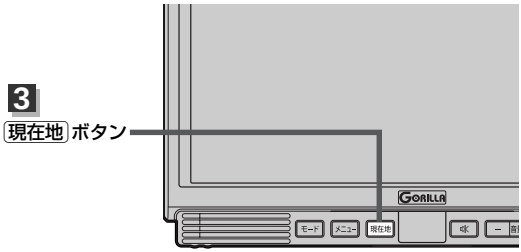
＜戻る ボタンをタッチする。
：メニュー画面に戻ります。

＜メニュー ボタンを押す。
：メニュー画面に戻ります。

※画面に操作説明が表示された場合は、説明にしたがってください。

ポイントを登録する

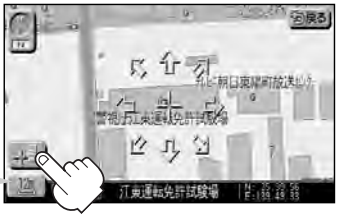
覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大100か所)



1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(−┼−)を合わせ、[ボタンをタッチする。

：クイックメニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



2 地点を登録 ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました”とメッセージが表示され、地図上にポイントマークが追加されます。

3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチするか 現在地 ボタンを押す。

：現在地の地図に戻ります。

- リモコンの場合、実行 ボタンを押すとクイックメニューが表示されます。カーソルキーを(⬍)動かして 地点を登録 を選択し 実行 ボタンを押してポイントを追加してください。
- 現在地表示時に [ボタンをタッチ(実行 ボタンを押)しても手順 2 のように登録できます。
- メニュー の 設定 の システム設定 の“登録ポイントを表示”で しない に設定している場合は、ポイントを登録しても地図上にマークはあらわれません。
  「システムの設定を変える」150、151ページ
- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

登録ポイント(地点)について

登録ポイントの名称、マークは変更することができます。
また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。
「登録ポイントの編集／見る」129～132ページ

登録ポイントの地図は、メニューの 目的地 の 登録ポイント で、呼び出すことができます。
「登録ポイントで地点を探す」82ページ
また、「登録ポイントの地図を呼び出す」133ページでも呼び出せます。

登録ポイントは、ルート設定で出発地／経由地／目的地を
登録するときに、すばやく登録できます。
「1ルート探索／複数ルート探索をする」98～102ページ

経由地登録時

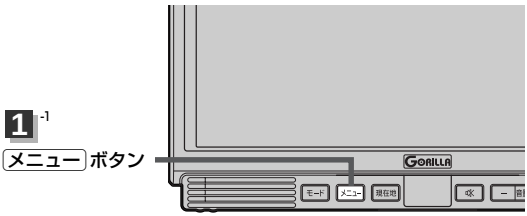
地図上の登録ポイントマークは、メニューの 設定 の システム設定 の“登録ポイントを表示”で しない に設定すると、表示されません。
「システムの設定を変える」150、151ページ

自宅は、必ず、登録ポイント編集リストの最初に登録されます。
また、自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。
「クイックメニューについて」55ページ
「クイックルート探索をする」63ページ

登録した内容は、本機内にメモリーされます。

自宅を登録する(1)

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

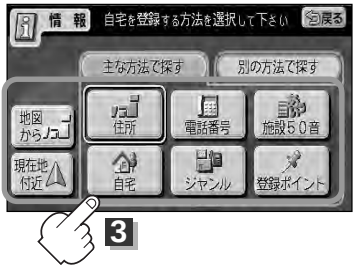
1

メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
ポイント編集ボタンをタッチする。
：登録ポイント編集画面が表示されます。

2

自宅登録ボタンをタッチする。
：自宅登録方法画面が表示されます。

3 登録方法を選び、タッチする。



- 地図から：この画面に入る前の地図を表示
- 現在地付近：現在地の地図を表示
- 住所 ☞71ページ
- 電話番号 ☞72、73ページ
- 施設50音 ☞74、75ページ
- ジャンル ☞77、78ページ
- 登録ポイント ☞82ページ
- 目的地履歴 ☞83、84ページ
- 郵便番号 ☞85、86ページ
- 地名50音 ☞87、88ページ
- 周辺施設 ☞89、90ページ
- マップコード ☞91ページ
- 緯度／経度 ☞92ページ
- 自宅：すでに自宅が登録されている場合に、登録済の周辺地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① 住所 ボタンをタッチする。

② リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番”“地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図とクイックメニューが表示されます。
（地図から ／ 現在地付近 で探索した場合は、地図のみ表示されます。）

リスト画面

地名の頭文字表示

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

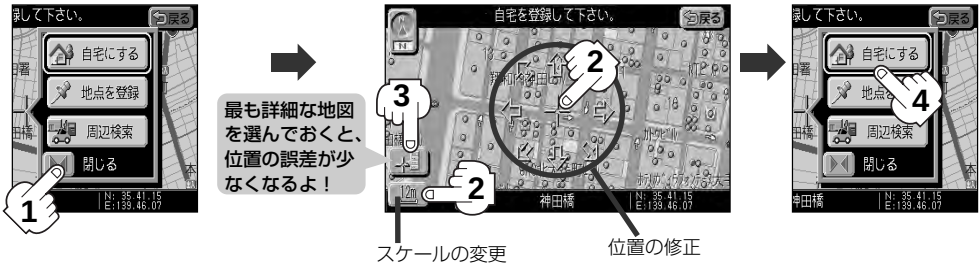
自宅を登録する(2)

4 自宅を登録します。

<表示された位置で良い場合
自宅にする ボタンをタッチする。

<地図のみ表示された場合
ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、
自宅にする ボタンをタッチする。

<位置の修正やスケールの変更などをする場合
ボタンをタッチし、クイックメニューを閉じる。修正や変更が終わったら、ボタンをタッチして再びクイックメニューを表示させ、**自宅にする** ボタンをタッチする。



<リモコンで自宅を登録するときは・・・

- 表示された位置で良い場合
  カーソルが **自宅にする** を選択しているのを確認し[実行]ボタンを押す。
- 地図のみ表示された場合
  [実行]ボタンを押してクイックメニューを表示させ、**自宅にする** を選択し[実行]ボタンを押す。
- 修正や変更をする場合
  [戻る]ボタンを押しクイックメニューを閉じ、修正(カーソルキーで位置の修正や[広域]／[詳細]ボタンでスケールの変更)後[実行]ボタンを押してクイックメニューを表示させ、**自宅にする** を選択し[実行]ボタンを押す。

：登録ポイント編集画面に戻ります。(自宅は登録され、地図上にマークが表示されます。)
登録した位置を確認したい場合は **自宅** ボタンをタッチし、**地図表示** ボタンをタッチすると地図が表示されます。

- 自宅が登録されていない場合、自宅項目に“<登録されていません>”と表示されます。
- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は129～132ページを参照してください。
- すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
- [メニュー]の **設定** の **システム設定** の“登録ポイントを表示”で **しない** に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。
  「システムの設定を変える」150、151ページ
- 登録した自宅は削除することができます。「登録ポイントを削除する」135ページ

自宅の位置を変更するには

登録した自宅の位置を変更することができます。

1 手順 **1** ～ **4** (59～61ページ)にしたがって操作する。

：上記手順 **4** のとき **自宅にする** ボタンをタッチすると変更確認画面が表示されます。

2 **はい** ボタンをタッチする。

：位置が変更され、登録ポイント編集画面に戻ります。

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示する」47ページ

現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。「現在地(自車)マークの位置／方向を修正する」147、148ページ

方位表示の背景が緑色ならOK!

現在地表示画面(例)

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

「見たい地域を探す」50、51ページ 「地図を拡大／縮小する」45、46ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、メニューボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。

＜リモコンの クイックルート ボタンを押して探索することもできます。
カーソルを目的地に合わせ、 クイックルート ボタンを押す。確認画面が表示されるので **はい** を選択し 実行 ボタンを押す。

：参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ルート確認画面になるまで、しばらくお待ちください。
ルート確認画面で **案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は **はい** を、一般道路上に登録する場合は **いいえ** をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示する」47ページ

方位表示の背景が緑色ならOK!

現在地表示画面(例)

現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。「現在地(自車)マークの位置／方向を修正するには」147、148ページ

2 現在地表示中に A 4 ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、**自宅へ** ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

＜リモコンの クイックルート ボタンを押して探索することもできます。
現在地表示中に クイックルート ボタンを押す。
確認画面が表示されるので **はい** を選択し 実行 ボタンを押す。

：参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ルート案内を開始します。

- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。「自宅を登録する」59～62ページ
- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- A 4 ボタン(クイックメニュー)の詳しい内容は「クイックメニューについて」55ページを参照ください。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート確認画面の見かた

（例）

現在地から目的地までのおおよその距離と所要時間
（有料道路をルート探索した場合は料金を表示し、一般道路や一部の有料道路等で料金が不明な場合は「－－－円」と表示されます。）
「料金表示について」 70ページ

設定ルート

目的地

出発地

- シミュレーション走行（116ページ）、ルート情報（141、142ページ）、音声案内（65、66、146ページ）など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色（ピンク／緑）を選ぶことができます。
  ※どちらを選んだ場合も、有料道路は、青色になります。
  「ルート案内画面の設定を変える」145、146ページ

音声案内について

音声案内時の注意点

■本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。

■音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。

■音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。

■音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。

■音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

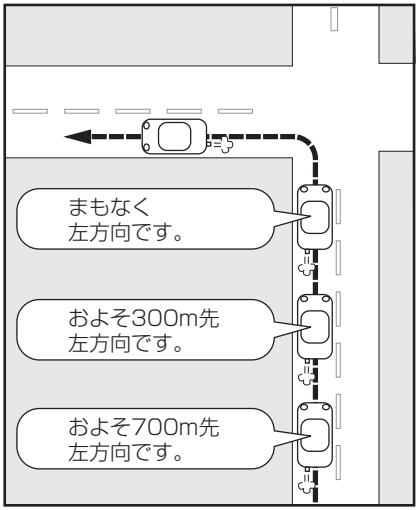
■経由地に近づくと“まもなく経由地付近です。”と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

■目的地に近づくと“まもなく目的地付近です。”と音声案内が行なわれ、音声案内（ルート案内）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

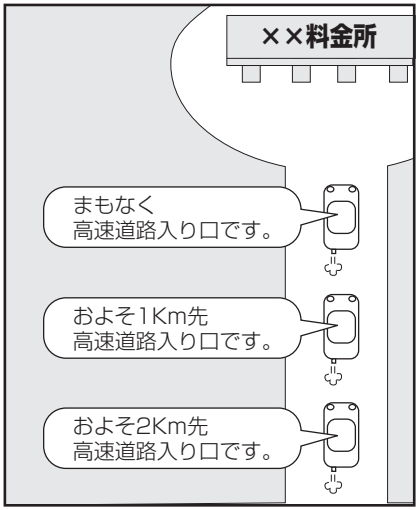
- 音声案内は、実際の道路と地図DVD-ROMの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などに従ってください。
- リチウムイオン充電電池使用時、音声案内はしません。

目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。
（音声案内）

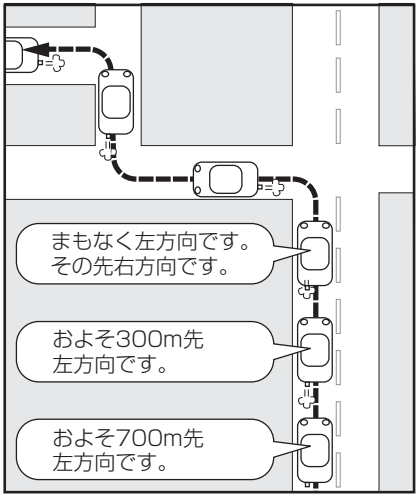
一般道の交差点



高速道路入口

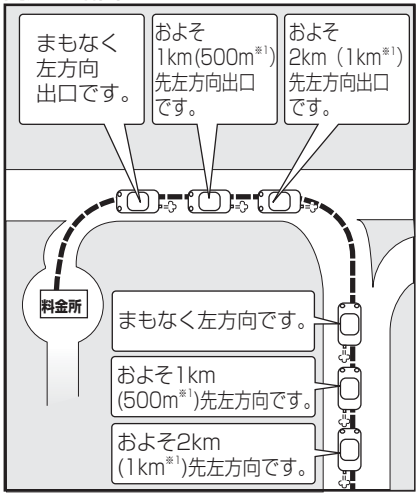


一般道の連続した交差点



※：連続した交差点が三つ以上続く場合に
案内します。

高速道路出口



※1：都市内高速、有料道路（首都高など）を
走行中の案内です。
無印：都市間高速（東名高速など）を走行中の
案内です。

2画面表示にする

現在地表示時、画面を2つに分けて、右側に縮尺レベルの異なる地図やルート情報などの情報画面を表示させることができます。

※ルート情報は、ルート案内走行時とシミュレーション走行時に表示できます。

1 現在地表示時に、[A]ボタンをタッチする。

：クイックメニューが表示されます。

＜リモコンの場合、現在地表示中に[実行]ボタンを押してクイックメニューを表示させ、カーソルキー(⬍)を動かして 2画面 を選択し、[実行]ボタンを押すと2画面表示になります。また、[2画面]ボタンを押してダイレクトに変更することもできます。(押すたびに2画面表示↔全画面表示と切り替わります。)

2 2画面 ボタンをタッチする。

：2画面表示になります。

全画面表示に戻すときは

もう一度、 2画面 ボタンをタッチする。

△／▽ボタンタッチでページ戻し／送り表示

地図を表示の場合

- 2画面表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- ルート情報は、ルート案内時のみ表示されます。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- シミュレーション走行中は2画面表示↔全画面表示の切り替えはできません。

右画面の方位／縮尺スケールを変えるには

2画面表示のとき右画面の設定を変えることができます。

方位表示ボタンをタッチする。

N ：北方向を上

F ：進行方向を上

縮尺スケールボタンをタッチする。

[>]または数値ボタン：広域(縮小)

[<]または数値ボタン：詳細(拡大)

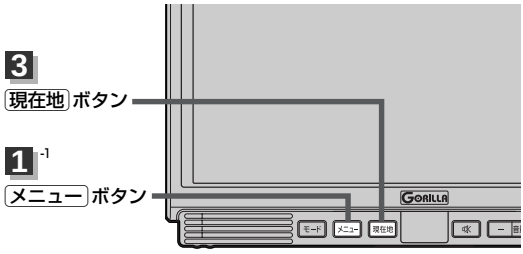
- 方位の切替は“北方向を上”と“進行方向を上”です。
- リモコンでの方位と縮尺スケールの操作はできません。画面の方位表示／縮尺スケールボタンをタッチするか[メニュー]の 設定 の 地図表示 の 右画面 の 地図を表示 ボタンをタッチして変更します。
- 右画面のフリーズームはできません。

目的地を探す

ルート探索条件の設定をする ……69、70
住所で地点を探す……71
電話番号で地点を探す……72
　訪問先の電話番号を入力した場合……73
施設の名前で地点を探す[50音]……74、75
自宅周辺の地図を表示する……76
施設のジャンルから地点を探す ……77、78
表示できる施設 ……79～81
登録ポイントで地点を探す……82
目的地履歴の中から地点を探す／削除する……83
　地図を表示する場合……83
　目的地履歴を削除する場合……84
郵便番号で地点を探す ……85、86
地名から地点を探す[50音]……87、88
周辺にある施設から地点を探す ……89、90
マップコードで地点を探す……91
緯度・経度で地点を探す……92
地図から地点を探す……93

ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。

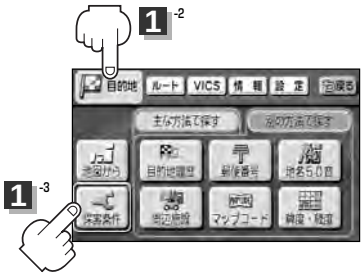


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

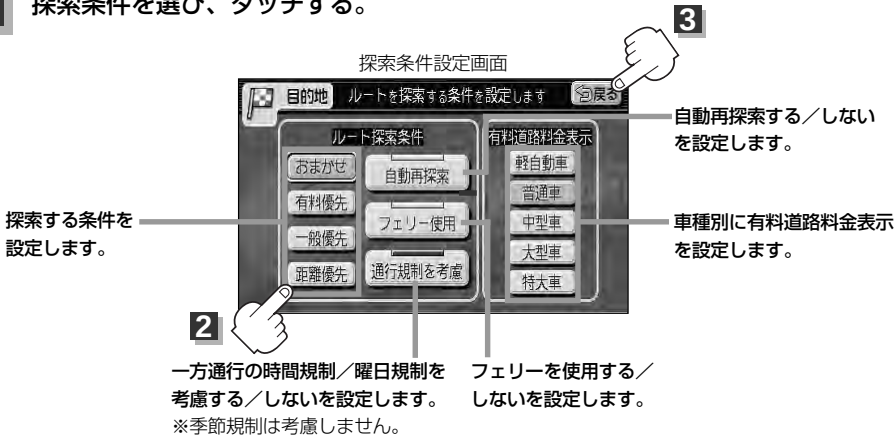
メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
探索条件 ボタンをタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。



2

探索条件を選び、タッチする。



3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

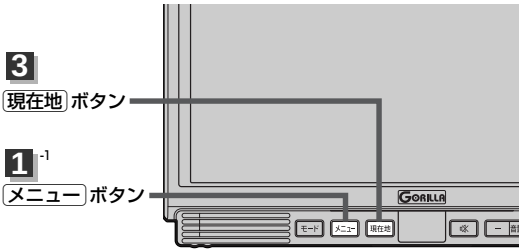
- 探索条件で 一般優先 または 距離優先 を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- おまかせ 、 有料優先 、 一般優先 、 距離優先 は、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを使用する設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを使用する設定にしていても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行なうルート案内探索の探索条件になります。

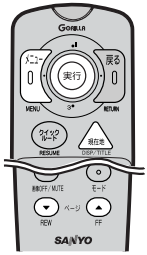
料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、それらに接続される日本道路公団管理の一般道路に限定されます。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されず、「－－－円」と表示されます。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時にも、料金の表示は「－－－円」となります。)
- “○○IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない(「－－－円」となる)場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。

住所で地点を探す

住所を入力して地点を探すことができます。





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押して、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の 住所 ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

2

リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番”“地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：周辺の地図が表示されます。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

※ ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。再度クイックメニューを表示させるときは ボタンをタッチしてください。

「クイックメニューについて」55ページ

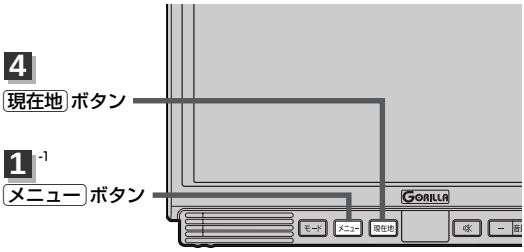
3

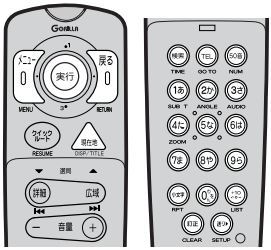
現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押してください。再度クイックメニューを表示させる場合は 実行 ボタンを押します。
- 場所によっては“丁目・字・街区・地番・戸番”“地番・戸番・枝番”が出ず、代表地点が表示される場合があります。

電話番号で地点を探す(1)

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。





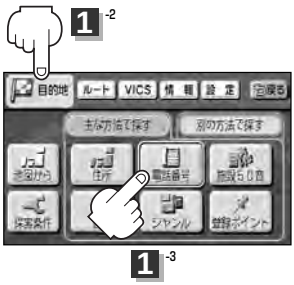
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の 電話番号 ボタンをタッチする。

：電話番号検索入力画面が表示されます。

＜リモコンのフリップを開け、TEL ボタンを押すと、手順 2 の画面が表示されます。



2

数字をタッチして、電話番号を入力する。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。

入力した数字を1つ訂正する場合 訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合 訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
入力した電話番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図が表示されます。
＜リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

＜リモコンのカーソルキーで番号を入力するときは
カーソルキーを動かしてキーボードから数字(0 ～ 9)を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

＜リモコンの10キーで番号を入力するときは
リモコンのフリップを開け、10キー(0 ～ 9)を押します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

電話番号で地点を探す(2)

3 周辺の地図が表示されます。

※ ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。

※訪問先宅の電話番号を入力した場合は、電話番号登録者名入力画面が表示されます。

「訪問先の電話番号を入力した場合」下記

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は[戻る]ボタンを押してください。再度クイックメニューを表示させる場合は[実行]ボタンを押します。

4 現在地に戻るときは、[現在地]ボタンを押す。

- 該当する番号が収録されていない場合は、“該当する番号は収録されていません”と表示されるため番号を確認のうえ、もう一度入力し直してください。
- 場合によってはピンポイント検索できないことがあります。

訪問先の電話番号を入力した場合

プライバシー保護のため、訪問先宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

電話番号登録者名入力画面が表示されます。
登録者名の名字(かな6文字まで)を入力後、
検索 ボタンをタッチしてください。

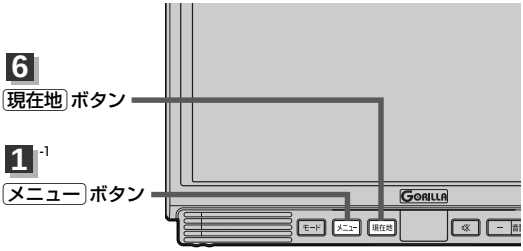
：入力した名字が正しい場合は、訪問先宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、“名字が間違っています。ご確認の上、再度入力してください。”と表示されます。

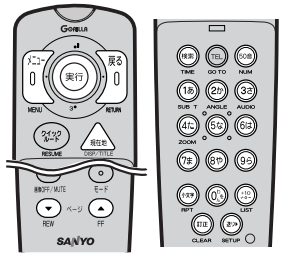
※該当するデータが収録されていない場合は、地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。文字の入力のしかたについては、「施設の名前で地点を探す[50音]、の手順 2 (74ページ)をご参照ください。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 訪問先宅電話番号検索では、一部検索できない場合または、ピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開訪問先宅のデータは収録されておりません。

施設の名前で地点を探す（1）［50音］

主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。





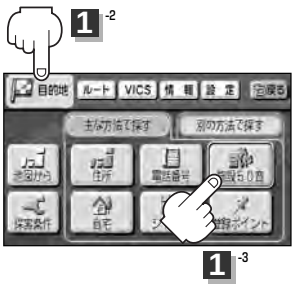
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の 施設50音 ボタンをタッチする。

：施設50音入力画面が表示されます。

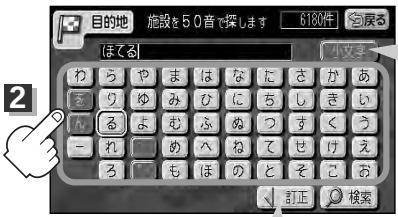
＜リモコンのフリップを開け、50音 ボタンを押すと、手順 2 の画面が表示されます。



2

文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「とうきょう」と入力するだけでも施設を検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する施設を絞り込むことができます。
- 入力できない文字は暗くなります。



小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

入力した文字を1つ訂正する場合 訂正 ボタンをタッチします。
全ての文字を訂正する場合 訂正 ボタンを長めにタッチします。

＜リモコンのカーソルキーで文字の入力をするときは

カーソルキーを動かしてキーボードから文字を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

＜リモコンの10キーで文字を入力するときは

リモコンのフリップを開け、10キーを使って文字を入力します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。「リモコンの10キーで文字を入力するには」35、36ページ

施設の名前で地点を探す(2)［50音］

3 **検索** ボタンをタッチする。

＜リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

※検索施設が1万件以上ある場合 **検索** ボタンは選択できません。1万件以下になるよう入力してください。

4 リストから“施設名”を選択しタッチする。

＜複数の都道府県に施設がある場合は **絞り込み** ボタンが表示されます。タッチすると都道府県名を絞り込むことができます。

：施設周辺の地図が表示されます。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

このボタンで絞り込み

5 ＜周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

施設に提携駐車場がある場合は **駐車場** ボタンが表示されます。**駐車場** ボタンをタッチしてリストを表示させ選択すると、提携駐車場情報画面が表示され情報の確認ができます。**地図** ボタンをタッチすると駐車場周辺の地図を表示します。

詳細情報画面

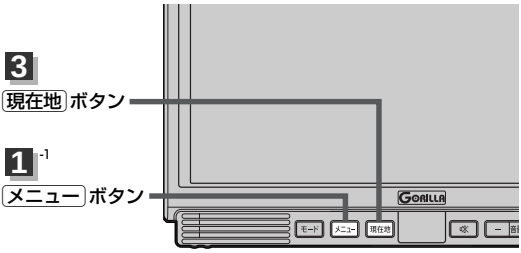
駐車場リスト画面

提携駐車場情報画面

6 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「自宅を登録する」59～62ページ

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の 自宅 ボタンをタッチする。

：自宅周辺の地図が表示されます。

2

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じてください。

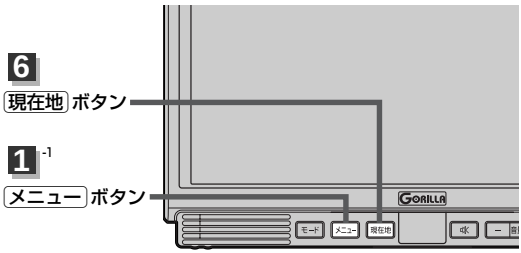
※リモコンの場合 戻る を押すとクイックメニューを閉じます。

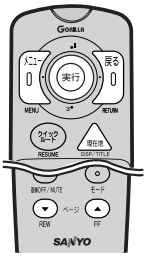
3

現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

施設のジャンルから地点を探す

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(79〜81ページ)を参照してください。





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の **ジャンル** ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

2

リストから画面にしたがって施設の種類を選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

- ▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

3

リストから“都道府県名”を選択し、タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。

- ▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

4 リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

5 ＜周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は
戻る ボタンを押します。

＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

施設に提携駐車場がある場合は **駐車場** ボタンが表示されます。

駐車場 ボタンをタッチしてリストを表示させ選択すると、提携駐車場情報画面が表示されて情報の確認ができます。 **地図** ボタンをタッチすると駐車場周辺の地図を表示します。

詳細情報画面

駐車場リスト画面

提携駐車場情報画面

6 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、 **戻る** ボタンをタッチ（ 戻る ボタンを押）して、訂正したいリストまで戻してください。

表示できる施設(1)

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ガソリンスタンド

駐車場

一般駐車場、路上パーキング*　　* 路上パーキングは周辺検索のみです。

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、マンガ喫茶、インターネットカフェ、プラネタリウム、クラブ・ライブハウス

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、家族旅行村、国民休暇村、民宿

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、ドラッグストア、パン・お菓子、プレイガイド、家電、携帯電話ショップ、複合大型商業施設、酒屋、ペット、理容・美容、花屋、園芸店、家具店、インテリア用品店、めがね屋、釣具店、アウトドア用品店、CDレコード店、中古CDレコード店、レンタルビデオ・CD

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス

ゆ

温泉、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ

トイレ

トイレ

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

公共施設

役所、警察署・交番、郵便局、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、大使館・領事館、TV局、ラジオ局、新聞社、運転免許試験場

学校

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、各種専門学校、予備校

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

カーディーラー

スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、日産部品、ホンダ、マツダ、三菱、アウディ、アルファロメオ、オペル、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、現代、BMW、フィアット、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ポルシェ、ボルボ、メルセデスベンツ、ヤナセ、ランドローバー、ルノー、ローバー、その他カーディーラー

表示できる施設(2)

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク

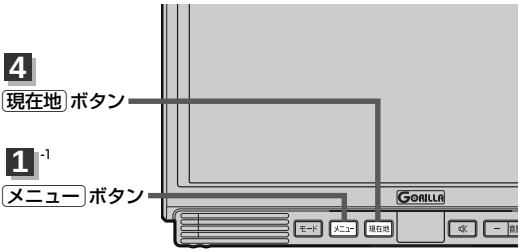
エコステーション

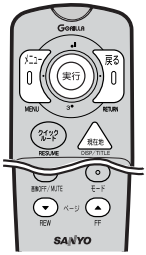
エコステーション

ジャンル検索と周辺施設検索では、記載内容や記載順は異なります。

登録ポイントで地点を探す

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の 登録ポイント ボタンを
タッチする。

：登録ポイント検索リストが表示されます。

2

リストから“ポイント”を選びタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

3

＜周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押します。

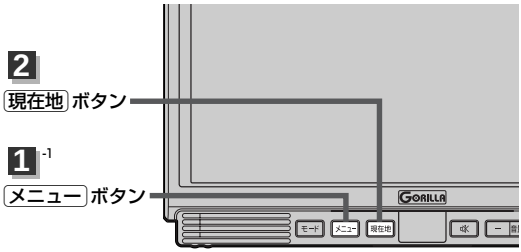
- この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておかないと、使えません。
「ポイントを登録する」57ページ

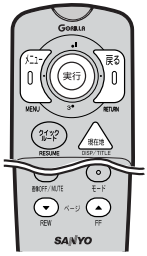
4

現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

目的地履歴の中から地点を探す／削除する

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。
一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。



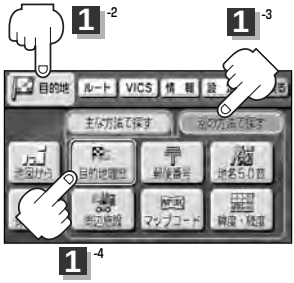


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
別の方法で探す の 目的地履歴 ボタンをタッチする。

：目的地履歴リスト画面が表示されます。



地図を表示する場合

リストから見たい履歴を選びタッチする。

：選択した地点付近の地図を表示します。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示
※リモコンの ページ ボタンでもできます。

※ ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。
再度クイックメニューを表示させるときは ボタンをタッチしてください。
「クイックメニューについて」55ページ

- 設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。
- リモコンの場合は 戻る ボタンを押すとクイックメニューを閉じることができ、 実行 ボタンを押すと再びクイックメニューを表示させることができます。

目的地履歴を削除する場合

① リストから削除したい履歴の
🗑 ボタンをタッチする。

② **はい** ボタンをタッチする。
：選択した履歴を削除し、
リスト画面に戻ります。

※リストに他に履歴がない場合はメニュー画面に戻ります。

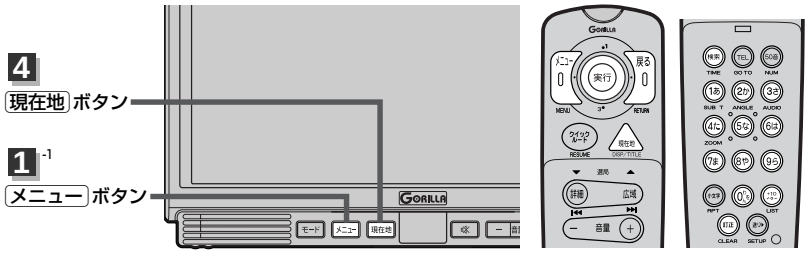
∧／∨ボタンをタッチまたはリモコンの ページ ボタンでページ戻し／送りができます。

2 現在地に戻るときは 現在地 ボタンを押す。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

郵便番号で地点を探す

ポスタルガイド等に掲載されている郵便番号から、施設付近の地図を表示することができます。

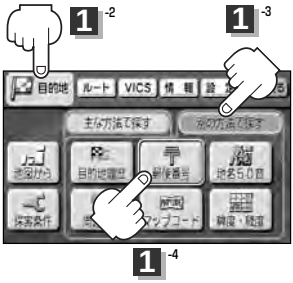


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
別の方法で探す の 郵便番号 ボタンをタッチする。

：郵便番号入力画面が表示されます。



2

数字をタッチして、郵便番号を入力する。

※3桁以上の入力が必要です。

入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
入力した郵便番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図が表示されます。
<リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

<リモコンのカーソルキーで番号を入力するときは
カーソルキーを動かしてキーボードから数字(0 ～ 9)を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

<リモコンの10キーで番号を入力するときは
リモコンのフリップを開け、10キー(⓪～⑨)を押します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

3 **検索ボタンをタッチする。**

＜リモコンのフリップを開け、検索ボタンを押して検索することもできます。

：周辺の地図が表示されます。

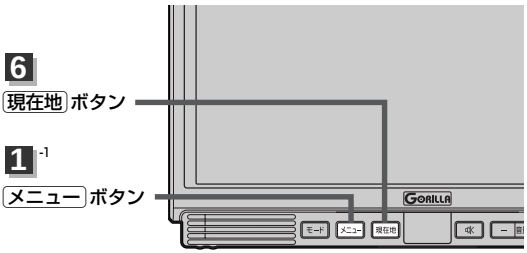
※クイックメニューは ボタンをタッチすると閉じることができます。
リモコンでクイックメニューを閉じる場合は戻るボタンを押します。

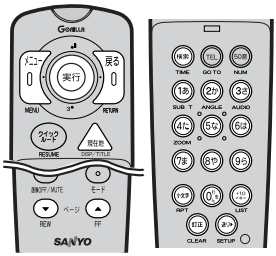
4 **現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。**

企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

地名から地点を探す［50音］

地名を入力して地点を探すことができます。



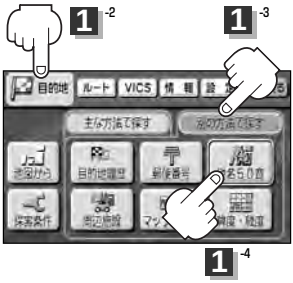


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択し、
別の方法で探す の 地名50音 ボタンをタッチする。

：地名50音入力画面が表示されます。



2

文字をタッチして、地名をひらがなで入力する。

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「ちゆうおう」や「ちよた」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。
- 入力できない文字は暗くなります。

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

入力した文字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。

全ての文字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

＜リモコンのカーソルキーで文字の入力をするときは

カーソルキーを動かしてキーボードから文字を選択し、実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、実行 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

＜リモコンの10キーで文字を入力するときは

リモコンのフリップを開け、10キーを使って文字を入力します。入力を間違えたときは、訂正 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。「10キーで文字を入力するには」35、36ページ

3 検索ボタンをタッチする。

＜リモコンのフリップを開け、検索ボタンを押して検索することもできます。

※検索施設が1万件以上ある場合 検索 ボタンは選択できません。1万件以下になるよう入力してください。

4 リストから“地名”を選びタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンのページボタンでもできます。

5 周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

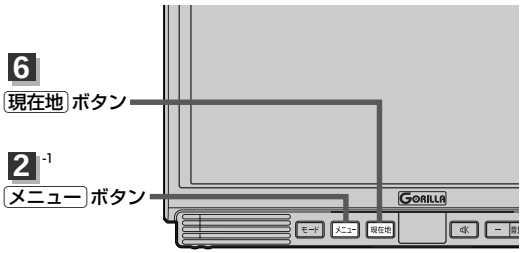
※再度クイックメニューを表示させるときはボタンをタッチしてください。

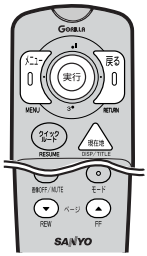
※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は戻るボタンを押してください。
再度クイックメニューを表示させる場合は実行ボタンを押します。

6 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

周辺にある施設から地点を探す

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」（79〜81ページ）を参照してください。





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

1

- **現在地周辺の施設を検索する場合**

  現在地 ボタンを押します。

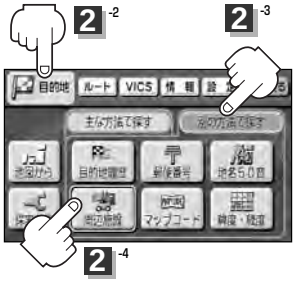
- **スクロール先周辺の施設を検索する場合**

  地図上のカーソルを検索したい施設の場所に合わせます。

2

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
別の方法で探す の 周辺施設 ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。



3

リストから画面にしたがい施設の種類を選択してタッチした後、さらに細かく分類された施設の種類を画面にしたがってタッチしていく。

4

リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：周辺の地図が表示されます。

- ∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

訂正したい場合は、 戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

5 ＜周辺の地図を見る場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は
戻る ボタンを押します。

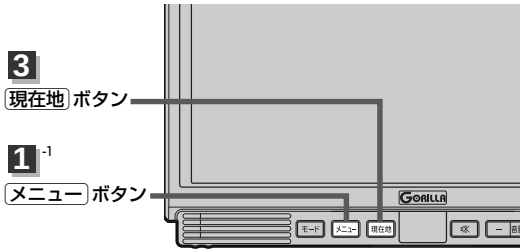
＜施設の詳細情報を見る場合

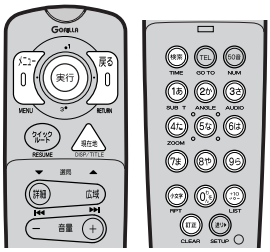
施設の詳細 ボタンをタッチする。

6 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

マップコードで地点を探す

ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。



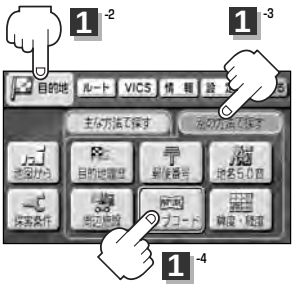


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
別の方法で探す の マップコード ボタンをタッチする。

：マップコード入力画面が表示されます。



2

数字をタッチして、マップコードを入力し、
検索 ボタンをタッチする。

入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 2 (72ページ)を参照。

：周辺の地図が表示されます。 ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は、 戻る ボタンを押します。

3

現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

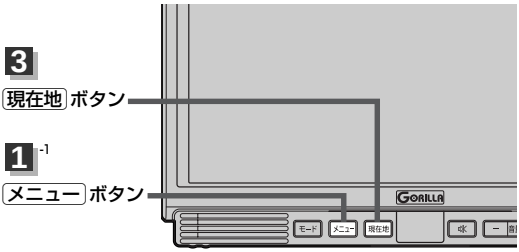
マップコードについて

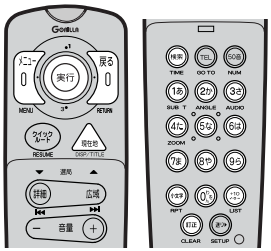
- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
  ※マップコードを掲載したガイドブックは、JTB出版社などから出版されています。
  全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。

<マップコードはデンソーの登録商標です。>

緯度・経度で地点を探す

見たい場所の緯度と経度を入力して地点を探すことができます。



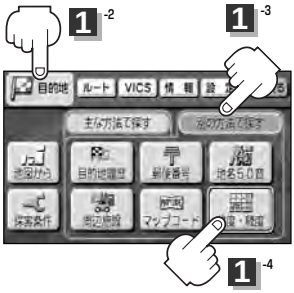


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
別の方法で探す の 緯度・経度 ボタンを
タッチする。

：緯度・経度入力画面が表示されます。



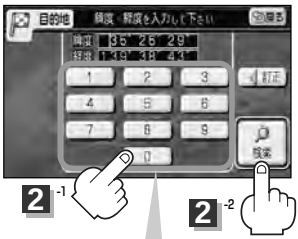
2

数字をタッチして、緯度(北緯)→経度(東経)の順に入力し、 検索 ボタンをタッチする。

入力方法は「電話番号で地点を探すの手順 2 (72ページ)を参照。

：周辺の地図が表示されます。
ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。

※リモコンでクイックメニューを閉じる場合は、 戻る ボタンを押します。



数字入力時、選べない数字は暗くなります。

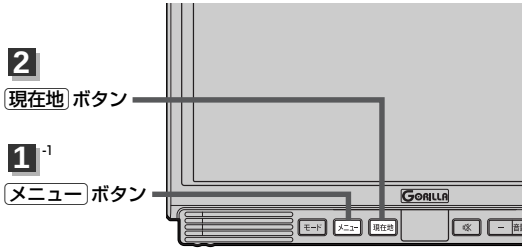
3

現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“このディスクには指定の地図が収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。

地図から地点を探す

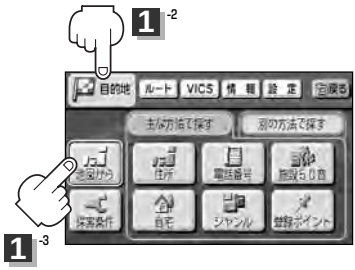
表示中の地図から地点を探すことができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1 **メニュー** ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
主な方法で探す の **地図から** ボタンを
タッチする。

：この画面に入る前の地図を表示します。



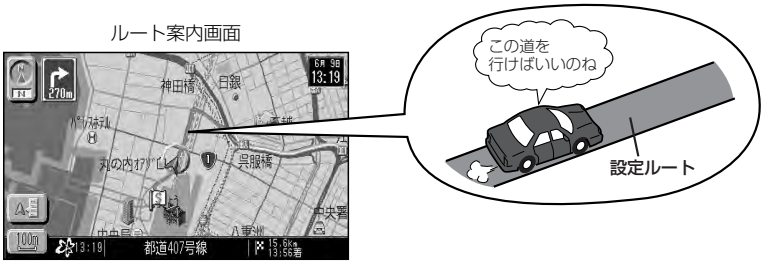
2 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

ルート

ルート設定について ……95〜97
ルート探索について……96
細街路探索について……97
1ルート探索／複数ルート探索をする……98〜102
1ルート探索をする ……99
複数ルート探索をする ……102
ルートを変更する……103〜107
出発地の変更 ……103
目的地の変更 ……104
経由地の追加 ……105
経由地の変更／削除 ……106
経由地／目的地などの入れ替え ……106
探索条件の変更 ……107
ルート案内をスタート／ストップする ……108
現在のルートを表示する ……109
現在のルートを保存する ……110
登録ルート……111、112
保存したルートの呼び出し ……111
保存したルートの削除 ……112
現在のルートを削除する ……113
ルートから外れてしまったら（再探索）……114
前方の道が通れない（迂回探索）……115
シミュレーション走行をする ……116
ルート案内時の注意点……117〜120
出発地・経由地・目的地の設定について …121、122
経由地・目的地の登録ポイント ……121
経由地を使って上手にルートを作る ……122

ルート設定について(1)

**ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ディスクのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。**

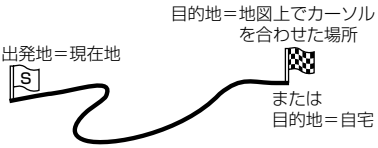


ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

クイックルート(クイックメニュー)探索 63、64ページ

- カーソルを目的地に合わせ ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

「クイックメニューについて」55ページ
「クイックルート探索をする」63ページ



- 現在地表示時に、 ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **自宅へ** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。(あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。)

「自宅を登録する」59~62ページ、「クイックルート探索をする」64ページ

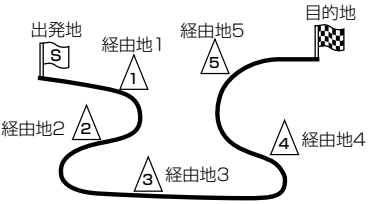
※上記2種類の探索はリモコンの[クイックルート]ボタンを押して操作することもできます。

ルート 1ルート探索/複数ルート探索

98~102ページ

- **ルート編集** から好きな場所を出発地にできます。
- 複数ルート探索を選ぶと、4通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数ルート探索はできません。



目的地 から探索方法を選択してルート探索 69~93ページ

住所/電話番号/施設50音/ジャンル/郵便番号など、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。

※探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

「ルート探索条件の設定をする」69、70ページ

参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ **(例)**

ルート **ボタンから探索した場合**

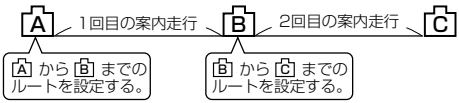
探索中

探索完了

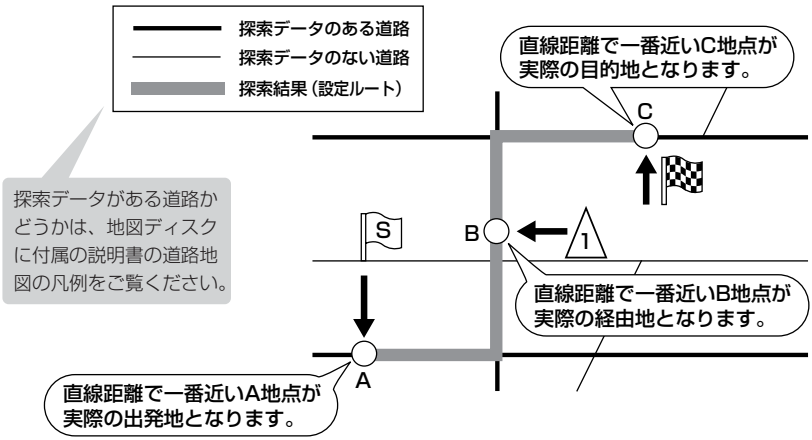
- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“探索区間が長すぎて探索できませんでした。”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地／経由地／目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。
というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ディスクに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。
探索データのない場所に出発地(S)／経由地(1)／目的地(🏁)を登録した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。
したがって必ずしも、出発地(S)／経由地(1)／目的地(🏁)を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ディスクによって収められている探索データが異なるため、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートは地図ディスクによって異なります。
  探索データがある道路かどうかは、地図ディスクに付属の説明書の道路地図の凡例をご覧ください。
  凡例に、「経路案内対象外」と書かれている道路には、探索データがありません。
- ルート探索中に車のキースイッチを「OFF」に入れると、ルート探索を中断します。
  この場合、次にキースイッチを「ACC」または「ON」に入れたときは、ルート探索をする前の設定ルートは削除されます。
  また下記の場合もルート探索を中断すると設定ルートは削除されます。
  •本機の電源を切る。　•モードを切り替える。　•本機のディスクカバーを開ける。

細街路探索について

細街路（主要市区町村道路）では 通行規制を考慮 を選択し表示灯を点灯させても一方通行の時間規制はルートの探索に加味しません。

※市街地図の収録エリアにつきましては地図ディスクに付属の説明書、細街路探索エリアにつきましては、259ページをご覧ください。

ルート設定の流れ　目的地（）から探索する場合

探索条件を選ぶ

- おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先 のどれか1つを選択。
- 自動再探索／フェリー使用／通行規制を考慮する場合は表示灯を点灯させる。

↓

目的地を登録する

↓

探索実行

探索条件、地図ディスクのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」（108ページ）にしたがって操作してください。

1ルート探索／複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ　ルート ボタン(ルート)から探索する場合

目的地を登録する

↓

出発地を登録する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

↓

探索条件を選ぶ

おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先のどれか1つを選択。

ルート探索(参考ルートを1つ探索する)か 複数探索(参考ルートを4つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。
※経由地が設定されている場合は 複数探索 は選択できません。

↓

探索実行

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ディスクのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ルート案内開始

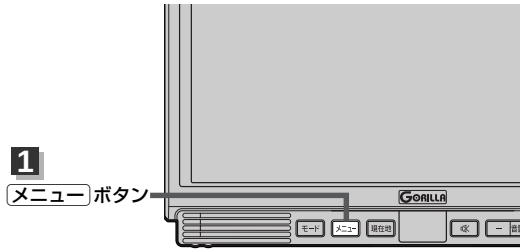
※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」(108ページ)にしたがって操作してください。

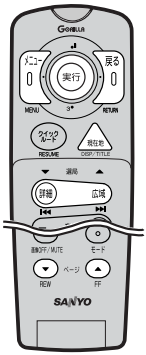
- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
  有料道路上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ を選び、タッチ(実行 ボタンを押)してください。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- 探索条件(おまかせ、有料優先、一般優先、距離優先、フェリー使用など)は、 メニュー の 目的地 の 探索条件 で変更できます。「ルート探索条件の設定をする」69、70ページ

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

1ルート探索／複数ルート探索をする(2)

1ルート探索をする

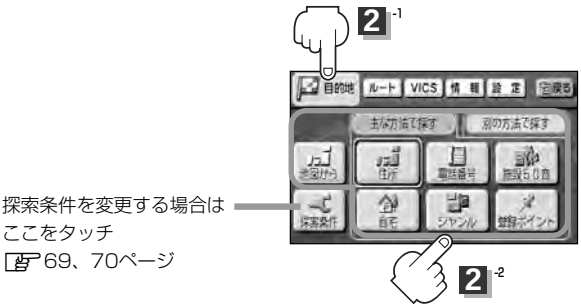




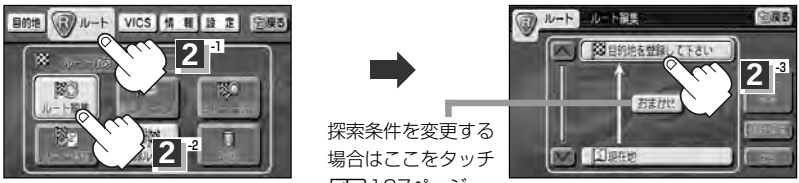
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1 メニュー ボタンを押す。

2 ＜ 目的地 ボタンを選択し、
検索方法を選択してタッチする。



＜ ルート ボタンを選択し、 ルート編集 ボタンをタッチする。
ルート編集画面が表示されたら、 目的地を登録して下さい ボタンをタッチする。



この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- 目的地付近
- 出発地付近
- 経由地付近
- 地図から 93ページ
- 現在地付近
- 住所 71ページ
- 電話番号 72、73ページ
- 施設50音 74、75ページ
- 自宅 76ページ
- ジャンル 77、78ページ
- 登録ポイント 82ページ
- 目的地履歴 83ページ
- 郵便番号 85、86ページ
- 地名50音 87、88ページ
- 周辺施設 89、90ページ
- マップコード 91ページ
- 緯度・経度 92ページ

3 目的地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合

ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。

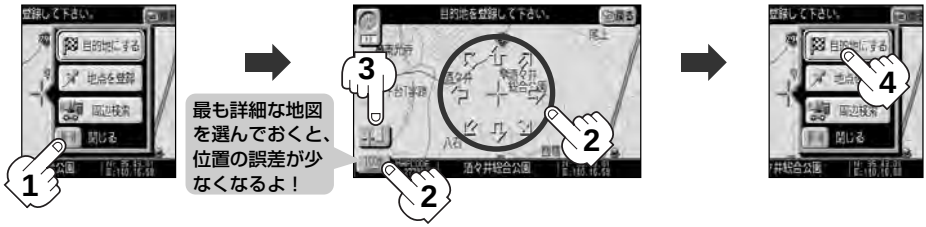
＜クイックメニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地にする ボタンをタッチする。

＜クイックメニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら

ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **目的地にする** ボタンをタッチする。



：● **目的地** から探索した場合、目的地にゴールマーク（🏁）が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

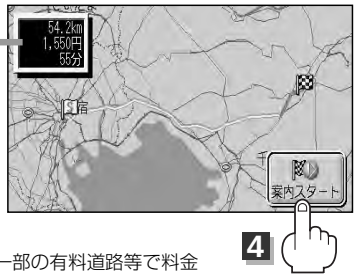
● **ルート** から探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。
ルート探索 ボタンをタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、目的地にゴールマーク（🏁）が表示されルート確認画面が表示されます。

1ルート探索／複数ルート探索をする(3)

4 **案内スタート** ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※探索条件を変える場合は、クイックメニューを表示させて **再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。



目的地までのおおよその距離と所要時間
（有料道路をルート案内した場合は金額も表示し、一般道路や一部の有料道路等で料金が不明な場合は「－－－円」と表示されます。「料金表示について」70ページ

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。
  「走行速度を設定する」152ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- リモコンでクイックメニューを閉じる場合は 戻る ボタンを押してください。
  再度クイックメニューを表示させる場合は 実行 ボタンを押します。

複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から(“おまかせ”“有料優先”“一般優先”“距離優先”)お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** ボタンより操作します。

1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

2

複数探索 ボタンをタッチする。

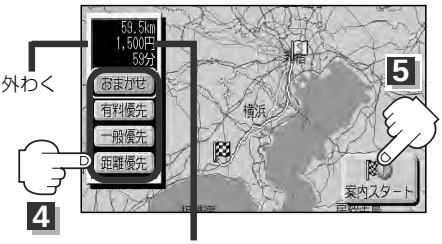
：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。

3

おまかせ ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ボタンをタッチしてルートを確認する。

：外わくとルートは同じ色で表示されます。



目的地までのおおよその距離と所要時間
(有料道路をルート案内した場合は金額も表示し、一般道路や一部の有料道路等で料金が不明な場合は「－－－円」と表示されます。)
「料金表示について」70ページ

4

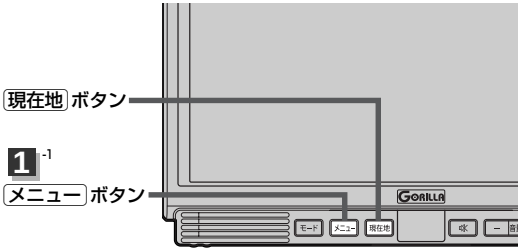
案内スタート ボタンをタッチする。

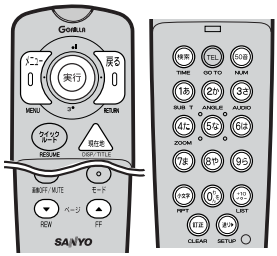
：ルート案内を開始します。

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。「走行速度を設定する」152ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 **2** で“複数探索”をタッチする前に設定できます。「ルートを変更する」103～107ページ

ルートを変更する(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地、目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。また、クイックメニューを閉じる場合は**戻る**ボタンを押し、再度クイックメニューを表示させる場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
ルート編集 ボタンをタッチする。
：ルート編集画面が表示されます。

2

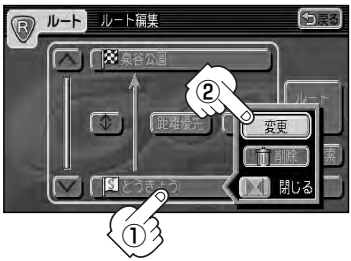
登録内容を変更する。

出発地の変更 (現在地以外を出発地にする)

① ボタンをタッチする。
(新しい出発地を登録する。)

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。

③ 表示されたメニューの中から、地図を探す方法を選択してタッチする。
(☞99ページ)
：周辺の地図を表示します。



④ 出発地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合

ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **出発地にする** ボタンをタッチする。

＜クイックメニューと共に表示された出発地で良い場合

出発地にする ボタンをタッチする。

＜クイックメニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。カーソルを出発地に合わせたら

ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **出発地にする** ボタンをタッチする。

※ **周辺検索** ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。（☞89ページ手順 **3** から）

：すでに探索されているルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、ルート編集画面に戻ります。

目的地の変更

① ボタンをタッチする。

② 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、 出発地の変更 （103ページ）②～③を参照。

③ 目的地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **目的地にする** ボタンをタッチする。

＜クイックメニューと共に表示された目的地で良い場合

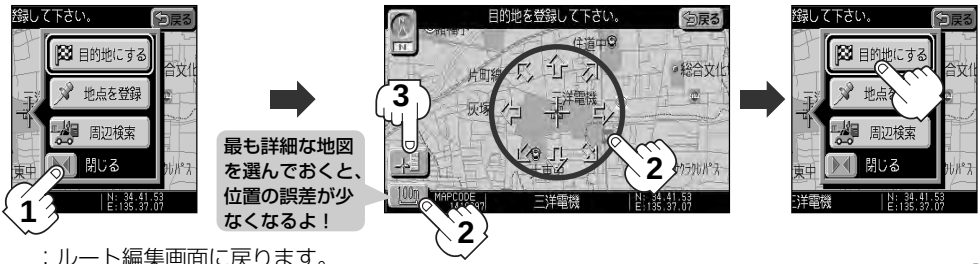
目的地にする ボタンをタッチする。

＜クイックメニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら

ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **目的地にする** ボタンをタッチする。

※ **周辺検索** ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。（☞89ページ手順 **3** から）



：ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(2)

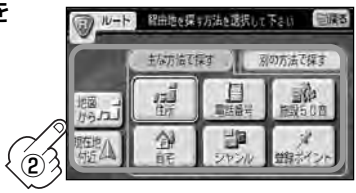
経由地の追加

出発地と目的地の間に追加する場合

① 追加する場所の **追加** ボタンをタッチする。

② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
(☞99ページ)

※経由地の変更をする場合は **経由地付近** ボタンが表示されます。(☞106ページ)



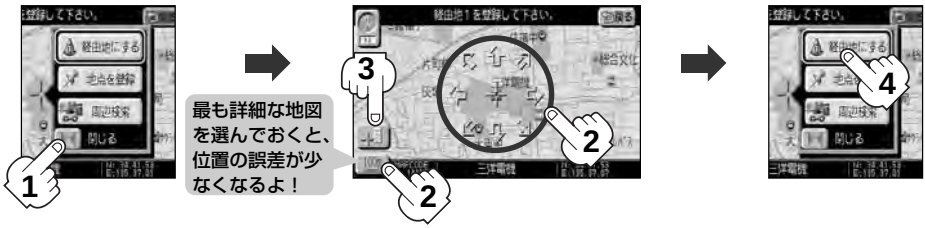
③ 経由地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合
ボタンをタッチし、クイックメニューを表示させ **経由地にする** ボタンをタッチする。

＜クイックメニューと共に表示された経由地で良い場合
経由地にする ボタンをタッチする。

＜クイックメニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合
ボタンをタッチしてクイックメニューを閉じる。カーソルを経由地に合わせたらボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、 **経由地にする** ボタンをタッチする。

※ **周辺検索** ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。(☞89ページ手順 3 から)



：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。

- 目的地までの距離が長い場合は、経由地の登録をおすすめします。
  経由地を登録しておかないと、交差点拡大や音声案内機能などが働きにくくなる場合があります。
- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。

経由地の変更／削除

① 変更／削除する経由地をタッチする。

経由地1を選んだ場合

② 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経由地を登録する。

登録のしかたは、経由地の追加（105ページ）を参照。

削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** を選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※ **変更** 、 **削除** を中止する場合は、 ボタンをタッチしてください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

① 入れ替えしたい場所の ボタンをタッチする。

経由地1と目的地を入れ替える場合

ルートを変更する(3)

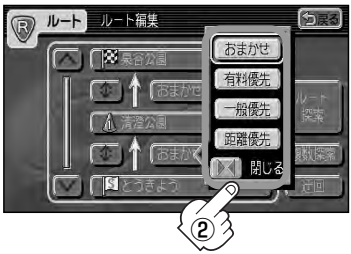
探索条件の変更

① 変更する場所の探索条件ボタンをタッチする。

② おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先 から選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、 ボタンをタッチしてください。リモコンの場合は 戻る ボタンを押してください。

経由地1までの探索条件を変更する場合



設定できる探索条件

- おまかせ
  ナビゲーションがおまかせルートを自動的に探索します。
- 有料優先
  高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
- 一般優先
  国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
- 距離優先
  走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

- 距離優先 を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- 距離優先 で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。
  また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

3

ルート探索を開始する場合は、 ルート探索 または 複数探索 ボタンを選択しタッチする。

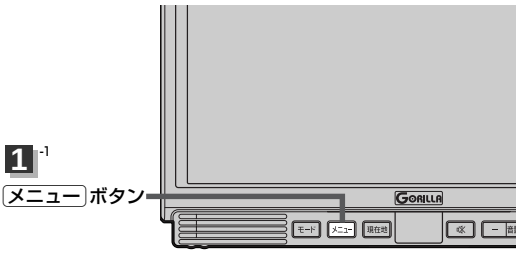
＜ ルート探索 を選択した場合
ルート探索が完了すると、ルート確認画面になり、 案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

＜ 複数探索 を選択した場合
ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択して 案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、 複数探索 ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。
  「走行速度を設定する」152ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルート案内をスタート／ストップする

設定したルートの案内を開始させたり、よく知っている道など案内が必要ない場合は音声案内と画面表示を一時的にやめたりすることができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニューボタンを押し、
ルートボタンを選択して、
案内スタートボタンをタッチする。

：地図画面が表示されます。

2

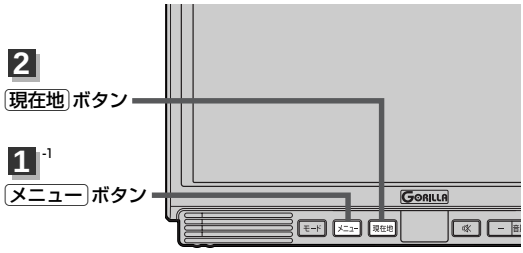
ルート案内を停止する場合は・・・
上記手順 1 のとき **案内ストップ** ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。

- クイックメニュー（1ページ）の**ルート案内**ボタンの表示灯点灯／消灯でも案内をスタート／ストップすることができます。
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を1画面に表示させて確認することができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

:全ルートが表示されます。

2

見終わったら・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

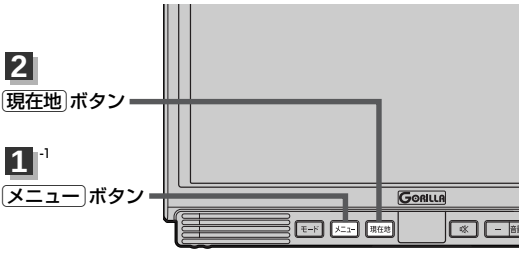
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

- ゴリラビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 現在のルートに有料道路がある場合はその料金も表示されますが、一部の有料道路等で料金が不明な場合は「−−−円」と表示されます。「料金表示について」70ページ

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20個まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、ルート案内をすることができます。「登録ルート」111、112ページ

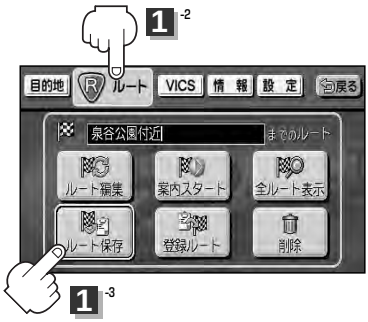


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
ルート保存 ボタンをタッチする。

: “現在のルートを保存しました”と表示されます。



2

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

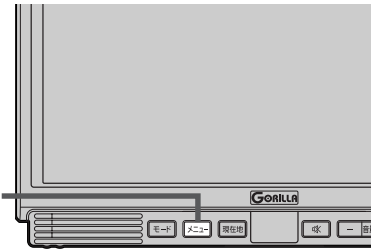
- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順 **1** で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20個保存されている場合は、“データがいっぱいです。不要なデータを削除してください。”と表示されます。**ルート** の **登録ルート** を選択し、不要なデータを消去してください。「保存したルートの削除」112ページ

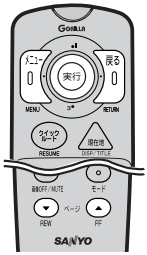
登録ルート

保存したルートの呼び出し

保存したルートを呼び出して、ルート探索をすることができます。
※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼出ししたルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」110ページ

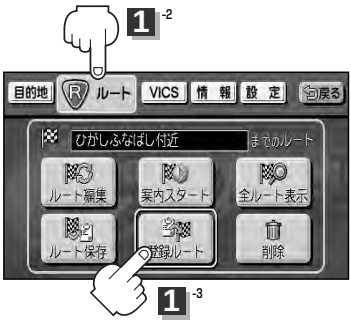




※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1 メニューボタンを押し、ルートボタンを選択して、登録ルートボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



2 呼び出したいルートをタッチする。

<すでに現在のルートがある場合は、現在のルートを消去していいかどうかのメッセージが表示されるのではいを選択するとルート探索を開始します。

<ルートがない場合は、ルート探索を開始します。

：ルート確認画面が表示されます。
ルート案内を開始したい場合は案内スタートボタンをタッチします。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。

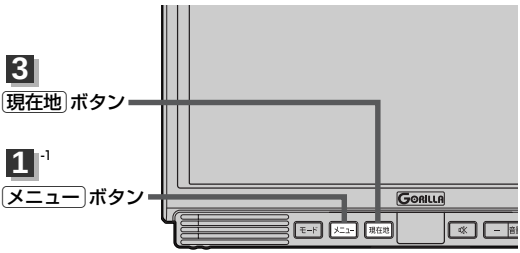
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

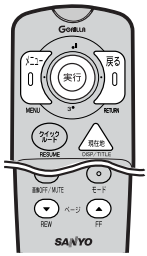
※リモコンの**ページ**ボタンでもできます。

保存したルートの削除

保存したルートを消去することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」110ページ





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択し、
登録ルート をタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

2

削除したいルートの 🗑 ボタンをタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択します。
登録ルートリスト画面に戻ります。

- ∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

3

設定を終わるには・・・

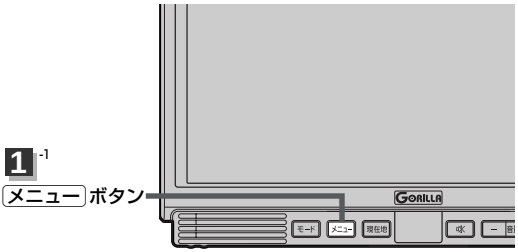
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

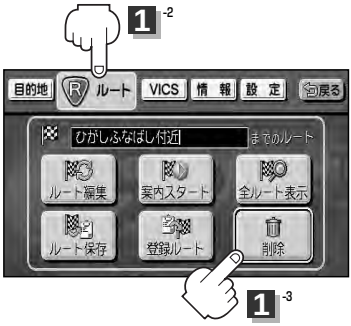
現在のルートを削除する



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1 **メニュー ボタンを押し、**
ルート ボタンを選択し、
削除 ボタンをタッチする。

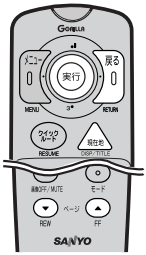
：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択するとルートを削除し、ルート編集画面に戻ります。



現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルートから外れてしまったら…（再探索）

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索（リルート）するように初期設定されていますが（☞69ページ）、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順（手動）で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。
リルートが完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は**実行**ボタンを押します。
また、クイックメニューを表示させる場合は**実行**ボタンを押し、クイックメニューを閉じる場合は**戻る**ボタンを押します。

1 現在地表示画面で、[A]ボタンをタッチする。

：クイックメニューが表示されます。

2 再探索 ボタンをタッチする。

※ ▲ ／ ▼ ボタンタッチでページ戻し／送り表示。

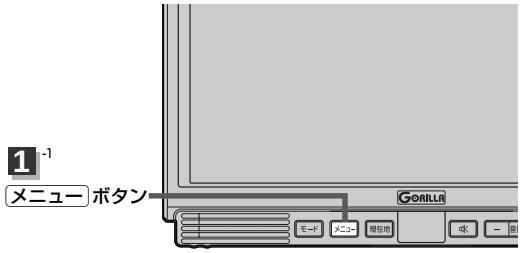
3 探索条件（おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先）を選び、タッチする。

※探索を中止する場合は、[×]ボタンをタッチしてください。

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過した経由地は除く。）
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない…（迂回探索）

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニューボタンを押し、
ルートボタンを選択して、
ルート編集ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

2

迂回ボタンをタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。

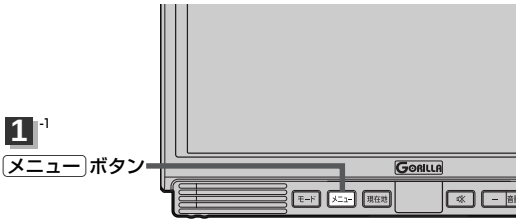
3

迂回距離（**1km迂回**／**2km迂回**／**5km迂回**／**10km迂回**）を選び、タッチする。

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

シミュレーション走行をする

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。
(これをシミュレーション走行と呼びます。)
あらかじめ設定しておけば、ルート情報表示(142ページ)、音声案内(146ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
全ルート表示 ボタンをタッチする。
：全ルートが表示されます。

2

シミュレーション ボタンをタッチする。
：シミュレーション走行が開始されます。

3

シミュレーション走行を終わるには・・・
中止 ボタンをタッチしてください。
<本体キーまたはリモコンでシミュレーション走行を終わらせる場合は、メニュー ボタンを押してください。

- シミュレーション走行時、 ボタンをタッチするたびに、
  シミュレーション走行 → シミュレーション走行一時停止 → シミュレーション走行一時停止 → シミュレーション高速走行 → シミュレーション走行
  と切り替えができます。
- シミュレーション走行開始時は通常の速度となります。高速走行時は音声案内されません。
- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／現在地(自車)マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(クイックメニューなどは操作できません。)

ルート案内時の注意点(1)

■表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図DVD-ROM作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

■ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、エンジンを切ったときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路(灰色の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(灰色の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路(灰色の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
  この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

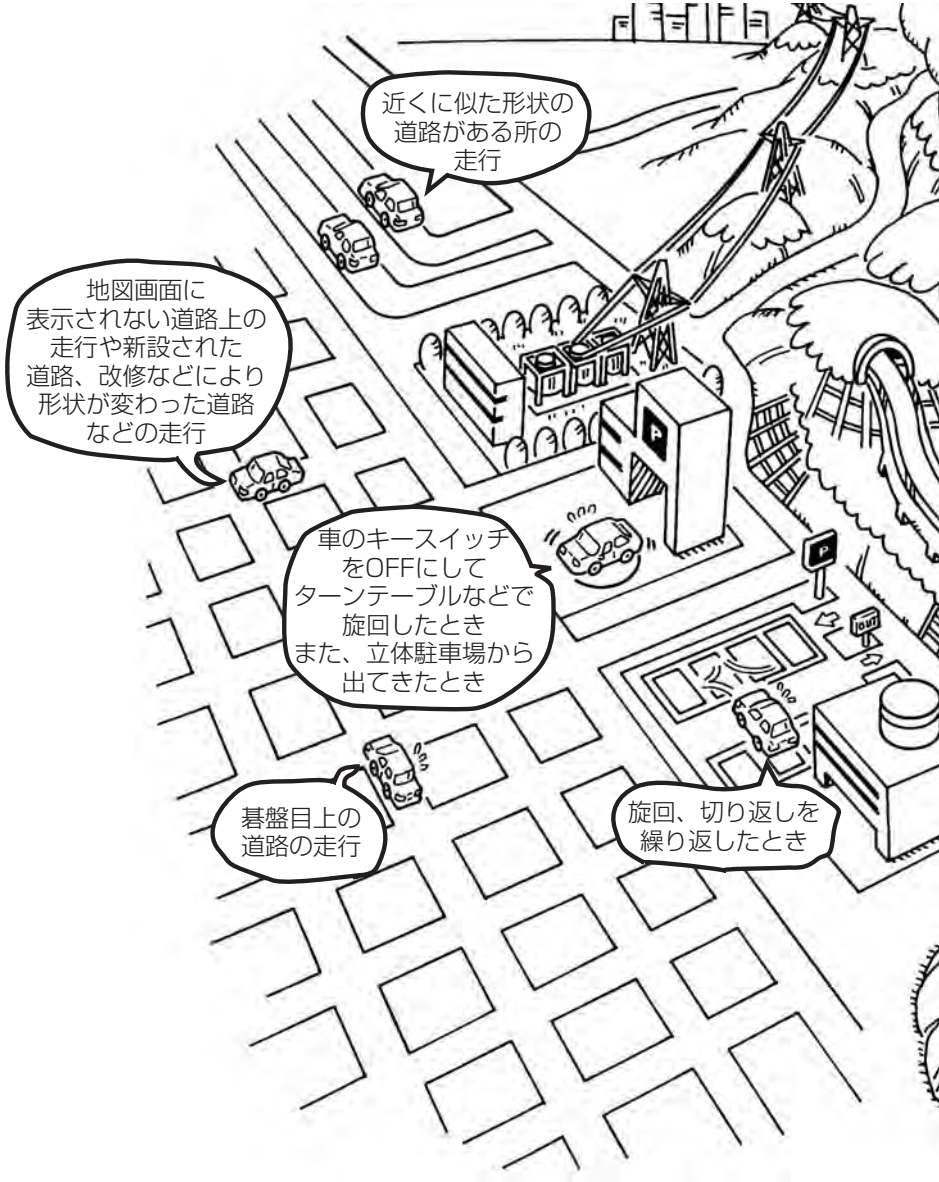
- ルート探索しても、現在地(自車)マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。

  この場合は現在地(自車)マークが現在地とずれている可能性がありますので、現在地(自車)マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- 一般優先に設定をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや探索条件でフェリー使用の表示灯を点灯にしていなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

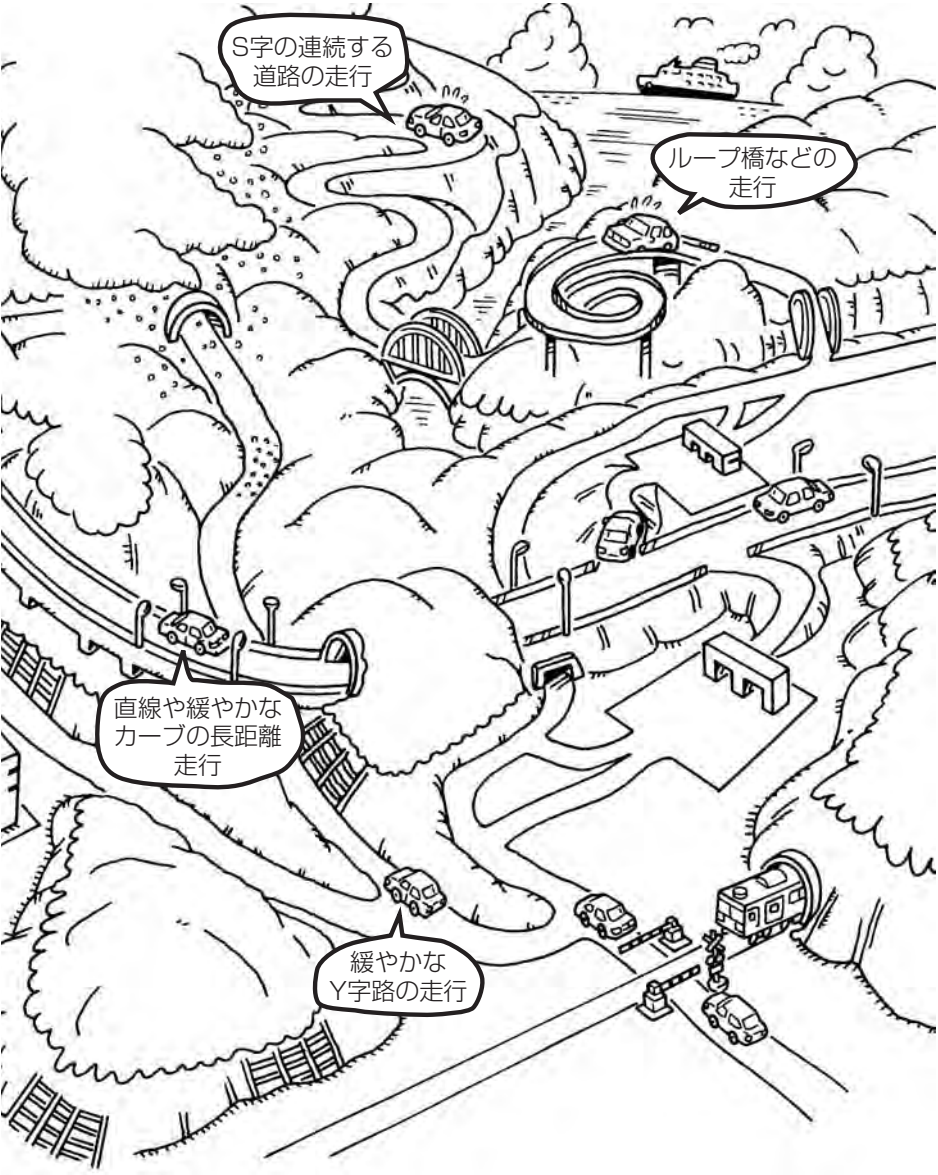
ルート案内時の注意点(2)

現在地(自車)マークの表示誤差について

現在地(自車)マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、現在地（自車）マークの向きがずれることがあります。

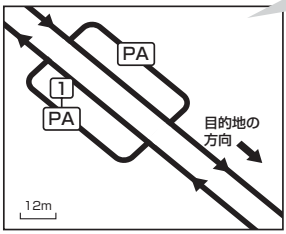


出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

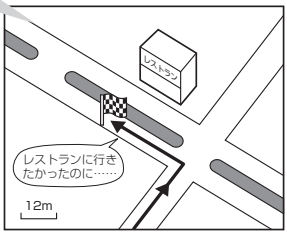
例）高速道路のPAに経由地を設定した場合



目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

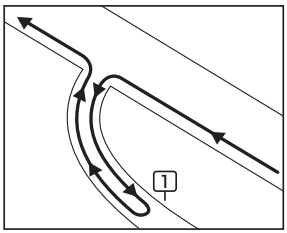
最詳細地図で見てみると・・・

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

例）設定したい経由地付近に細街路がある場合

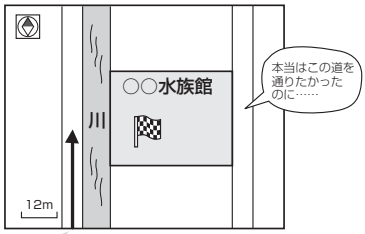


立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。
目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。
経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

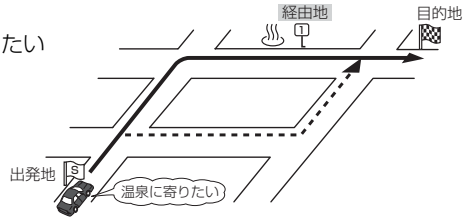
出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。
これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上（目的地方向の車線側）に登録してください。

探索データのない道路上に出発地／経由地／目的地を登録した場合は、そこから直線距離で一番近いデータのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。探索データがある道路かどうかは、地図ディスクに付属の説明書の道路地図の凡例をご覧ください。

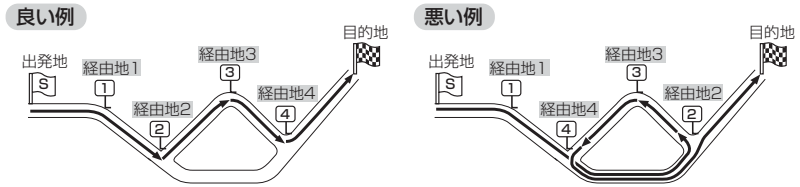
経由地を使って上手にルートを作る

例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

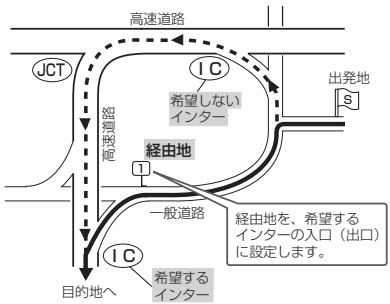
経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート（----►）を作ることがあります。



例）経由地は出発地（現在地）から近い順に、1、2、3…と、設定してください。



例）希望する高速道路インターから乗りたい（降りたい）場合



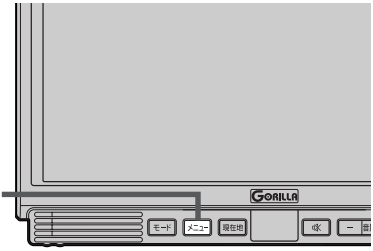
希望するICの入口（出口）に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート（----►）を選ぶことがあります。

情　報

GPS情報を見る……125
接続確認をする ……126
ETCを利用するには ……127、128
登録ポイントの編集／見る……129～132
登録ポイントの地図を呼び出す……133、134
登録ポイントを削除する ……135
軌跡を使う……136～138
軌跡の記録を止めるには ……137
見たい軌跡を表示するには ……137
軌跡の表示を止めるには ……138
軌跡を消去するには ……138

GPS情報を見る

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻・進行方向を表示することができます。

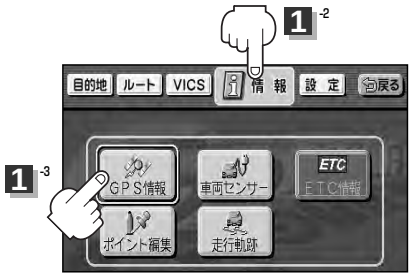


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は **実行** ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
情報 ボタンを選択して、
GPS情報 ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。



GPS情報画面

現在地の緯度、経度
受信中のGPS衛星の数
現在の日付
現在の時刻

GPS衛星マーク
受信中のGPS衛星のおおよその位置を示します。

現在地(自車)マークの進行方向
※停車中は、マークは表示されません。

※受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。
測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない(現在地の測位ができない)場合は、緯度と経度は表示されません。(3個でも測位できない場合があります。)

2

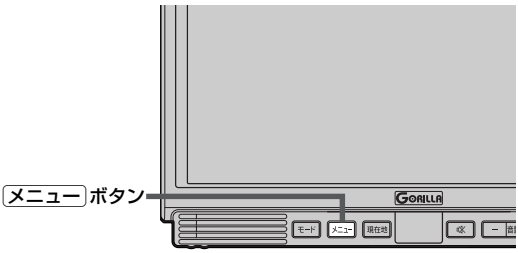
見終わったら・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

- 現在の時刻は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
  電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

接続確認をする

本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。
接続確認画面で、パーキングブレーキ／車速パルス／バックセンサーへの接続を確認してください。

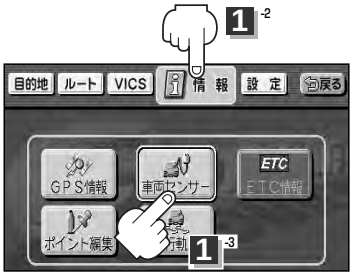


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
情報 ボタンを選択して、
車両センサー ボタンをタッチする。

：接続確認画面が表示されます。



2

接続を確認する。

パーキングブレーキ

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキを引いているときは“ON”、引いていないときは“OFF”を選択表示します。

ジャイロユニット接続

本機に別売品のジャイロユニット(NVP-J71D)を接続すると“ON”を選択表示し、“車速パルス”と“バックセンサー”の“ON／OFF”確認をすることができます。

車速パルス

正しく接続されていれば、停車中は“OFF”、車を少し動かすと“ON”を選択表示します。

※車を動かす際、広い場所(駐車場等)で、安全確認をしてから行なってください。

バックセンサー

正しく接続されていれば、車のシフトレバーをリバースに入れているときは“ON”、リバース以外に入れているときは“OFF”を選択表示します。

3

確認が終わったら・・・

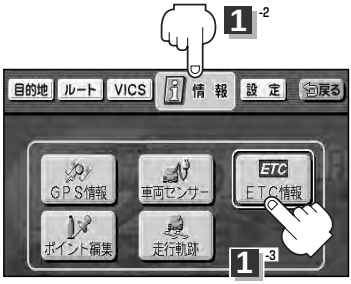
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

ETCを利用するには

市販のETCユニットを接続すると、ETCを利用することができます。ETC（Electronic Toll Collection System）とは、有料道路料金所に設置された道路側アンテナと、ETCユニットとの無線通信により、自動的に料金支払いができるシステムです。

1

メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
ETC情報ボタンをタッチする。
：ETC情報画面が表示されます。



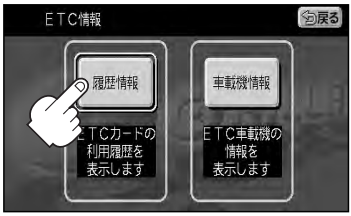
2

〈 最近の履歴を見る場合

① 履歴情報ボタンをタッチする。
：最近100件までの利用履歴が日付の新しい順に表示されます。

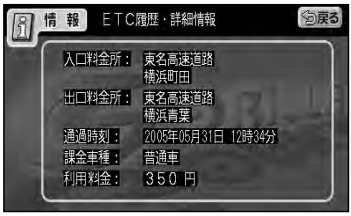
② リストから履歴を選びタッチすると、詳細情報を表示します。

ETC情報画面



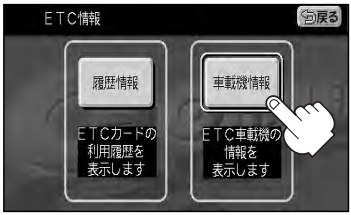
ETC履歴情報（例）

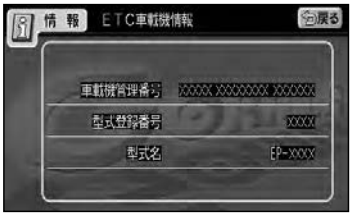
詳細情報（例）



〈 車載機情報を見る場合

① 車載機情報ボタンをタッチする。
ETC車載機に登録された情報が表示されます。





ETC割込表示について

出口料金所を通過すると、利用料金が表示されます。

ETC画面について

現在のETCユニットの状態が表示されます。

ETCが利用可能な場合

ETCカードが挿入されていない、またはETCシステムに何らかの異常が発生している場合に表示されます。

ETCが利用できない場合

4 **見終わったら・・・**

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

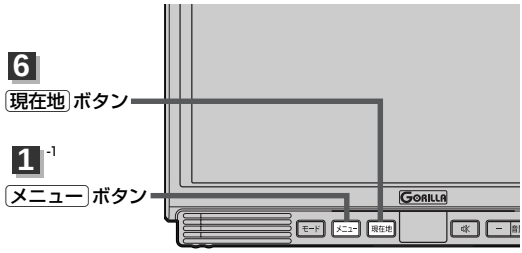
- 市販の三菱電機製ETCユニット（EP-403B、EP404B）を接続すると、上記の方法でETCを利用することができます。
- 詳しくは販売店へご相談ください。ETCを本機に接続するには別売のETC接続ケーブル（NVP-EC2）が必要です。

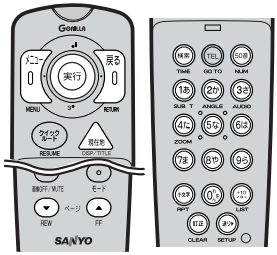
⚠注意

- ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。
- 盗難防止の為、車を離れる時はETCカードを取り出して携帯してください。
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

登録ポイントの編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録することができます。



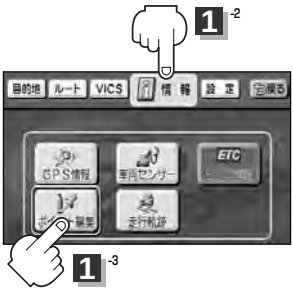


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
情報 ボタンを選択して、
ポイント編集 ボタンをタッチする。

：登録ポイント編集画面が表示されます。



2

ポイントを選び、タッチする。

：登録ポイント情報画面が表示されます。

情報を見るだけの場合は、手順 6 (132ページ)へ進んでください。

／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

3

変更／登録する項目(名称／TEL／メモ／マーク)をタッチする。

■**名称**…名称を変更します。

■**TEL**…電話番号を登録します。

■**メモ**…メモを登録します。

■**マーク**…マークを変更します。

■ 名称 ボタンをタッチした場合／ メモ ボタンをタッチした場合

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな（漢字）／カタカナ／英数字／記号を12文字まで入力できます。

■ TEL ボタンをタッチした場合

：電話番号入力画面が表示されます。

※12文字まで入力できます。

■ マーク ボタンをタッチした場合

：マーク入力画面が表示されます。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

登録ポイントの編集／見る(2)

4 入力する。

番号順に操作してください。

ひらがなとカタカナを入力するには

例 メモに「わワ」と入力する場合

1 わ を選び、タッチする。（画面上部に、「わ」があらわれる。）

3 ワ を選び、タッチする。（画面上部に、「ワ」があらわれる。）

- ＿ボタンタッチでスペース（空白）を空けることができます。

2 カナ を選び、タッチする。（50音パレットがカタカナに変わる。）

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

入力した文字を訂正する場合
① **訂正** ボタンをタッチする。
全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを長押しする。
②正しい文字を入力する。

＜リモコンのフリップを開け、訂正ボタンを押しても文字を消すことができます。

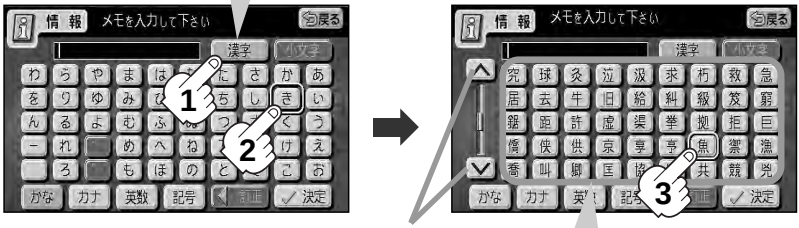
＜リモコンのフリップを開け、10キーで入力することもできます。

「リモコンの10キーで文字を入力するには」35、36ページ

漢字を入力するには

例「魚」を入力する場合

1 **漢字** ボタンをタッチする。
2 かな文字で入力したい漢字の音読みの頭文字をタッチする。
※濁点や半濁点は無視する。
（例）魚（ぎょ）⇨ き



- ∧／∨ボタンタッチでページ戻し／送りを表示
※リモコンの ページ ボタンでもできます。

3 入力したい漢字を選び、タッチする。

※手順**1**～**3**を繰り返して1文字ずつ入力します。

英数を入力するには

例「OK」と入力する場合

1 英数 ボタンをタッチする。
2 O を選び、タッチする。
（画面上部に「O」があらわれる）
3 K を選び、タッチする。
（画面上部に「K」があらわれる）

記号を入力するには

例「○△」と入力する場合

1 記号 ボタンをタッチする。
2 ○ を選び、タッチする。
（画面上部に「○」があらわれる）
3 △ を選び、タッチする。
（画面上部に「△」があらわれる）

5 入力が終わったら・・・

決定 ボタンをタッチして、入力した内容を確認する。

他の項目（名称／TEL／メモ／マーク）を変更／登録する場合は、手順 **3** ～ **5**（129～132ページ）を繰り返してください。

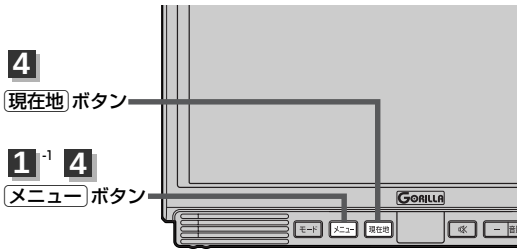
6 設定を終わるには・・・

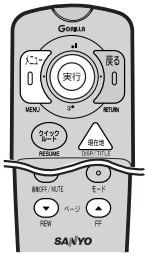
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

漢字はJIS第1水準の漢字を収録しています。また、**漢字** ボタンをタッチし50音パレットの ボタン（左下）をタッチするとJIS第2水準の漢字を入力することができます。

登録ポイントの地図を呼び出す



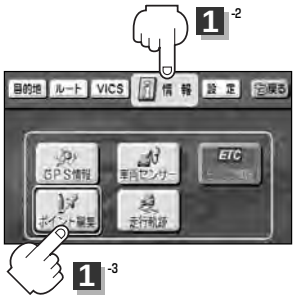


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
情報 ボタンを選択し、
ポイント編集 ボタンをタッチする。

：登録ポイント編集画面が表示されます。



2

ポイントを選び、タッチする。

：登録ポイント情報画面が表示されます。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

3

地図表示 ボタンをタッチする。

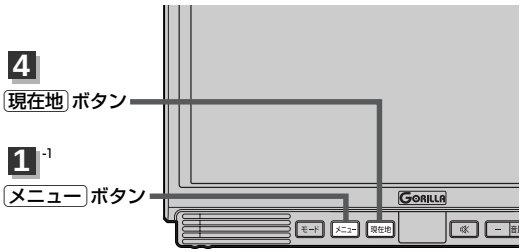
4 **設定を終わるには・・・**

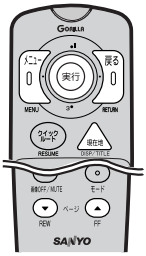
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

地図の呼び出しは、メニューの **目的地** の **登録ポイント** でも、できます。
「登録ポイントで地点を探す」82ページ

登録ポイントを削除する





※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
情報 ボタンを選択して、
ポイント編集 ボタンをタッチする。

：登録ポイント編集画面が表示されます。

2

削除したいポイントを選び、タッチする。

：登録ポイント情報画面が表示されます。

＜全ポイントを削除したい場合は
全削除 ボタンをタッチする。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

※リモコンの ページ ボタンでもできます。

3

削除 ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい を選択すると、ポイントを削除し、登録ポイント編集画面に戻ります。

4

設定を終わるには・・・

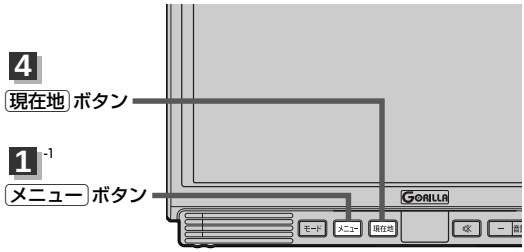
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／TEL／メモも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「システムの設定を変える」150、151ページをご覧ください。（この場合は、全ての登録ポイントマークが、地図上から消えます。）

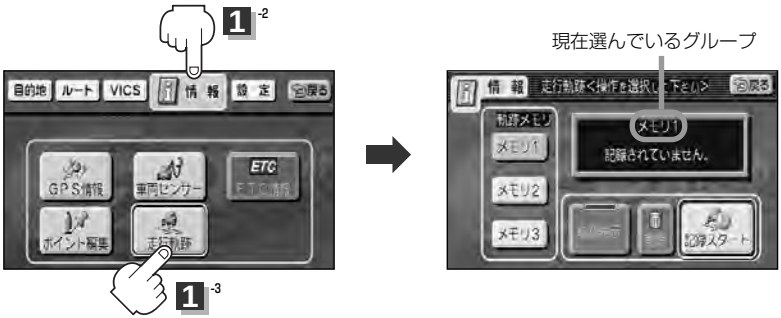
軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。
本機では、3つのグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)に分けて記録できます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、走行軌跡 ボタンをタッチする。



<現在選んでいるグループに軌跡を記録する場合は、手順 3 (137ページ)へ進んでください。

<他のグループに軌跡を記録する場合は、手順 2 へ進んでください。

2 軌跡を記録するグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)を選び、タッチする。

軌跡を使う(2)

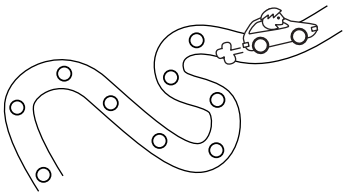
3 **記録スタート** ボタンをタッチする。

：軌跡の記録を開始します。

軌跡の記録を開始すると・・・

現在地(自車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。

- 軌跡は、各グループ、約1,000個まで記録できます。容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループだけです。また軌跡の色はグループによって異なります。(メモリ1：黒、メモリ2：緑、メモリ3：青)
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合、前回記録した続きより記録されます。



---

4 **設定を終わるには・・・**

現在地 ボタンを押すと、現在地に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

軌跡の記録を止めるには

手順 **1** (136ページ)にしたがって操作し、
記録ストップ ボタンをタッチする。

見たい軌跡を表示するには

選んだグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)の軌跡を地図上に表示します。
※1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

① 手順 **1** (136ページ)にしたがって操作し、
見たいグループ(**メモリ1** ／ **メモリ2** ／ **メモリ3**)
を選び、タッチする。

② **軌跡表示** ボタンの表示灯が消えている場合は
軌跡表示 ボタンをタッチし表示灯を点灯させる。

メモリ1を選んだ場合

軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。
※表示を止めるだけで、メモリーから消すわけではありません。

手順 1 (136ページ)にしたがって操作し、
軌跡表示 ボタンをタッチして表示灯を消灯させる。

：設定表示が消えます。

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

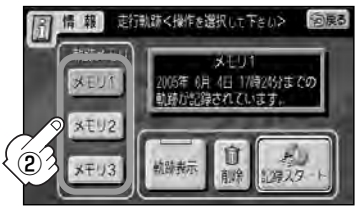
軌跡を消去するには

① 手順 1 (136ページ)にしたがって操作する。

＜現在選んでいるグループの軌跡を消去する場合は、③へ進んでください。
＜他のグループの軌跡を消去する場合は、②へ進んでください。

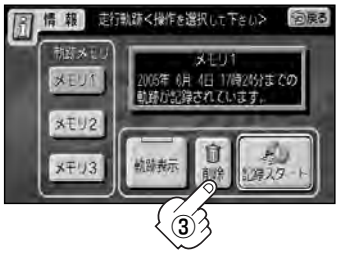
② 消去するグループ(メモリ1 ／ メモリ2 ／ メモリ3)を選び、タッチする。

メモリ1を選んだ場合



③ 削除 ボタンをタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、 はい を選択します。

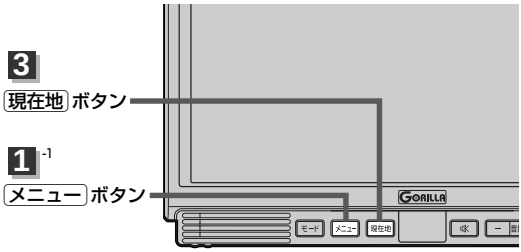


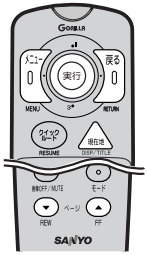
設　定

2画面（右画面）表示の内容を設定する……141、142
メイン画面（地図）の設定を変える……143
地図の色を変える……144
ルート案内画面の設定を変える……145、146
現在地（自車）マークの位置／方向を
修正する……147、148
現在地（自車）マークの色／サイズを変える……149
　ゴリラビュー時のマークを変更するには……149
システムの設定を変える……150、151
走行速度を設定する……152
壁紙を変える……153

2画面(右画面)表示の内容を設定する

2画面表示のとき、右画面(情報画面)の種類を選ぶことができます。





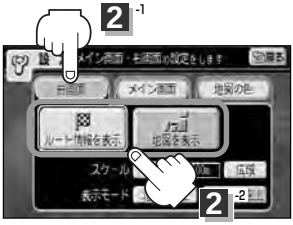
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
地図表示 ボタンをタッチする。
：地図表示設定画面が表示されます。

2

右画面 を選択し、表示内容(ルート情報を表示 ／
地図を表示)を選んでタッチする。



3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

＜ 地図を表示 を選択したとき

現在地表示時、右側にも地図(平面地図画面のみ)が表示されます。
画面の左と右で、縮尺や方位など異なる地図を表示させることができます。

■右側の地図の表示方向や縮尺を設定するには

手順 2 の後、設定を変更してください。

- 詳細 ／ 広域 ボタンをタッチする。
  ：タッチするたびに縮尺が変わります。
- 北方向を上 ／ 進行方向を上 ボタンをタッチする。
  ：お好きな方を選択して表示方向(方位)を決めます。

- 右側に表示できる地図は平面地図画面のみです。
- 右側の地図の設定変更は、 地図を表示 を選んでいるときのみ可能です。
- 右側の地図の詳細地図は25mまでです。市街地図は表示できません。
- 右画面表示時に地図のスクロールをすると全画面表示に切り替わります。
  現在地 ボタンを押す、または 戻る ボタンをタッチすると、2画面表示に戻ります。

＜ルート情報を表示を選択したとき

- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。
- 高速道路を走行中に、インターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。

詳細情報がある場合、パネルにボタンが表示されます。

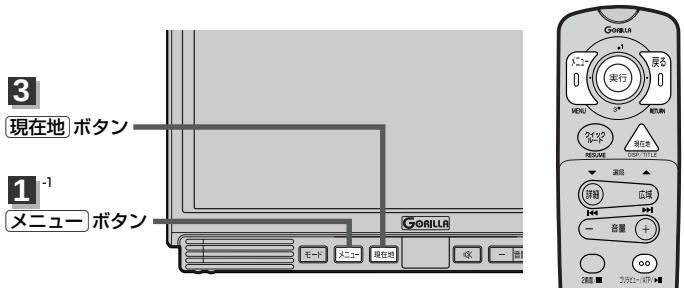
タッチすると詳細情報を表示

情報のページ戻し／送りを表示

※リモコンで操作する場合は実行ボタンを押し、クイックメニューの高速道路情報ボタンを選択します。
「クイックメニューについて」55ページ
（探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。）

メイン画面(地図)の設定を変える

北方向を上／進行方向を上／ゴリラビューで表示の中から選ぶことができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押して、
設定 ボタンを選択して、
地図表示 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

2

メイン画面 を選択し、表示方法(北方向を上 ／ 進行方向を上 ／ ゴリラビュー)を選んでタッチする。

地図画面の (方位)ボタンをタッチして切り替えることもできます。
「地図表示(方位)を切り替える」 49ページ

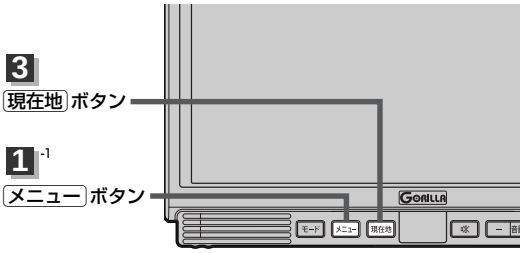
3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をする時に、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は、“北方向を上”の地図になります。また、現在地(自車)マークの位置／方位を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。
- 2画面表示時の右画面の地図表示方法(北方向を上／進行方向を上)の選択については、「2画面(右画面)表示の内容を設定する」(141、142ページ)をご覧ください。
- 各地図表示の特長については、「地図表示(方位)を切り替える」(49、50ページ)をご覧ください。
- リモコンの ゴリラビュー ボタンを押してダイレクトに変更することもできます。

地図の色を変える

地図の色(自動切り替え／昼／夜)を選ぶことができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

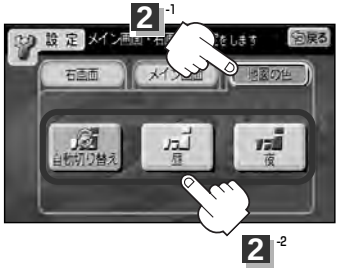
メニュー ボタンを押して、
設定 ボタンを選択して、
地図表示 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

2

地図の色 を選選択し、好きな色(自動切り替え ／ 昼 ／ 夜)を選んでタッチする。

※ 自動切り替え を選択した場合は、明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜モードの色に、明るくなると昼モードの色に自動的に切り替わります。



3

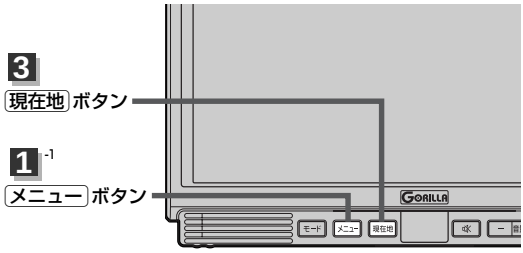
設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ルート案内画面の設定を変える

簡易右左折／交差点拡大表示をする・しない／設定ルートの色／音声案内／到着ゴールマークを消去する・しないを選ぶ



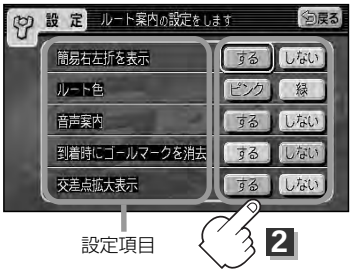
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
ルート案内 ボタンをタッチする。
：ルート案内設定画面が表示されます。

2

変更したい項目の する ／ しない ／ ピンク ／ 緑 ボタンをタッチする。



3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

■“簡易右左折を表示”について

する に設定すると、次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向を表示します。
（表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。）
※次の交差点が10km以上の場合は簡易右左折マークのところに“みちなり”と表示されます。

■“ルート色”について

設定ルートの色は ピンク ／ 緑 のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

■“音声案内”について

- ルート案内時やシミュレーション走行時に曲がるべき方向や目的地／経由地への到着などを音声で知らせます。
- 音声案内の種類については「音声案内について」65、66ページをご覧ください。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、音声案内機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、曲がるべき方向の音声案内をしない場合があります。
- 音声案内の音量を調整する場合は「音量を調整するには」257ページをご覧ください。

■“到着時にゴールマークを消去”について

するに設定すると目的地に到着したとき、探索されたルートと一緒に目的地のマーク（🏁）も消えます。

■“交差点拡大表示”について

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク（ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設）とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- 高速道路や都市高速道路のジャンクション（JCT）分岐や都市高速道路の出口（ランプ）が近づくと、その付近の案内図（ジャンクションビュー）を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面（画面表示／地図＋地図／地図＋ルート情報）に戻ります。
- 東京、名古屋、大阪の主要交差点のルート案内時に国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板（案内標識）が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- ルート案内時、東京23区内の一部交差点でリアル交差点（立体的デザイン）を表示します。

交差点拡大表示（例）

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。（数字は残距離を示すものではありません。）

ジャンクションビュー表示（例）

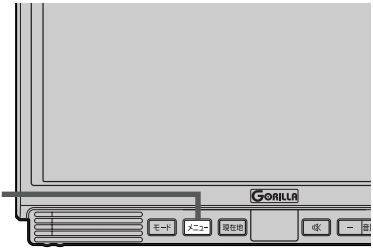
方面看板表示（例）

※看板の大きさによって表示が異なります。

- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 表示は、地図ディスクに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点／分岐点では、交差点拡大表示／ジャンクションビューはしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ディスク発売時のものであるため、表示された内容（ランドマーク等）が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 付属の地図ディスクでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。
- 交差点拡大のときは、右画面が交差点拡大図／ジャンクションビューに変わります。
- 方面看板表示は交差点の約500m手前で表示され、約300m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない（約300m未満の）場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。

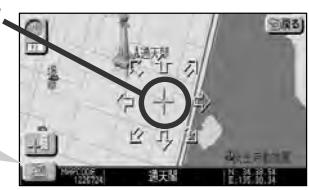
現在地(自車)マークの位置／方向を修正する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／方向が実際の車の位置／方向とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／方向が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1 地図をスクロールし、現在地(自車)マークを表示する場所にカーソルを合わせる。



最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができるよ！

2 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、現在地 ボタンをタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。

3 現在地修正 ボタンをタッチする。

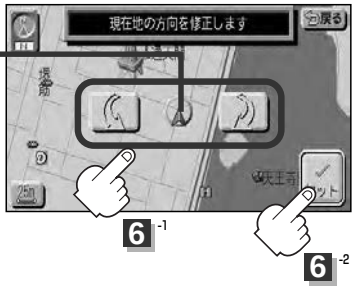
4 カーソルの位置を確認し、必要であれば矢印をタッチして修正する。

5 セット ボタンをタッチする。

：方向修正画面になります。

6 矢印をタッチして、現在地(自車)マークの方向を修正し、 セット ボタンをタッチする。

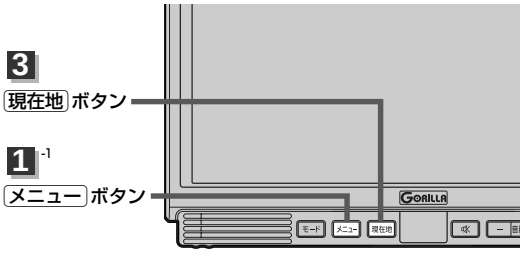
：“現在地を修正しました。”とメッセージを表示し、現在地画面に戻ります。



- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、必ず、修正してください。
- 本機に別売品のジャイロユニット(NVP-J71D)を接続していないときは、GPSの測位ができていないときのみ設定が可能です。また位置は保存されますが、方向は保存されません。

現在地(自車)マークの色／サイズを変える

現在地(自車)マークの色(赤／黄)とサイズ(大／小)を選ぶことができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
現在地 ボタンをタッチする。
：現在地設定画面が表示されます。

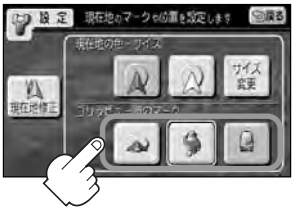
2 好きな色(赤または黄)をタッチする。
＜サイズ変更をしたい場合は サイズ変更
ボタンをタッチする。
：タッチするたびに現在地(自車)マークのサイズが変わります。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ゴリラビュー時のマーク(標準／ゴリラ／車)を変更するには

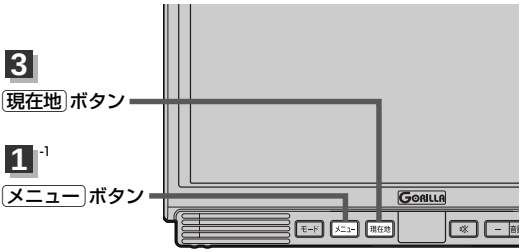
ゴリラビューで地図を表示しているときの現在地(自車)マークを選ぶことができます。

上記手順 **2** のとき好きなマーク
(／ ／)をタッチする。
※ゴリラビュー時の現在地(自車)マークのサイズは変更できません。



システムの設定を変える(1)(情報パネル・カーソル・登録ポイント・大きい時計・ETCの情報)

ナビゲーション一般の設定を行います。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
システム設定 ボタンをタッチする。
：システム設定画面が表示されます。

2

表示したい設定項目の する ／ しない ボタンをタッチする。

3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

■“情報パネルを表示”について

- 情報パネルは「VICS受信時刻」「道路名または周辺の名称」「目的地までの残距離／到着予想時刻」を表示します。
- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。
- 到着予想時刻は平均走行速度設定を行って走行した場合のおおよその時間を表示します。実際の車の速度には対応していません。「走行速度を設定する」152ページ
- スクロール中はマップコードと道路名または周辺の名称と緯度・経度の表示になります。
- しない を選択していてもVICS受信時刻は表示されます。

システムの設定を変える(2)（情報パネル・カーソル・登録ポイント・大きい時計・ETCの情報）

■“カーソルを点滅”について

リモコンでカーソルキーを動かすと選択中のボタンの枠（黄色）が移動します。ここではボタン枠（黄色）を点滅する／しないの設定ができます。

■“登録ポイントを表示”について

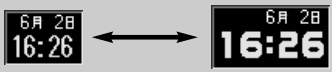
一時的に地図上から登録ポイントマークを消すことができます。

登録ポイント

■“大きい時計を表示”について

時計（時刻）を拡大表示します。（日付は拡大表示されません。）

（例）

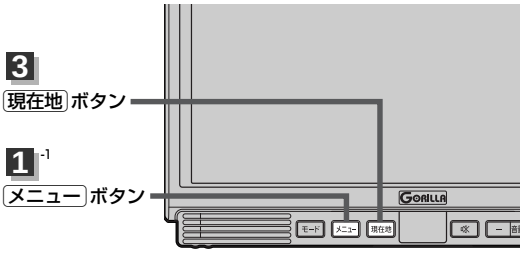


■“ETCの情報を表示”について

- 現在地表示時に を表示します。
- 有料道路出口料金所を通過すると、利用料金を表示します。
- ETC車載機が接続されていないと設定できません。

走行速度を設定する

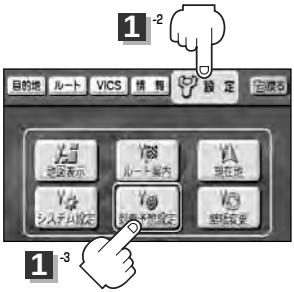
ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
到着予想設定 ボタンをタッチする。
：平均速度設定画面が表示されます。



2

各道路(一般道路／国道／有料道路)の〈 または 〉ボタンをタッチして平均走行速度を設定する。(5km/h単位)

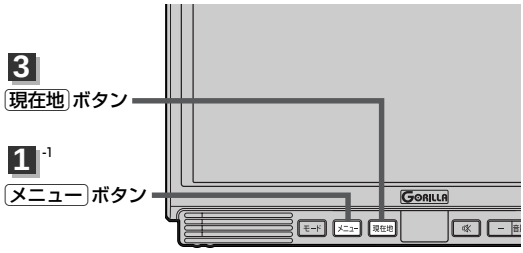
※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。

3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

壁紙を変える

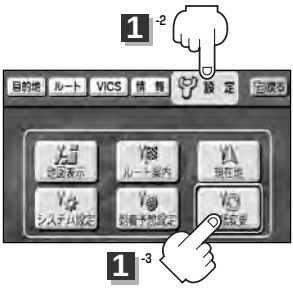
メニューや各設定画面の壁紙を変えることができます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択し、
壁紙変更 ボタンをタッチする。
：壁紙設定画面が表示されます。



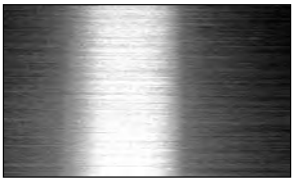
2

壁紙にしたいデザイン(壁紙1 ／ 壁紙2 ／ 壁紙3)を選んでタッチする。
：タッチした壁紙で表示されます。

壁紙1

壁紙2

壁紙3



3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ナビ操作(VICS編)

VICSの概要 ……155〜157
交通情報(VICS情報)について ……158〜160
交通情報(VICS情報)とは……158
表示について ……158
マーク一覧表 ……160
VICS放送局 ……160
一般情報について……161、162
一般情報とは ……161
表示について ……161
一般情報の内容(番組)について ……161
一般情報放送局 ……162
操作の前に ……163
VICSのメニュー項目一覧 ……163
操作画面について ……163
交通情報/一般情報を表示するには……164
操作の流れ ……164
情報の消去について ……164
受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには ……165
交通情報(文字情報)/一般情報を見るには …166、167
交通情報(図形情報)を見るには ……168
緊急情報を見るには ……169
緊急情報について ……170
交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには ……171
レベル3表示時の"矢印表示の点滅する/しない"について ……172
選局するには……173〜178
自動選局 ……173
手動選局 ……175
エリア選局 ……177
放送局をプリセット(保存)するには ……179〜181
プリセットした放送局を呼び出すには ……180
プリセットした放送局に上書きするには ……181
本機にNVP-V7を接続した場合 ……182〜190
メニュー画面の変化について ……182
地図画面について ……183
ビーコンの文字情報/図形情報(簡易図形)を見るには ……184
ビーコンの緊急情報/受信位置情報/旅行時間情報を見るには ……185
緊急情報について ……186
レベル3(地図)のメディア(ビーコン/FM多重)を切り替えるには ……187
その他の設定をするには ……189
VICS車種設定について ……190

*VICS*の概要(1)

VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)*1から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送)*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送の*VICS*情報を受信し、レベル1〜3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからの*VICS*情報を受信するには、別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V7)が必要です。
※本書および画面表示では、***VICS***情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*1 (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

*2 FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。

*3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路(電波ビーコン)で展開されています。(平成17年6月1日現在)

〈情報提供時間〉

ビーコン……24時間
FM多重放送……24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時〜午前5時までは放送を休止する場合があります。)

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報(番組)の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、***VICS***ではリアルタイムに情報を提供しています。

〈***VICS*** リンクデータベースの著作権について〉

VICS リンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

＊***VICS*** リンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「***VICS*** リンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点（ノード）で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

＊***VICS*** リンクデータベース：***VICS*** リンクと（財）日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈***VICS*** に関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	三　洋 お客様相談窓口	VICSセンター* （東京センター）
VICS の概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

＊***VICS*** の概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターへお問い合わせください。（ただし、レベル3（地図）表示の表示内容は除く。）

（財）VICSセンター

電話受付時間　9：30～17：45（土曜、日曜、祝祭日を除く）

電話番号　【東京センター（お客様問い合わせ窓口）ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831
※PHSからはご利用できません。
全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
【PHS専用問い合わせ番号】
（03）3592-2033または（06）6209-2033

FAX受付時間　24時間

FAX番号　（03）3592－5494

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。
- ルート探索には ***VICS*** 情報は使用されません。
（ルート探索は地図ディスクのデータをもとに行われます。）

*VICS*の概要(2)

*VICS*情報表示について

本機を家庭用電源や電池でご使用の場合は、*VICS*規約により、*VICS*情報表示ができない仕様になっています。(*VICS*情報を表示する操作をしても、“*VICS*情報は表示できません。”と表示されます。)*VICS*情報は、本機を車のバッテリーでご使用の場合のみ、表示可能です。

- ***VICS***情報(レベル1／レベル2／レベル3)を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。(パーキングブレーキを引く必要はありません。)
  ※一般情報の場合はパーキングブレーキを引いてください。
  ※VICS情報を受信するためには、指定のTV／VICS外部アンテナ、またはダイバーシティユニットを接続してください。

交通情報(*VICS*情報)について(1)

交通情報(*VICS*情報)とは

FM多重放送局の中には、*VICS*センターから提供される*VICS*情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この*VICS*情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“*VICS*放送局”と呼んでいます。

「*VICS*の概要」155～157ページ

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)

ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。
2ページ以上の情報を表示している場合は、一番上のページのヘッダー文を表示します。

表示中の情報が交通情報であることを示します。

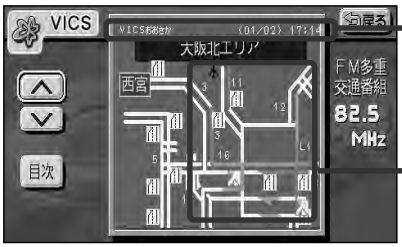
受信中の周波数

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)

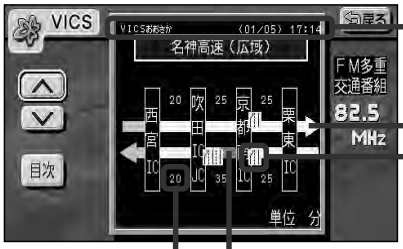


ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

渋滞情報
赤色：渋滞
橙色：混雑
※渋滞方向を矢印で表示します。

交通情報(*VICS*情報)について(2)

(例2)



ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

***VICS*情報マーク**
マークー覧表 160ページ

渋滞情報
矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞　　橙色：混雑

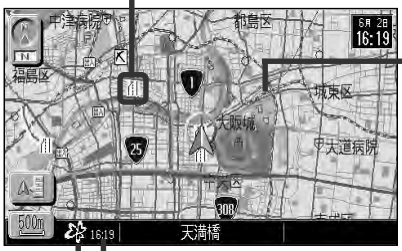
矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)
この例の場合は、吹田IC から西宮ICまで、約20分かかることを示しています。

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示

***VICS*情報マーク**
マークー覧表 160ページ

(例)



渋滞情報
赤色：渋滞　　橙色：混雑
黄色：規制(車線規制、事故、工事等が長い区間の場合)
※渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

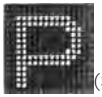
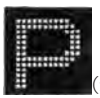
交通情報提供時刻
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

交通情報スタンプ

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- 渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“－－：－－”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事　故	凍　結	チェーン規制	駐車場(混雑)  (橙)	車線規制	入り口制限	速度規制40km/h	速度規制80km/h
故障車	作　業	進入禁止	駐車場(不明) (黒)	徐　行	速度規制10km/h	速度規制50km/h	
路上障害	通行止め／閉鎖	駐車場(空) (青)	駐車場(閉)	入り口閉鎖	速度規制20km/h	速度規制60km/h	
工　事	片側交互通行	駐車場(満)  (赤)	対面通行	大型通行止め	速度規制30km/h	速度規制70km/h	

*VICS*放送局

●平成17年6月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、***VICS***札幌(85.2MHz)、***VICS***函館(87.0MHz)、***VICS***北見(86.0MHz)、***VICS***宮城(82.5MHz)、***VICS***福島(85.3MHz)、***VICS***群馬(81.6MHz)、***VICS***さいたま(85.1MHz)、***VICS***栃木(80.3MHz)、***VICS***茨城(83.2MHz)、***VICS***東京(82.5MHz)、***VICS***千葉(80.7MHz)、***VICS***神奈川(81.9MHz)、***VICS***長野(84.0MHz)、***VICS***新潟(82.3MHz)、***VICS***山梨(85.6MHz)、***VICS***静岡(88.8MHz)、***VICS***石川(82.2MHz)、***VICS***愛知(82.5MHz)、***VICS***岐阜(83.6MHz)、***VICS***三重(81.8MHz)、***VICS***滋賀(84.0MHz)、***VICS***奈良(87.4MHz)、***VICS***京都(82.8MHz)、***VICS***大阪(88.1MHz)、***VICS***和歌山(84.7MHz)、***VICS***兵庫(86.5MHz)、***VICS***岡山(88.7MHz)、***VICS***広島(88.3MHz)、***VICS***山口(85.3MHz)、***VICS***香川(86.0MHz)、***VICS***愛媛(87.7MHz)、***VICS***徳島(83.4MHz)、***VICS***福岡(84.8MHz)、***VICS***大分(88.9MHz)、***VICS***熊本(85.4MHz)、***VICS***宮崎(86.2MHz)、***VICS***高知(87.5MHz)、***VICS***佐賀(81.6MHz)、***VICS***長崎(84.5MHz)、***VICS***鹿児島(85.6MHz)、***VICS***沖縄(88.1MHz)、***VICS***福井(83.4MHz)、***VICS***富山(81.5MHz)、***VICS***山形(82.1MHz)、***VICS***秋田(86.7MHz)、***VICS***青森(86.0MHz)、***VICS***島根(84.5MHz)、***VICS***鳥取(85.8MHz)、***VICS***岩手(83.1MHz)、***VICS***釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

- ***VICS***のサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- ***VICS***放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

＊本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)

ヘッダー文
放送局名、番組名、ページなどを表示します。

表示中の情報が一般情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(表示について 上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

●連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

●独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

平成17年6月1日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

※下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

● JFN系列

FM北海道（80.4MHz）、FM青森（80.0MHz）、FM岩手（76.1MHz）、
FM仙台（77.1MHz）、FM秋田（82.8MHz）、FM山形（80.4MHz）、
ふくしまFM（81.8MHz）、FM栃木（76.4MHz）、TOKYO FM（80.0MHz）、
FMぐんま（86.3MHz）、FM新潟（77.5MHz）、FM長野（79.7MHz）、
静岡FM放送（79.2MHz）、FMとやま（82.7MHz）、FM石川（80.5MHz）、
FM福井（76.1MHz）、岐阜FM（80.0MHz）、FM AICHI（80.7MHz）、
FM三重（78.9MHz）、FM滋賀（77.0MHz）、fm osaka（85.1MHz）、
FM山陰（77.4MHz）、FM岡山（76.8MHz）、広島FM放送（78.2MHz）、
FM山口（79.2MHz）、FM香川（78.6MHz）、FM愛媛（79.7MHz）、
FM徳島（80.7MHz）、FM高知（81.6MHz）、FM佐賀（77.9MHz）、
FM福岡（80.7MHz）、FM長崎（79.5MHz）、FM中九州（77.4MHz）、
FM大分（88.0MHz）、FM宮崎（83.2MHz）、FM鹿児島（79.8MHz）、
FM沖縄（87.3MHz）、Kiss-FM KOBE（89.9MHz）

● NHK-FM

東京（82.5MHz）、千葉（80.7MHz）、さいたま（85.1MHz）、横浜（81.9MHz）、
名古屋（82.5MHz）、大阪（88.1MHz）、京都（82.8MHz）、神戸（86.5MHz）

● JFL系列

J-WAVE（81.3MHz）、FM802（80.2MHz）、FM NORTH WAVE（82.5MHz）、
ZIP-FM（77.8MHz）、CROSS FM（78.7MHz）

● 独立局

NACK5（79.5MHz）、Bay-FM（78.0MHz）、FM YOKOHAMA（84.7MHz）、
FM FUJI（83.0MHz）、FM PORT（79.0MHz）、α-STATION（89.4MHz）

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

操作の前に

VICSのメニュー項目一覧

ナビゲーションモードのメニューを使って操作します。

交通情報（文字情報）または一般情報を表示します。（レベル1）☞166、167ページ

交通情報（図形情報）を表示します。（レベル2）☞168ページ

※ **受信番組設定** を“ **一般番組** ”に設定している場合はこのボタンは選択できません。

受信済みの緊急情報を表示します。（レベル1）
※緊急情報を受信していないとこのボタンは選択できません。
☞169、170ページ

周波数を設定するためのメニューです。☞173～181ページ

受信する情報（交通情報／一般情報）の選択をするためのメニューです。☞165ページ

VICS 設定画面を表示します。
VICS 設定画面では、
①交通情報（レベル3）の表示項目の選択
②交通情報（レベル3）の渋滞、混雑時表示の点滅をする／しないの選択をします。
☞171、172ページ

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、番号を選択し、タッチ（または 実行 ボタンを押）してください。

（例）

2ページ以上ページがある場合は…

∧：画面戻し

∨：画面送り

戻る：1つ前の選択画面に戻る。
※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。（ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。）

目次：目次画面に戻る。

※暗い項目は、選べません。

交通情報／一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報（***VICS***）と一般情報（各放送局が独自に製作して放送している文字情報）を表示することができます。

操作の流れ

1 受信番組設定を下記のように設定しておく。

交通情報を表示する場合　“交通情報”ボタンをタッチする。

一般情報を表示する場合　“一般番組”ボタンをタッチする。

☞「受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには」165ページ

2 手順1で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

☞「選局するには」173～178ページ

よく使う放送局は、プリセット（保存）しておくと便利です。
☞「放送局をプリセット（保存）するには」179～181ページ

3 見たい情報を表示させる。

交通情報を表示する場合

☞「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」166、167ページ
「交通情報（図形情報）を見るには」168ページ
「緊急情報を見るには」169、170ページ
「交通情報（レベル3）の表示項目を選ぶには」171、172ページ

一般情報を表示する場合

☞「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」166、167ページ
「緊急情報を見るには」169、170ページ

付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用して、本機を車載用としてご使用の場合に、上記の方法で交通情報／一般情報を見ることができます。
一般情報を見るときは、パーキングブレーキを引いてください。
※一般情報は、本機を家庭用電源や電池でご使用の場合も、上記の方法で見ることができます。
この場合は、TV／VICS用アンテナ（☞33ページ）をお使いください。

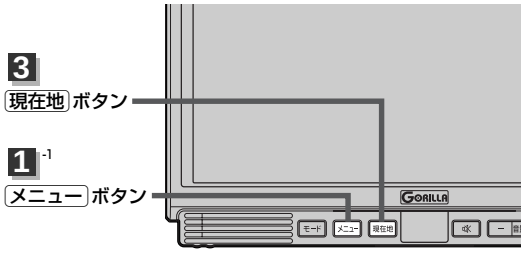
情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンを切る。
- 本機の電源を切る。
- 受信周波数が変わった。
- モードを切り替える。
- 一定時間（約1時間）、新しい情報を受信しなかった。
- 本機のディスクカバーを開ける。
- 受信する情報（交通情報／一般情報）を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。（たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。）

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには

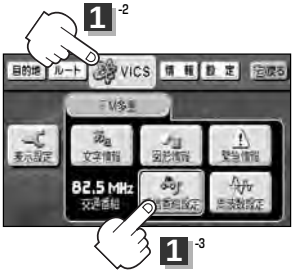
受信番組設定 で “ **交通番組** ” に設定すると、交通情報を受信する設定になります。
また、“ **一般番組** ” に設定すると、一般情報を受信する設定になります。



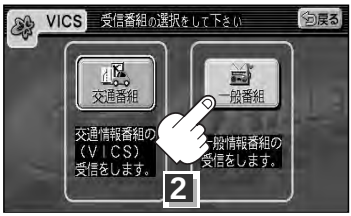
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は **実行** ボタンを押します。

例 一般情報を受信する場合

1 **メニュー** ボタンを押し、
VICS ボタンを選択し、
受信番組設定 ボタンをタッチする。
：受信番組設定画面が表示されます。



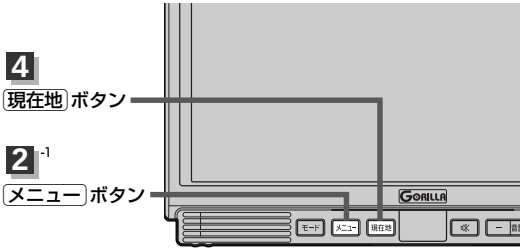
2 **一般番組** ボタンをタッチする。



3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

- “ **交通番組** ” に設定しているときは、情報パネルに、交通情報スタンプを表示します。
  “ **一般番組** ” に設定しているときは、情報パネルに、一般情報スタンプ(“FM一般”)を表示します。
- “ **交通番組** ” に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に “ **一般番組** ” に設定しているときは、***VICS*** 放送局(交通情報を放送している放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- “ **交通番組** ” または “ **一般番組** ” に設定しただけでは、交通情報または一般情報を表示することはできません。「交通情報／一般情報を表示するには」164ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには(1)



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1

交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定 を “ 交通番組 ” に設定し、*VICS* 放送局(☞160ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

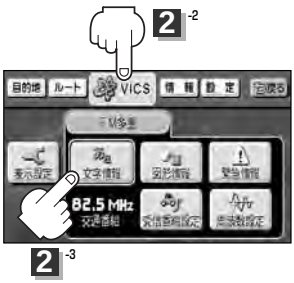
受信番組設定 を “ 一般番組 ” に設定し、一般情報放送局(☞162ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173～178ページ

2

メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
文字情報 ボタンをタッチする。

：VICS表示画面が表示されます。



3

見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、 ／ ボタンをタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)
(“3．旅行時間”を見る場合)

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。
(次ページ参照。)

※ページ数が表示されない番組もあります。

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには(2)

次画面に進むとき、選んで、タッチします。(画面送り)

前画面に戻るとき、選んで、タッチします。(画面戻し)

戻し　送り

●一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。
目次データが受信できると、目次画面を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

---

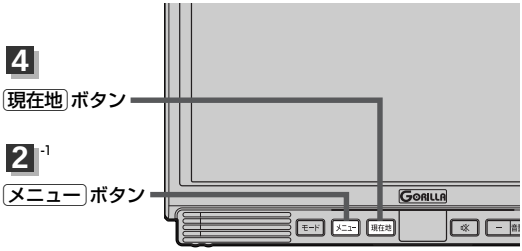
4 **情報表示を止めるには・・・**

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

一般情報の場合、手順 **1** 、 **2** の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(☞161ページ)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、“**目次**”を選び、タッチしてみてください。

交通情報(図形情報)を見るには



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

受信番組設定を“**交通番組**”に設定し、***VICS***放送局(☞160ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173～178ページ

2

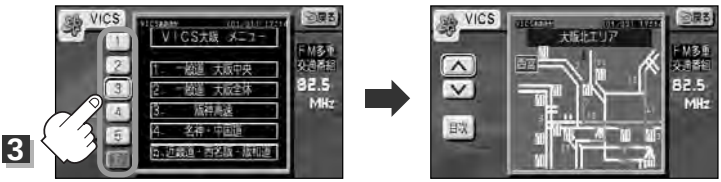
メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
図形情報 ボタンをタッチする。

3

見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

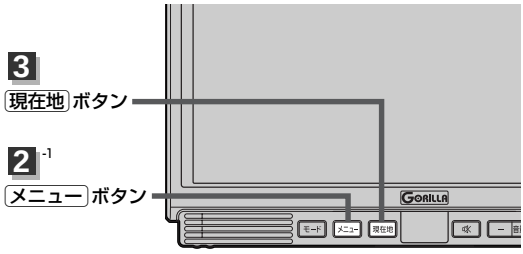
4

情報表示を止めるには・・・
現在地 ボタンを押す。
または 戻る ボタンをタッチします。

FM多重の**図形情報**は、**受信番組設定**を、“**一般番組**”に設定している場合は表示されません。

緊急情報を見るには

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定を“**交通番組**”に設定し、***VICS***放送局(☞160ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

受信番組設定を“**一般番組**”に設定し、一般情報放送局(☞162ページ)を受信する。

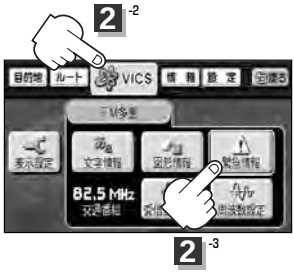
☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173～178ページ

2

メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
緊急情報ボタンをタッチする。

：受信済みの緊急情報を表示します。

※緊急情報を受信していないときは、緊急情報ボタンは選択できません。



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

3

情報表示を止めるには・・・
現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。
または**戻る**ボタンをタッチします。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

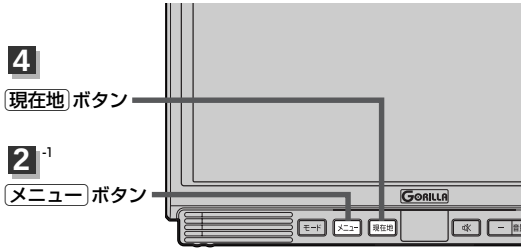
- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**戻る**ボタンをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報（文字情報／図形情報）表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る**ボタンをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、左記ページにしたがって、FM多重の**緊急情報**ボタンをタッチしてください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、左記ページにしたがって、FM多重の**緊急情報**ボタンをタッチすると、表示されます。

※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
情報の消去について 164ページ

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
  また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地**ボタン、**メニュー**ボタンを押すか、**戻る**ボタンをタッチしてください。

交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには

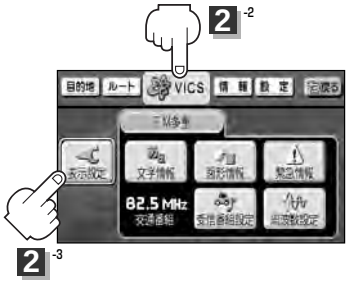


※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1 受信番組設定 を “ 交通番組 ” に設定し、***VICS*** 放送局(☞160ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ
☞「選局するには」173～178ページ

2 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
表示設定 ボタンをタッチする。



3 表示したい項目(駐車場 、 規制 、 渋滞)をタッチする。

：画面にマークが表示されます。
項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークの表示／非表示が切り替わります。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。
または 戻る ボタンをタッチします。

- 表示したい項目を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺が1km以上で表示されているか、市街地図で表示されていることが考えられます。レベル3表示させたい場合は、表示中の縮尺を500m以下（市街地図を除く）にしてください。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、シミュレーション走行時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

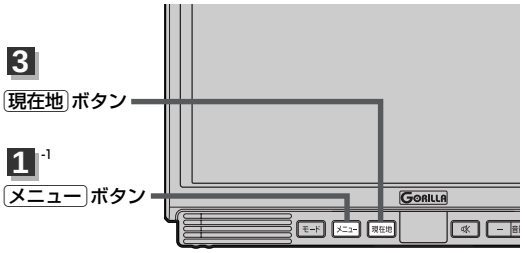
手順 3 （171ページ）で、

- 点滅 ボタンの表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

選局するには(1)

交通情報を見るには、*VICS*放送局(☞160ページ)を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局(☞162ページ)を受信してください。
選局には、自動選局、手動選局、エリア選局の3つの方法があります。

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
☞「放送局をプリセット(保存)するには」179～181ページ



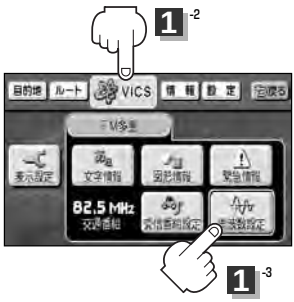
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は実行ボタンを押します。

自動選局 …… 周波数設定画面で**自動選局**ボタンをタッチして表示灯を点灯させると、自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

*：**受信番組設定**を“**交通番組**”に設定している場合は、***VICS***放送局を受信します。また、“**一般番組**”に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

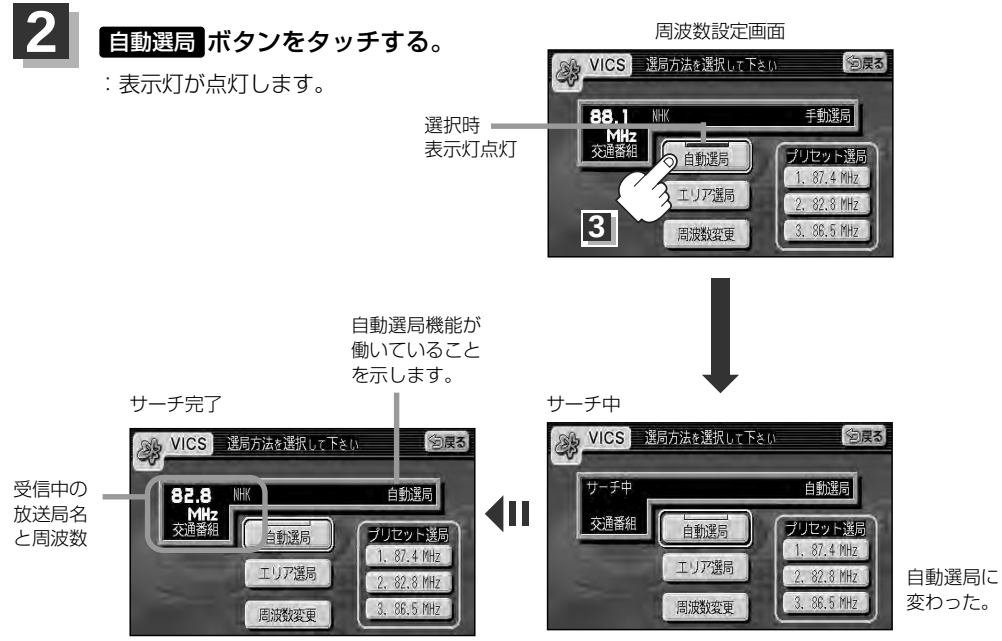
1 **メニューボタンを押し、**
VICSボタンを選択して、
周波数設定ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



2 自動選局 ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。



3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押す。

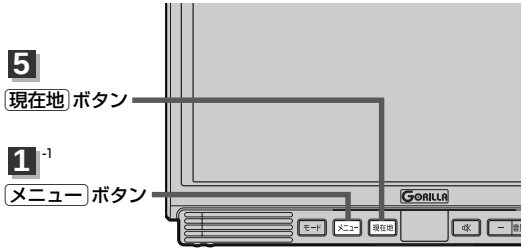
または 戻る ボタンをタッチします。

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。受信感度が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞175、176ページ)またはエリア選局(☞177、178ページ)をしてみてください。

自動選局を止めるには・・・

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、 自動選局 ボタンをタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

選局するには(2)



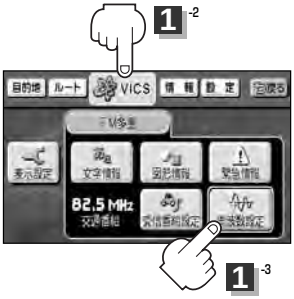
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

手動選局 …… 周波数設定画面で、ご自分の好きな周波数に合わせることができます。

1

メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
周波数設定 ボタンをタッチする。

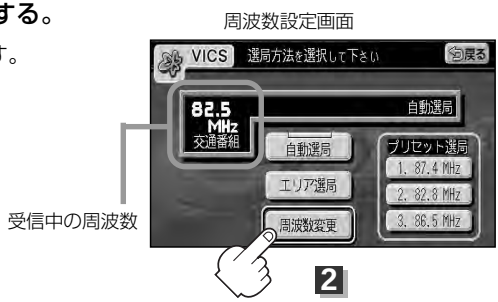
：周波数設定画面が表示されます。



2

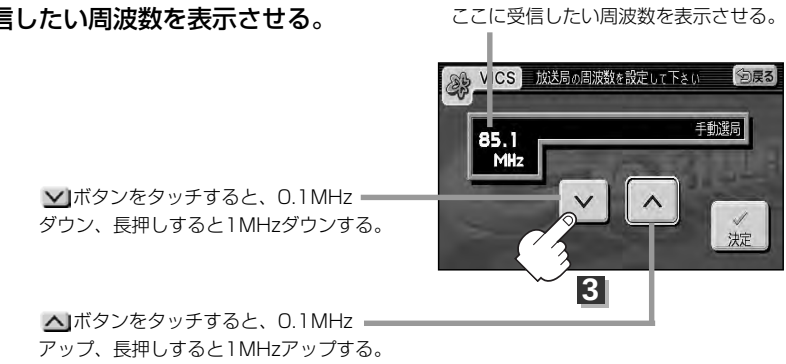
周波数変更 ボタンをタッチする。

：周波数変更画面が表示されます。



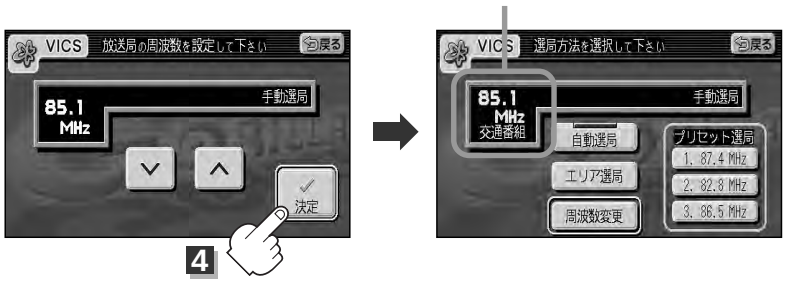
---

3 受信したい周波数を表示させる。



4 決定 ボタンをタッチする。

戻る ボタンをタッチしてみると…



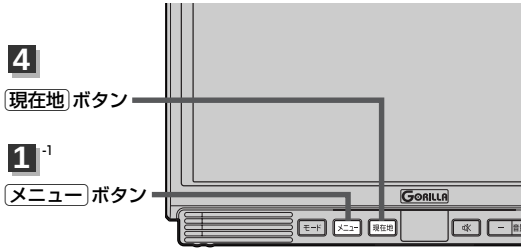
5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。

戻る ボタンをタッチします。

- ***VICS*** 放送局の周波数については、160ページをご覧ください。
  一般情報放送局の周波数については、162ページをご覧ください。
- 受信番組設定 を“交通番組”に設定しておかないと、***VICS*** 放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。
  同様に、“一般番組”に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

選局するには(3)



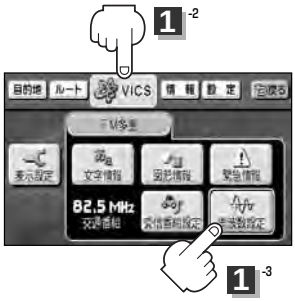
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

エリア選局 …… 周波数設定画面で **エリア選局** ボタンをタッチすると、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中からお好きな放送局を選択し、タッチするとその周波数を受信します。

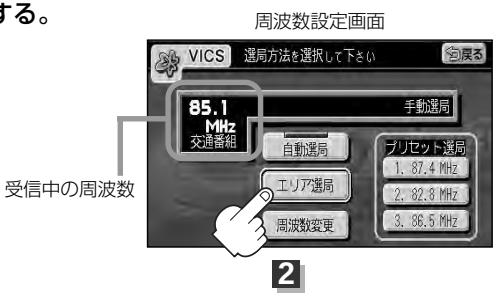
- **受信番組設定** で“**交通番組**”に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。また、“**一般番組**”に設定している場合は、NHK-FM放送局および民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
  ☞ (*VICS*放送局) 160ページ、 (一般情報放送局) 162ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。

1 メニュー ボタンを押し、VICS ボタンを選択して、周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

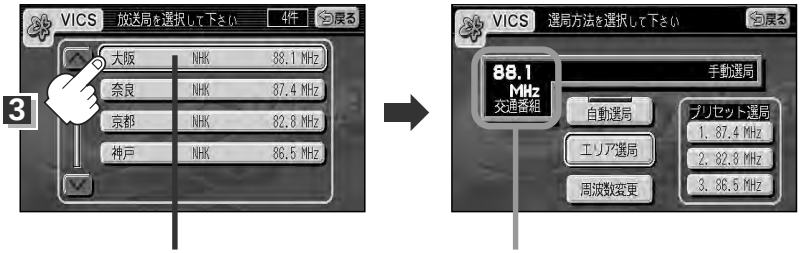


2 エリア選局 ボタンをタッチする。



3 受信する放送局を選択して、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト



これを受信する場合

リストで選んだ放送局を受信します。

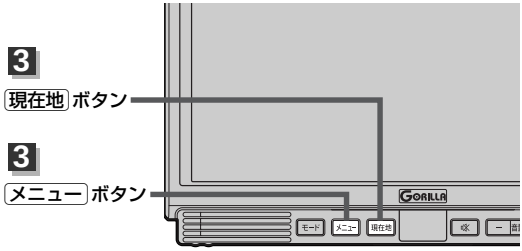
4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。

または 戻る ボタンをタッチします。

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は 実行 ボタンを押します。

1 プリセットしたい放送局を受信する。

(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

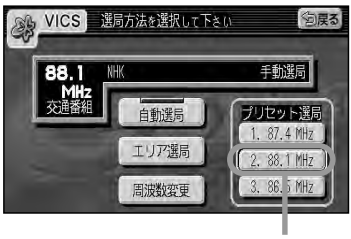
「選局するには」173～178ページ

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。
“自動選局を止めるには・・・”174ページ

2 保存する場所(プリセット1、2、3)を選択して、タッチ(長押し)する。

例 プリセット2に保存する場合

1.5秒以上タッチする



82.8が88.1にかわった

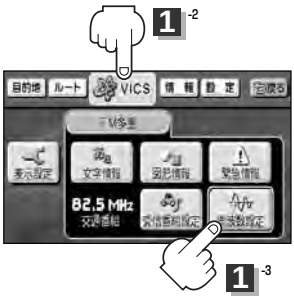
3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。
または 戻る ボタンをタッチします。

手順 2 で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

プリセットした放送局を呼び出すには

1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
周波数設定 ボタンをタッチする。
：周波数設定画面が表示されます。



2 呼び出す周波数を選択して、タッチする。

例 プリセット3を呼び出す場合

※プリセットを呼び出した時は、手動選局表示になります。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。
または 戻る ボタンをタッチします。

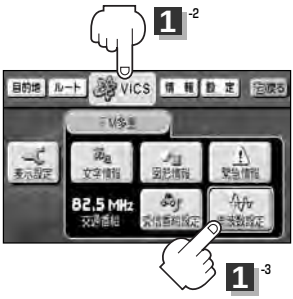
受信番組設定 で“ 交通番組 ”に設定しておかないと、***VICS***放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。
同様に、“ 一般番組 ”に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。
「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」165ページ

放送局をプリセット(保存)するには(2)

プリセットした放送局に上書きするには

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1 [メニュー]ボタンを押し、
VICSボタンを選択して、
周波数設定ボタンをタッチする。
：周波数設定画面が表示されます。



2 新しい放送局を呼び出す。
「選局するには」(173～178ページ)

3 消去する周波数を選択して、タッチ(長押し)する。

例 プリセット1に上書きする場合

4 設定を終わるには・・・
[現在地]ボタンか[メニュー]ボタンを押す。
または**戻る**ボタンをタッチします。

本機にNVP-V7を接続した場合(1)

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V7)を本機に接続すると、ビーコンの交通情報(VICS)を見ることができます。

NVP-V7の説明書もあわせてご覧ください。

メニュー画面の変化について

本機にNVP-V7を接続して、電源を入れると、メニューの VICS に、ビーコンに関する項目が追加されます。(下記参照。)

※ビーコンに関する項目が追加されるまで、数十秒～1分ぐらいかかる場合があります。
しばらく待っても、追加されない場合は、拡張ケーブル等の接続をご確認ください。

トップメニュー

サブメニュー

ビーコンの文字情報を表示します。(レベル1)

ビーコンの簡易図形(図形情報)を表示します。(レベル2)

ビーコンの受信済みの緊急情報を表示します。(レベル1)

本機を装着している車の車種を設定します。
※この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。(レベル1)

ビーコンの主要地点間の所要時間情報を表示します。(レベル1)

VICS表示設定画面を表示します。
VICS表示設定画面では、
①ビーコンの割り込み情報(図形情報)を表示する／しないの選択。
②交通情報(レベル3)の表示項目の選択。
③交通情報(レベル3)の矢印表示の点滅をする／しないの選択。
④レベル3のメディア(ビーコン／FM多重)の切り替え。

本機にNVP-V7を接続した場合(2)

地図画面について

本機にNVP-V7を接続した場合は、ビーコンの 表示設定 で、レベル3のメディア(ビーコン／FM多重)を切り替えます。

“ FM多重 ”に設定した場合：FM多重の交通情報(レベル3)を表示する設定

“ ビーコン ”に設定した場合：ビーコンの交通情報(レベル3)を表示する設定

☞「 レベル3(地図)のメディア(ビーコン／FM多重)を切り替えるには 」187ページ

(例)

***VICS*情報マーク**

渋滞情報

赤色：渋滞　　橙色：混雑

黄色：規制

(車線規制、事故、工事等が長い区間の場合)

※渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

交通情報提供時刻

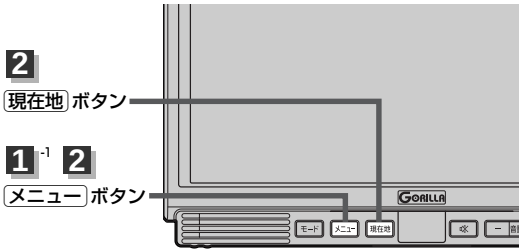
表示するレベル3のメディア(ビーコン／FM多重)の情報提供時刻を表示します。

※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。

※レベル3のメディアを“ FM多重 ”に設定している場合で、一般情報を受信する設定になっているときは、表示されません。
提供時刻は表示されず“FM一般”と表示されます。

交通情報スタンプ

ビーコンの文字情報／図形情報(簡易図形)を見るには



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

---

1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、 ビーコン の
文字情報 ボタン(文字情報を見る場合)、
または 図形情報 ボタン(簡易図形を見る場合)を
タッチする。

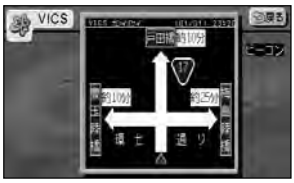
※情報を受信していないときはボタンは選択できません。

文字情報表示(例)

文字情報 ボタンを選択した場合 ➡

簡易図形表示(例)

図形情報 ボタンを選択した場合 ➡



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

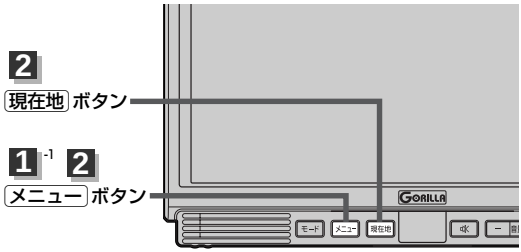
---

2 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。
または 戻る ボタンをタッチします。

〔本機にNVP-V7を接続した場合〕
VICS

本機にNVP-V7を接続した場合(3)

ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

---

1 **メニュー** ボタンを押し、
VICS を選択して、**ビーコン** の **緊急情報** ボタン(緊急情報を見る場合)、またはビーコンの **受信位置** ボタン(受信位置情報を見る場合)、または **旅行時間** ボタン(旅行時間情報を見る場合)をタッチする。

※情報を受信していないときはボタンは選択できません。

緊急情報 ボタンを選択した場合

受信済みの緊急情報を表示します。

受信位置表示(例)

受信位置 ボタンを選択した場合

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。

簡易図形表示(例)

旅行時間 ボタンを選択した場合

主要地点間の所要時間を表示します。

- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

2 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。

または 戻る ボタンをタッチします。

緊急情報について

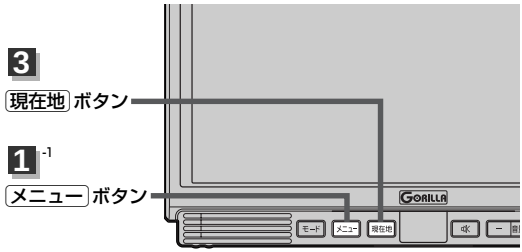
緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／図形情報／緊急情報／受信位置／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、
  「ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」（185ページ）にしたがって、
  緊急情報 ボタンをタッチしてください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、「ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」左記にしたがって、 緊急情報 ボタンをタッチすると表示されます。
  ※***VICS*** 情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
- 緊急情報表示を止める場合は、 現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチしてください。

本機にNVP-V7を接続した場合(4)

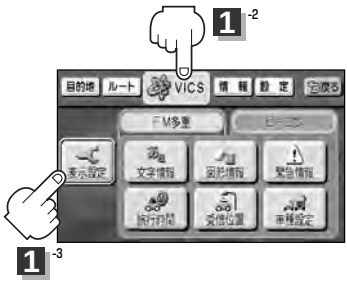
レベル3(地図)のメディア(ビーコン／FM多重)を切り替えるには



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1

メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
表示設定 ボタンをタッチする。
：VICS表示設定画面が表示されます。



2

ビーコンのレベル3情報とFM多重のレベル3情報のどちらを表示するかを設定する。

- ビーコンの情報を表示する場合は、“**ビーコン**”に設定してください。
- FM多重の情報を表示する場合は、“**FM多重**”に設定してください。

3

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押す。
または**戻る**ボタンをタッチする。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

VICS設定画面で、表示を止めたい項目(**駐車場**、**規制**、**渋滞**)をタッチして消します。

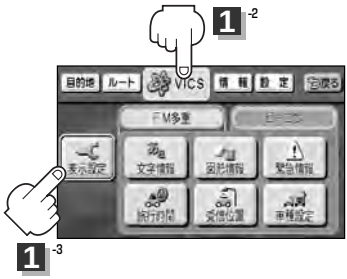
- 表示したい項目を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺が1km以上で表示されているか、市街地図で表示されていることが考えられます。レベル3表示させたい場合は表示中の縮尺を500m以下(市街地図を除く)にしてください。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒程度かかることがあります。
- レベル3表示は、シミュレーション走行時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面以外のときに新しい情報を受信した場合は、地図画面を表示したときに、情報を書きかえます。
- レベル3のメディアをビーコン(**ビーコン**)に設定しているときは、ビーコンのレベル3情報が無い場合、レベル3情報は表示しません。同様に、レベル3のメディアをFM多重(**FM多重**)に設定しているときは、FM多重のレベル3情報が無い場合、レベル3情報は表示しません。

本機にNVP-V7を接続した場合(5)

その他の設定をするには

ビーコンの割り込み情報(図形情報のみ)を受信時に自動的に表示する／しない、渋滞情報、規制情報、駐車場情報(レベル3)を表示する／しない、レベル3表示時の矢印表示の点滅をする／しないを設定できます。

1 メニューボタンを押し、
VICSボタンを選択して、
表示設定ボタンをタッチする。
：VICS表示設定画面が表示されます。



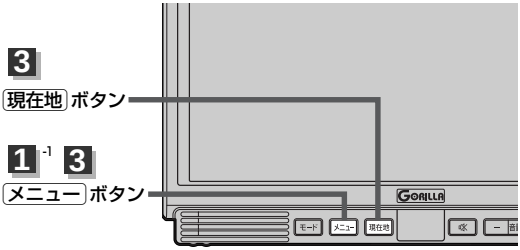
2 設定する項目を選びタッチする。
※項目ボタンをタッチするたびに、表示灯が点灯／消灯し、情報の表示／非表示が切り替わります。

3 設定を終わるには・・・
現在地ボタンかメニューボタンを押す。
または戻るボタンをタッチします。

レベル2割込みのとき、簡易図形の最新情報が同時に届いた場合は、最新の情報を表示します。
割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。また、割り込み表示は、約15秒後には消えます。

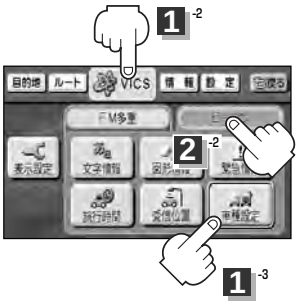
*VICS*車種設定について

本機を装着している車の車種を設定してください。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。（工場出荷時は“小型車両”に設定されています。）



※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定（確定）する場合は**実行**ボタンを押します。

1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
ビーコン の **車種設定** ボタンをタッチする。
：車種設定画面が表示されます。



2 車種を選択してタッチする。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンか メニュー ボタンを押す。
戻る ボタンをタッチします。

テレビを見る

各部の名称とはたらき……193〜195
本体（パネル部）……193
本体（タッチパネル部）……194
リモコン……195
テレビの基本操作……196〜199
手動選局……197
自動選局……197
ATP選局……198
リモコンの10キーでチャンネル番号を入力する …198
他のモードからTVモードに替えるには ……199
放送局をプリセット（メモリー）する ……200、201
手動プリセット……200
ATP（オートトラベルプリセット）……201

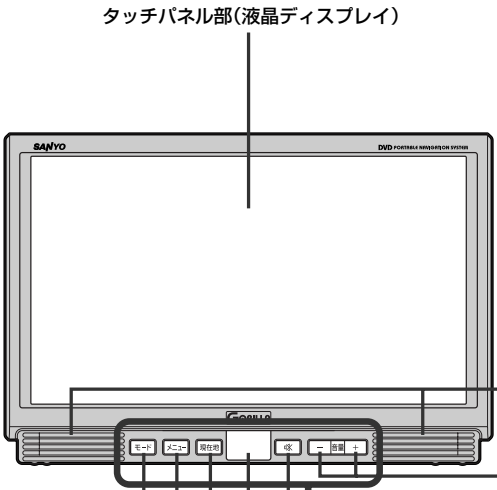
各部の名称とはたらき(1)

テレビの操作

本　体(パネル部)

本機はパネル部に配置されているボタン(本体キー)を押す操作と、タッチパネル部に表示されるボタンをタッチして操作します。

※リモコンも同等の操作が可能ですが詳細は195ページを参照ください。



モードボタン
MODE選択画面を表示します。
(199ページ)

メニューボタン
- TV選局画面が表示される。(197、198、200、201ページ)
- 1.5秒以上押すと、設定MENUを表示する。(253～256ページ)

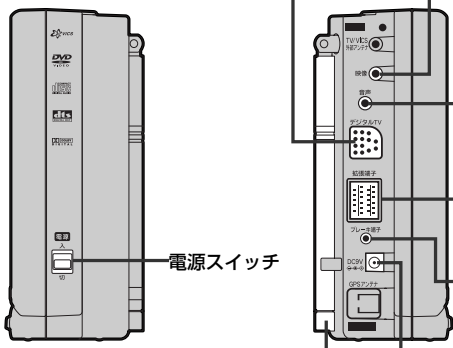
現在地ボタン
- チャンネル番号／プリセット番号を表示する。(198ページ)

音量ボタン
－：音量減
＋：音量増

ボタン(　)
音声や画像を消します。
(257ページ)

リモコン受光部／明るさセンサー受光部

デジタルTV端子
別売の車載用デジタルTVチューナーを接続する。(271ページ)



映像端子
付属のRCAコード(VIDEO用)で、テレビの映像入力端子につなぐときに使用します。
(271ページ参照)

音声端子
付属のRCAコード(AUDIO用)で、テレビやアンプなどの音声入力端子とつなぐときに使用します。
(271ページ参照)

拡張端子
別売のユニットを接続するときに使用します。
(271ページ参照)

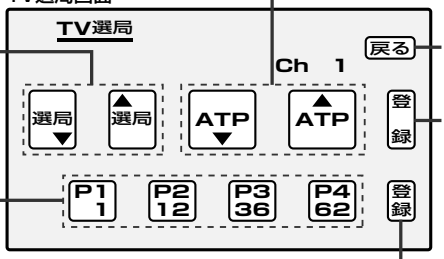
ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続します。
(29ページ参照)

DC入力9V端子
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル／付属のAC-DC変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP3)を接続します。
(29、30ページ参照)

本　体(タッチパネル部)

● メニュー ボタンを押す。または画面をタッチした場合

※ メニュー ボタンを1.5秒以上押した場合は設定MENUが表示されます。
「映像を調整するには」253ページ



ATP選局 ボタン(▼ATP／▲ATP)
このボタンをタッチするたびに、メモリーされた順にチャンネルを呼び出す。また、約1.5秒以上タッチし続けると順次チャンネルを呼び出す。(198ページ)

戻る ボタン(戻る)
TV選局画面を終了する。

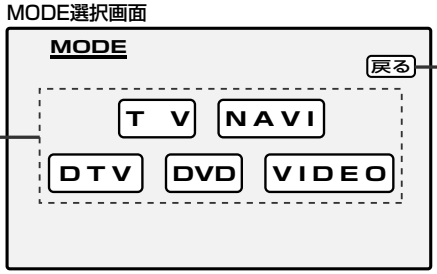
ATP登録 ボタン(登録)
現在の場所で受信可能な局をメモリーする。(最大16局)(201ページ)

選局 ボタン(▼選局／▲選局)
タッチするたびに、1チャンネルずつ変わる。約1秒以上押すと自動選局を始める。(197ページ)

プリセット ボタン(P1〜P4 62)
手動プリセット局(P1〜P4 62)の呼び出しをする。(200ページ)

プリセット登録 ボタン(登録)
手動プリセット局(P1〜P4 62)の書き込みをする。(200ページ)

● モード ボタンを押した場合



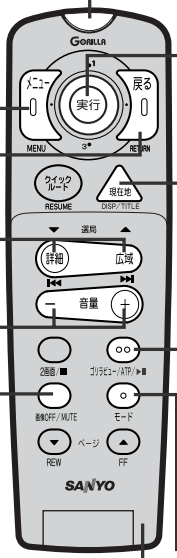
戻る ボタン(戻る)
MODE選択画面を終了する。

モード切替 ボタン(TV／NAVI／DVD／VIDEO／DTV)
TVモード、NAVIモード、DVDモード、VIDEOモード、DTVモードの選択をする。(199ページ)

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に VIDEO ボタン(VIDEOモード)が加わります。またデジタルTVチューナーを接続すると DTV ボタン(デジタルテレビモード)が加わります。

各部の名称とはたらき(2)

リモコン



リモコン発光部

メニュー ボタン
- TV選局画面が表示される。（197、198、200、201ページ）
- 1.5秒以上押すと、設定MENUを表示する。（253～256ページ）

戻る ボタン
映像調整操作時に押すと、映像調整を終わる。（256ページ）

選局 ボタン
押すたびに、1チャンネルずつ変わる。1.5秒以上押すと、自動選局を始める。（197ページ）

音量 ボタン
－：音量減、＋：音量増

MUTE ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。（257ページ）
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。
  もう一度2秒以上押すと、画面が表示される。（257ページ）

カーソルキー（✣）
手動プリセット局(P1～P4)の書き込み／呼び出しをする。（200ページ）

実行 ボタン
- 項目や値を確定するときに使う。
- 表示モードが切り替わる。
  →フル→シネマ→ワイド→ノーマル
  （255ページ）

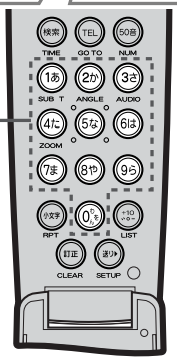
DISP ボタン
チャンネル番号／プリセット番号を表示する。（198ページ）

ATP ボタン
1.5秒以上押すと、現在の場所で受信可能な局をメモリーする。(最大16局)
その後、このボタンを押すたびに、メモリーされた順に、チャンネルを呼び出す。（198、201ページ）

モード ボタン
MODE選択画面を表示する。（199ページ）

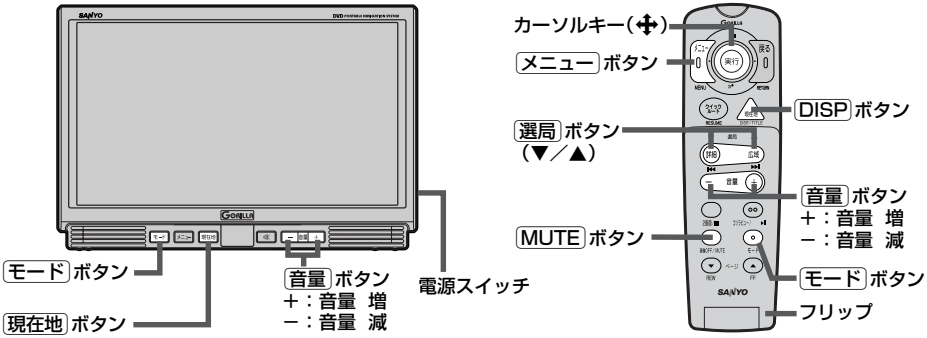
フリップ

フリップを開けたところ



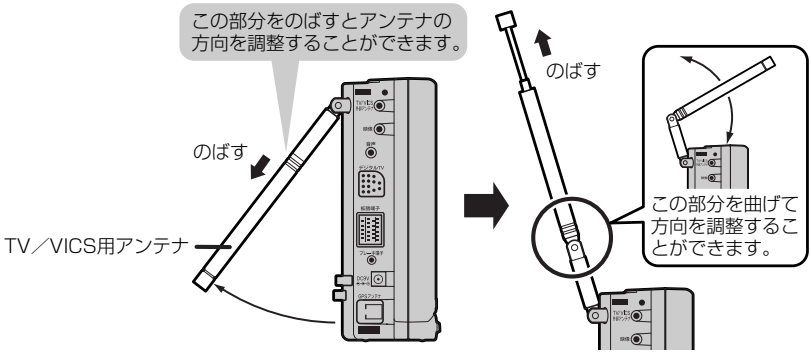
10キー
（TVの場合）
入力された数字のチャンネルを呼び出す。（198ページ）

テレビの基本操作(1)



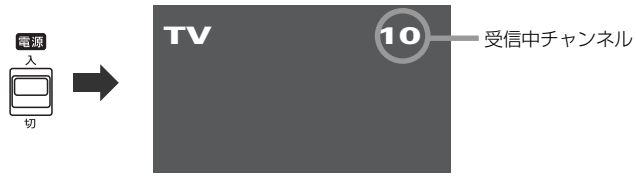
※リモコンで項目を選択する場合はカーソルキーを動かし、決定(確定)する場合は**実行**ボタンを押します。

1 TV／VICS用アンテナをのばす。



アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態が良くなる長さや方向に調節してください。

2 電源スイッチを上向きにスライドし、電源を入れる。



：“TV”と受信中のチャンネル番号を約3秒間表示します。

DTV／VIDEO／NAVI／DVDモード画面が表示された場合は、**モード**ボタンを押してTVモードにしてください。「他のモードからTVモードに変えるには」199ページ

テレビの基本操作(2)

3 チャンネルを選ぶ。

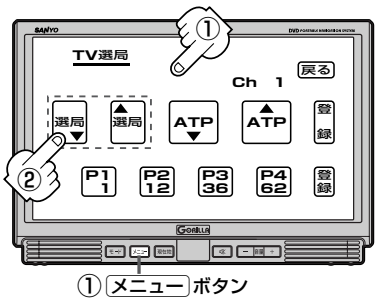
手動選局

① メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TV選局画面が表示されます。

② 選局 ボタン(選局▼ / 選局▲)をタッチする。

：タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。



TV選局画面を表示しなくてもリモコンの 選局 ボタン(▼／▲)を押すとダイレクトにチャンネルが変わります。

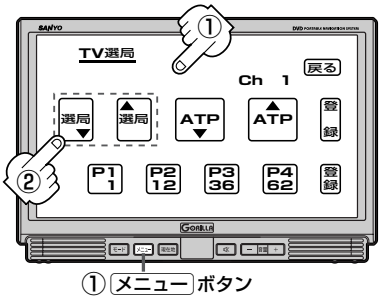
自動選局

① メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。

：TV選局画面が表示されます。

② 選局 ボタン(選局▼ / 選局▲)をタッチする。

：タッチし続けるとチャンネルが早く変わり、“SEEK DOWN”または“SEEK UP”を表示して、自動選局を始めます。放送局を受信すると自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで繰り返し0.7秒以上タッチしてください。



- 自動選局中に 選局 ボタン(選局▼ / 選局▲)をタッチする(リモコンの 選局 ボタンを押す)と、自動選局は止まります。
- TV選局画面を表示しなくてもリモコンの 選局 ボタン(▼／▲)を1.5秒以上押し続けて離すと自動選局します。

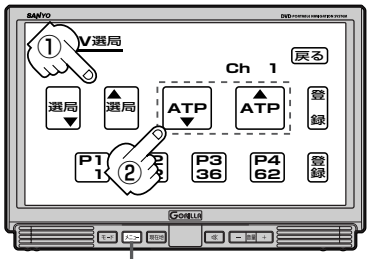
ATP(オートトラベルプリセット)選局

① メニューボタンを押すか画面をタッチする。

：TV選局画面が表示されます。

② ATP選局ボタン(▲ATP／▼ATP)をタッチする。

：タッチするたびにメモリーされた順にチャンネルを呼び出します。1.5秒以上タッチし続けると順次チャンネルを呼び出します。



①メニューボタン

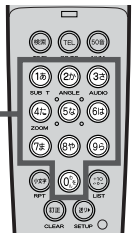
※●受信できる放送局を自動的にメモリーするには
ATP選局ボタン(▲ATP)横のATP登録ボタン(登録)をタッチします。
「ATP(オートトラベルプリセット)」201ページ

●何もATP登録されていない場合にATP選局ボタン(▲ATP／▼ATP)をタッチすると自動的にATP登録を開始します。

TV選局画面を表示しなくても、リモコンのATPボタンを押すたびにATP選局します。
1.5秒以上押すと受信できる放送局を自動的にメモリーします。
「ATP(オートトラベルプリセット)」201ページ

リモコンの10キーでチャンネル番号を入力する

リモコンのフリップを開け、10キーで、見たい放送局のチャンネル番号を入力します。



例1）3チャンネルを見る場合

③ボタンを押す。

または 0ボタン→③ボタンの順に押す。

※③ボタンだけ押した場合は、チャンネルが変わるまでに約3秒かかります。

例2）24チャンネルを見る場合

②ボタン→④ボタンの順に押す。

⑦、⑧、⑨ボタンだけを押した場合は約3秒かからず、すぐにチャンネルが変わります。

4 音量と映像(オートディマー／ディマー／色の濃さ／色合い／黒レベル／表示モード／キー操作音／FM送信)を調整する。

音量は、パネルかリモコンの音量ボタンで調整します。
「音量を調整するには」257ページ
映像は、「映像を調整するには」(253～256ページ)にしたがって、調整してください。

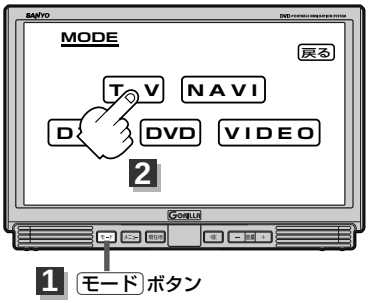
テレビを見ているときに、リモコンではDISPボタン、本体では現在地ボタンを押すと、約3秒間、現在のチャンネル(番号)を表示します。
※プリセット局(200、201ページ)を呼び出して見ている場合は、プリセット番号も表示します。

テレビの基本操作(3)

他のモードからTVモードに替えるには

1 パネルの[モード]ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。



2 画面のTVボタンをタッチする。

：TVモード画面が表示されます。

※TV表示は約3秒後に消えます。

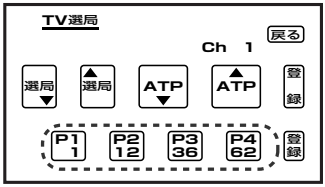
※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、VIDEOボタン(VIDEOモード)が加わります。またデジタルTVチューナーを接続するとDTVボタン(デジタルテレビモード)が加わります。

放送局をプリセット(メモリー)する(1)

プリセットには、手動プリセットとATP(オートトラベルプリセット)の2種類あります。

手動プリセット

メモリーしたいチャンネルを選び、**プリセット**ボタン(P1～P4)にメモリーします。
(P1～P4に1局ずつ、計4局まで)



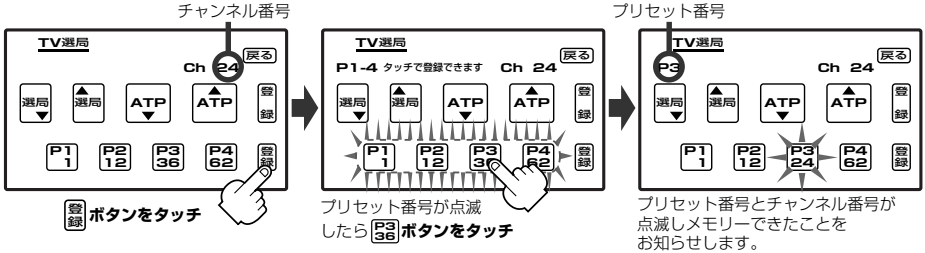
■ メモリーするには

1 メニューボタンを押すか、画面をタッチしTV選局画面を表示させ、**選局**ボタン(選局▼／選局▲)をタッチしてメモリーしたいチャンネルを選ぶ。

「テレビの基本操作」197、198ページ

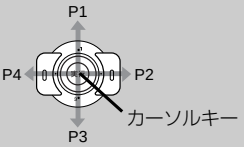
2 手順 **1** でTV選局画面表示中に**プリセット**ボタン(P4)横の**プリセット登録**ボタン(登録)をタッチし、P1～P4のうち、メモリーしたいプリセット番号をタッチする。

例 手順 **1** で24チャンネルを選び、P3(プリセット3)にメモリーする場合



■ メモリーを呼び出すには

メニューボタンを押すか画面をタッチし、TV選局画面表示中にプリセット番号(**プリセット**ボタン(P1～P4))を軽くタッチする。



リモコンでプリセットメモリーする場合は、**選局**ボタンまたは10キーでメモリーしたいチャンネルを選び、カーソルキーを、メモリーしたい番号の方向に1.5秒以上押すとメモリーします。
呼び出すときは、呼び出したいプリセット番号(P1～P4)の方向にカーソルキーを軽く押します。

放送局をプリセット(メモリー)する(2)

ATP(オートトラベルプリセット)

受信できる放送局を、自動的にメモリーします。(16局まで)

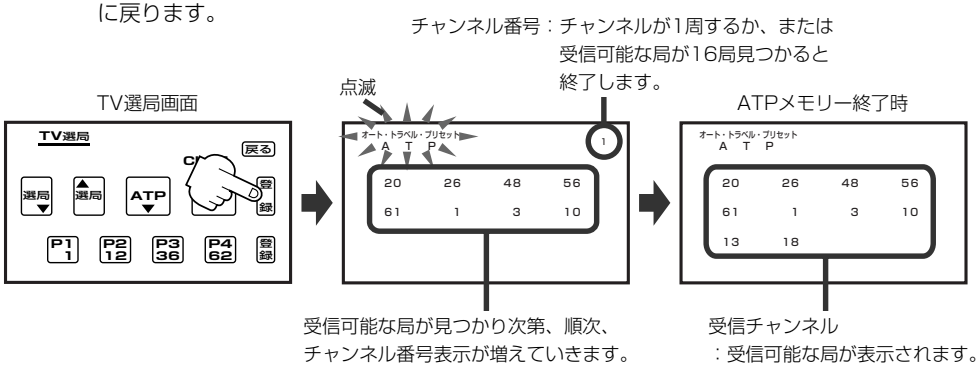
■ メモリーするには

1 **メニュー ボタンを押すか画面をタッチする。**

：TV選局画面が表示されます。

2 **ATP選局 ボタン(ATP)横の ATP登録 ボタン(登録)をタッチする。**

：ATPメモリーが終了すると、メモリーしたチャンネル番号を約3秒間表示し、TV選局画面に戻ります。



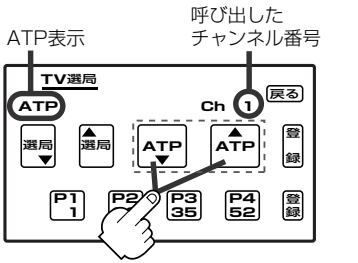
放送局の受信状態の悪い場所では、ATPメモリーができないことがあります。この場合は、約3秒間、"受信可能な局がありません"と表示し、 ATP登録 ボタン(登録)をタッチする前のチャンネルに戻ります。

■ メモリーを呼び出すには

メニュー ボタンを押すか画面をタッチし、TV選局画面表示中に ATP選局 ボタン(ATP ／ ATP)をタッチする。

：タッチするたびに、メモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

※TV選局画面表示は約10秒後に消えます。

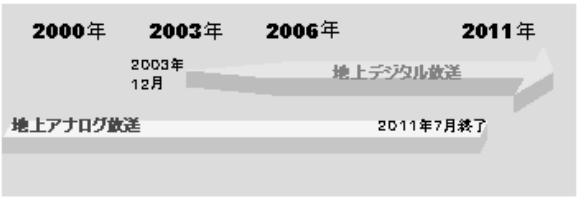


リモコンでATPメモリーする場合は、 ATP ボタンを1.5秒以上押すとATPメモリーを開始します。終了すると、メモリーしたチャンネル番号を約3秒間表示します。
メモリーを呼び出すには ATP ボタンを押します。押すたびにメモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

テレビの アナログ放送 から デジタル放送 への移行についてお知らせ

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。



CD／DVDビデオの操作編

〔共通〕

各部の名称とはたらき……205～208
本体 ……205
リモコン ……207

〔CDの操作〕

各部の名称とはたらき ……209
表示部の見かた ……210
再生を始めるには ……211
トラック（曲）を選択し再生するには ……212
いろいろな再生をするには……213、214
再生を止めるには ……213
一時停止（静止）にするには ……213
再生中にトラックを戻す／進めるには ……214
早戻し／早送りするには ……214
好きな所から再生するには……215、216
リピート（繰り返し）再生するには ……217
時間の種類を切り替えるには ……218

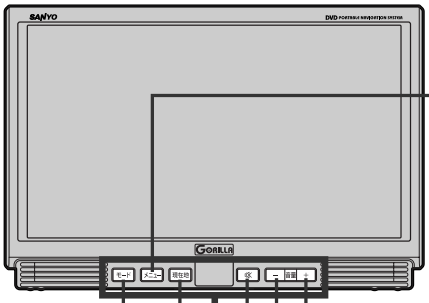
〔DVDビデオの操作〕

各部の名称とはたらき……219、220
再生を始めるには……221、222
いろいろな再生をするには……223～225
再生を止めるには ……223
一時停止（静止）するには ……223
再生中にチャプターを戻す／進めるには ……224
早戻し／早送りするには ……224
コマ戻し／コマ送りをするには ……225
スロー戻し／スロー送りをするには ……225
タイトルメニューを使うには……226、227
DVDメニューを使うには ……228、229
好きな所から再生するには……230～232
音声言語を切り替えるには ……233
字幕言語を切り替えるには ……234
アングル（角度）を切り替えるには ……235
画面を拡大するには ……236
リピート（繰り返し）再生するには ……237
時間の種類を切り替えるには ……238
初期設定を変更するには……239～248
各部の名称とはたらき ……239
基本的な操作 ……239
“言語設定”を選んだ場合 ……242
“オーディオ設定”を選んだ場合 ……244
“画面設定”を選んだ場合 ……246
“視聴制限設定”を選んだ場合 ……247
用語説明 ……249

各部の名称とはたらき(1)

CD／DVDビデオの操作

本　体(パネル部)



メニュー ボタン
- DVD ビデオ再生中に押すと、DVD メニュー画面になる。（228 ページ）
- 1.5 秒以上押すと、設定 MENU を表示する。（253 ページ）

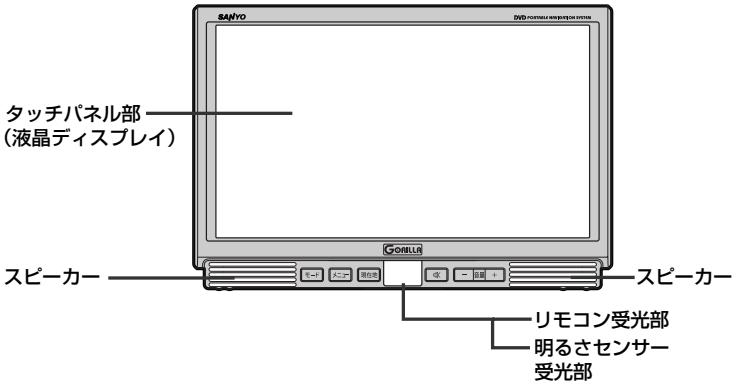
音量 ボタン
＋：音量増
－：音量減

**　ボタン(　)**
音声や画像を消します。
(257ページ)

パネル部(本体キー)

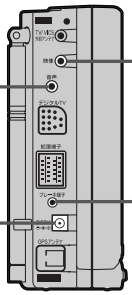
現在地 ボタン
DVDビデオ再生中に押すと、タイトルメニュー画面になる。（226ページ）

モード ボタン
MODE選択画面を表示する。
(211、221 ページ)



音声端子
付属のRCAコード（AUDIO用）で、テレビやアンプなどの音声入力端子とつなぐときに使う。（271ページ）

DC入力9V端子
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル／付属のAC-DC変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP-DP3）を接続する。
（29、30ページ）



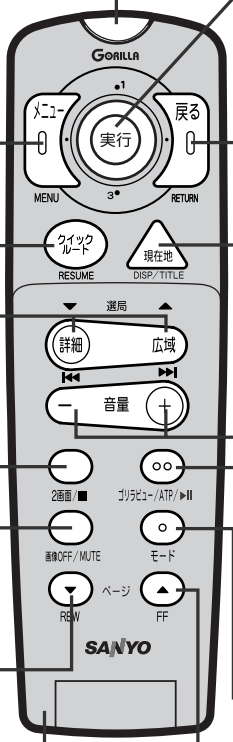
映像端子
付属のRCAコード（VIDEO用）で、テレビの映像入力端子につなぐときに使う。
（271ページ）

ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続する。
（29ページ）

各部の名称とはたらき(2)

CD／DVDビデオの操作

リモコン



リモコン発光部

MENU ボタン
- DVDビデオ再生中に押すと、DVDメニュー画面になる。（228ページ）
- 1.5秒以上押すと、設定MENUを表示する。（253ページ）

RESUME ボタン
DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生(リジューム再生)を行う。（227、229ページ）

スキップ ボタン(⏮／⏭)
- 再生中にチャプター／トラックを戻す／進めるときに使う。（214、224ページ）
- 一時停止中に押すと、コマ戻し／コマ送りする。**(DVD ビデオのみ)**（225ページ）

停止 ボタン(■)
再生中に押すと、再生を止める。（213、223ページ）

MUTE ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。（257ページ）
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと、画面が表示される。（257ページ）

REW ボタン
- 倍率ごとに早戻しする。（214、224ページ）
- 一時停止中に押すと、スロー戻しする。**(DVD ビデオのみ)**（225ページ）

フリップ

カーソルキー(✣)
画面で項目を選ぶときに使う。

実行 ボタン
画面で選んだ項目を実行する。

RETURN ボタン
- 初期設定操作時、1つ前の選択画面に戻る。
- 映像調整操作時に押すと、映像調整を終わる。（256ページ）

TITLE ボタン
DVDビデオ再生中に押すと、タイトルメニュー画面になる。（226ページ）

音量 ボタン
(－：音量減／＋：音量増)

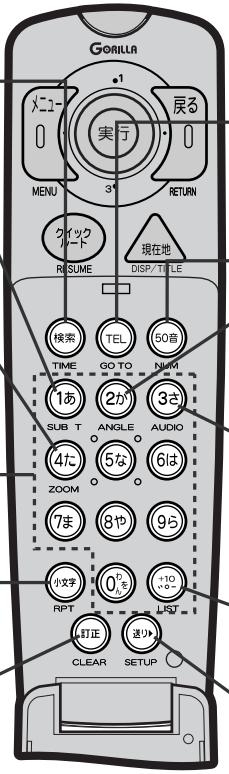
再生/一時停止 ボタン(▶ II)
- 再生を始めるときに押す。（213、214ページ）
- 再生中に押すと、映像・音声が一時的に止まる。もう一度押すと、再び再生が始まる。（223、224、225ページ）

モード ボタン
MODE選択画面を表示する。（211、221ページ）

FF ボタン
- 倍率ごとに早送りする。（214、224ページ）
- 一時停止中に押すと、スロー送りする。**(DVD ビデオのみ)**（225ページ）

10キー

フリップを開いたところ



TIME ボタン
画面に再生の時間を表示する。
（218、238ページ）

SUB T ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わる。（234ページ）

ZOOM ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
1.5倍、2倍、3倍と押す毎に画面をズームアップする。（236ページ）

10キーボタン
数字を入力するときに使う。

RPT ボタン
押すごとにリピートモードが切り替わる。（217、237ページ）

CLEAR ボタン
10キーボタンで数字を入力時、数字を訂正するときに使う。
（初期設定操作時）

GO TO ボタン
チャプターサーチ、タイムサーチ、タイトルサーチの選択画面を表示する。
（216、232 ページ）

NUM ボタン
10キーを数字入力に変える。

ANGLE ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
押すごとに、アングルが切り替わる。
（235 ページ）

AUDIO ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わる。（233 ページ）

LIST ボタン（CDのみ）
トラックリストの選択画面を表示する。（212ページ）

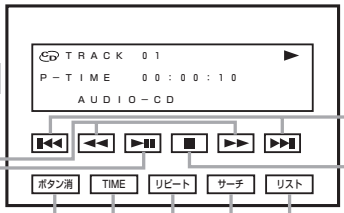
SETUP ボタン
初期設定画面の呼び出し、セットアップキー。
（239 ページ）

各部の名称とはたらき(3)

CD再生中に画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。(下記全てタッチパネル操作)

※本体(パネル部)またはリモコンのボタンにつきましては205～208ページをご覧ください。

操作ボタン1表示画面



REW／FF ボタン(◄◄／►►)
倍率ごとに早戻し／早送りします。

再生／一時停止 ボタン(►■)
- 再生中に押すと音声が一時的に止まります。もう一度押すと、再び再生が始まります。(213ページ)
- 早戻し／早送りのときにタッチすると、通常演奏に戻ります。(214ページ)

ボタン消 ボタン ※1
画面に表示される操作ボタンを消します。

TIME ボタン
時間表示を切り替えます。(218ページ)

スキップ ボタン(⏮／⏭)
再生中にトラックを戻す／進めるときに使用します。(214ページ)

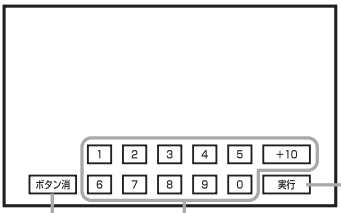
停止 ボタン(■) *3
再生中に押すと、再生をやめます。(213ページ)

リスト ボタン *2
トラックリストの選択画面を表示します。(212ページ)

サーチ ボタン *1
サーチの選択画面を表示します。(215、216ページ)

リピート ボタン
現在演奏中の曲を繰り返し演奏します。(217ページ)
もう一度タッチすると通常演奏に戻ります。

*1 サーチ選択画面



実行 ボタン
画面で選んだ項目を実行します。

10キー入力ボタン
数字を入力するときに使用します。

※1

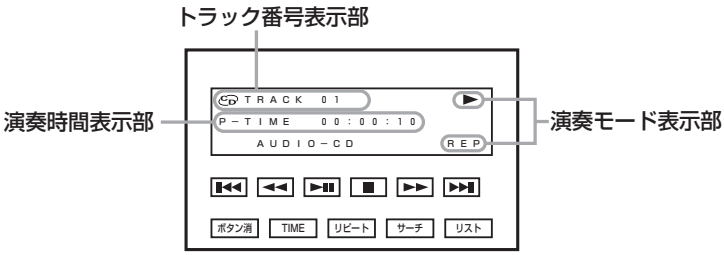
*3 停止(停止後、画面をタッチ)画面<例>

再生 ボタン(►)
再生を始める時に使用します。(213ページ)

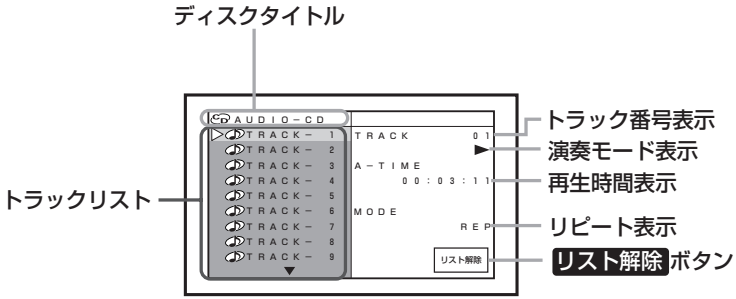
続き再生解除 ボタン(続き再生解除)
続きメモリー機能を解除します。(213ページ)

表示部の見かた

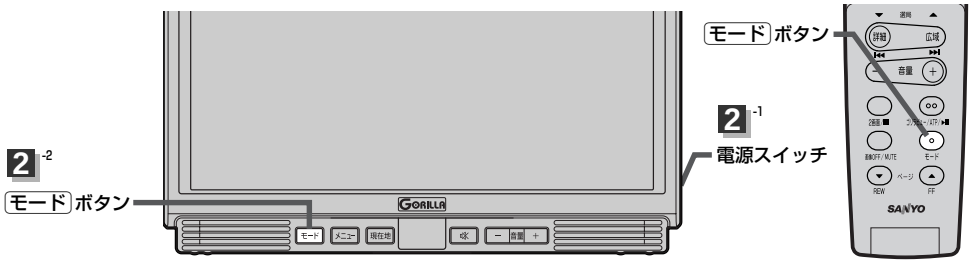
演奏中画面＜例＞



※2 演奏中　トラックリスト表示画面＜例＞



再生を始めるには



1 本機にディスクの印刷面を上にして入れる。

「ディスクを入れる／取り出すには」31、32ページ

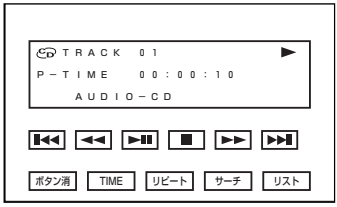
2 電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。

- DVDモードになっているときは、CDモード画面が表示され、自動的に再生が始まります。
- TV／NAVI／VIDEO／DTVモード画面が表示された場合は、

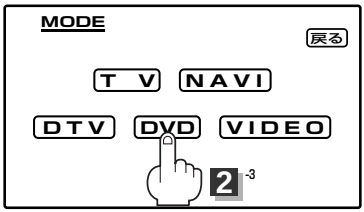
モードボタンを押し、
画面のDVDボタンをタッチする。

※DVD表示は約1秒後に消えます。
※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、VIDEOボタン（VIDEOモード）が加わります。また、デジタルTVチューナーを接続するとDTVボタン（デジタルテレビモード）が加わります。

＜例＞CDモード画面



MODE選択画面

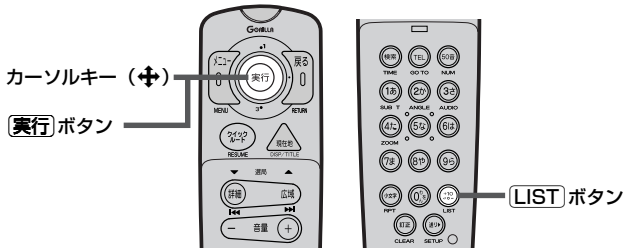


3 音量と映像（オートディマー／ディマー／黒レベル／キー操作音）を調整する。

音量は、「音量を調整するには」（257ページ）にしたがって調整してください。
映像は、「映像を調整するには」（253～256ページ）にしたがって調整してください。

トラック(曲)を選択し再生するには

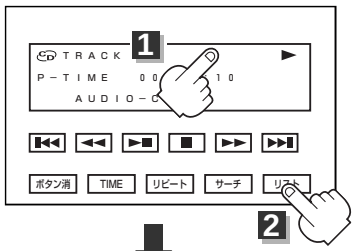
再生中のディスクのリストを表示し、曲を選択することができます。



1 再生中に画面をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面

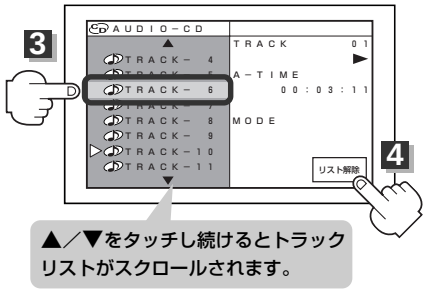


リモコンの場合 LIST ボタンを押すとトラックリスト表示画面が表示されます。

2 画面の **リスト** ボタンをタッチする。

：トラックリスト表示画面が表示されます。

<例>トラックリスト表示画面



▲／▼をタッチし続けるとトラックリストがスクロールされます。

3 再生したいトラックをタッチする。

：選択した曲が再生されます。

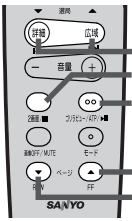
カーソルキー(⬍)で聞きたい曲を選択し 実行 ボタンを押して再生することもできます。また、カーソルキー(⬍)を押し続けるとトラックリストをスクロールさせることができます。

4 トラックリスト表示画面をやめるには・・・

画面の **リスト解除** ボタンをタッチする。

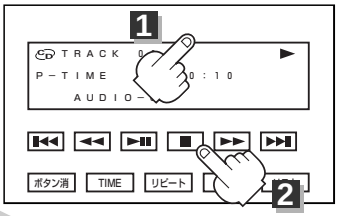
リモコンの場合は、カーソルキー(➡)で **リスト解除** ボタンを選び 実行 ボタンを押すか、LIST ボタンを押すとリスト表示をやめることができます。

いろいろな再生をするには



再生を止めるには

操作ボタン1表示画面



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **画面の 停止 ボタン(■)をタッチする。**

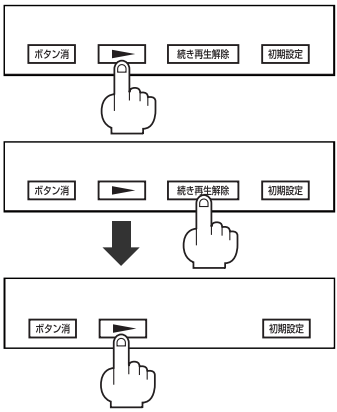
再生を止めます。(続きメモリー機能が働きます。)

続きメモリー機能

- 再生中に 停止 ボタン(■)をタッチすると、本機は、再生を止めた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。この機能が働いている間は、画面に“►ボタンでつづきから再生します”を表示し、音声を止めます。 再生 ボタン(►)をタッチすると、再生を止めた続きから、再生が始まります。
- 続きメモリー機能は、
  - ・ 続き再生解除 ボタンをタッチする。
  - ・再度、リモコンの 停止 ボタン(■)を押す。
  - ・ディスク挿入口カバーを開ける。

  と解除されます。

■ 再び、再生を始める場合



＜再生を止めた続きから再生するには…

画面をタッチし、 再生 ボタン(►)をタッチする。

：再生を止めた続きから再生します。

＜ディスクの最初から再生するには…

①画面をタッチし、 続き再生解除 ボタンをタッチする。

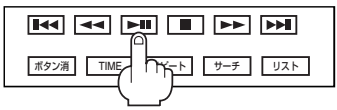
②再度画面をタッチし、 再生 ボタン(►)をタッチする。

：ディスクの最初から再生します。

一時停止(静止)するには

上記 1 にしたがって操作し、画面の 再生／一時停止 ボタン(►❚❚)をタッチする。

画面に“ ❚❚ ”を表示し、音声が止まります。

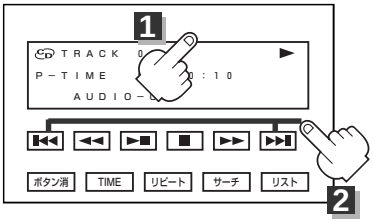


■ 再び、再生を始める場合

画面の 再生／一時停止 ボタン(►❚❚)をタッチする。再生を止めた続きから再生を始めます。

再生中にトラックを戻す／進めるには

操作ボタン1表示画面



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **画面の スキップ ボタン(⏮ ／ ⏭)をタッチする。**

次のトラックに進む場合： ⏭ ボタンをタッチする。
前のトラックに戻る場合： ⏮ ボタンを続けて2回タッチする。

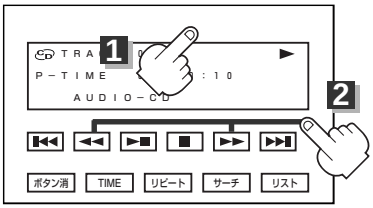
※ ⏮ ボタンを1回タッチすると、再生中のトラックの頭に戻ります。

※リモコンの ⏮ ／ ⏭ ボタンを押すごとにトラックが変わります。

- トラックとは、CDに収録されている曲の区切りです。「用語説明」249ページ
- ディスクによっては、この機能を禁止しているトラックが収録されているものもあります。

早戻し／早送りするには

操作ボタン1表示画面



1 **再生中に画面をタッチする。**

操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **画面の REW/FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)をタッチする。**

早戻しの場合： ◀◀ ボタンをタッチする。
早送りの場合： ▶▶ ボタンをタッチする。

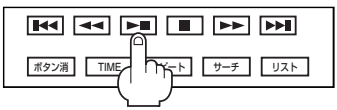
4段階のスピードで、早戻し／早送りをするので、お好みのスピードの所で手をはなしてください。

※リモコンの場合は REW ／ FF ボタンを押すごとにスピードが変わります。

表示	速度	
―― ◀◀ ／ ▶▶ ――	2倍速	
―― ◀◀ ― ／ ― ▶▶ ――	4倍速	
― ◀◀ ―― ／ ―― ▶▶ ―	6倍速	6倍速、8倍速の場合は音声は出ません。
◀◀ ――― ／ ――― ▶▶	8倍速	

■ 再び、再生を始める場合

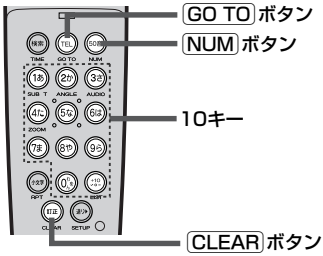
画面の 再生／一時停止 ボタン(▶❚❚)をタッチする。
(表示が消えた場合は再度画面をタッチしてください。)



通常の再生に戻ります。

※リモコンの場合は ▶❚❚ ボタンを押します。

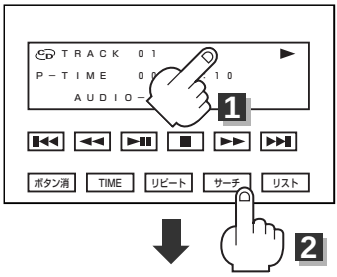
好きな所から再生するには



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

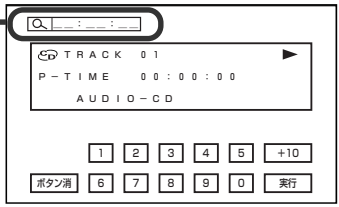
操作ボタン1表示画面



2 **画面の サーチ ボタンをタッチする。**

：サーチ選択画面が表示されます。

サーチ選択画面(例)



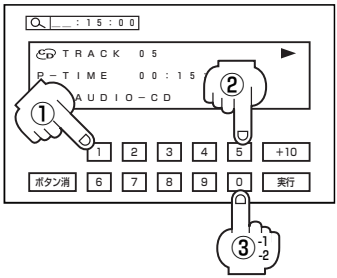
3 **サーチ選択画面で画面の10キー入力ボタンをタッチして、再生したいタイム(経過時間)を入力する。**

例 **タイム(経過時間)入力で“15分目”を再生する場合**

10キー入力ボタンで 1 、 5 、 0 、 0 とタッチする。

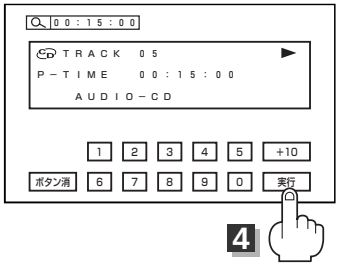
※10キー入力ボタンは約10秒間表示されます。タイム入力は表示が消えるまでに行ってください。

(例)



4 画面の 実行 ボタンをタッチする。

：表示が 00:15:00 → 00:15:00 となり、
入力したタイム（経過時間）から再生を始めます。

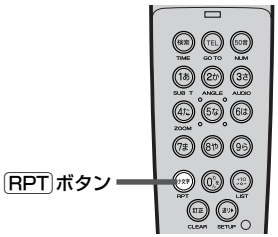


5 画面の操作ボタンの表示をやめるには・・・
画面の ボタン消 ボタンをタッチする。

- リモコンの場合はフリップを開け、GO TO ボタンを押してください。NUM ボタンを押して画面に“NUM”を表示し、10キーを押して入力してください。
- 数字の入力は“NUM”が表示されている時のみ有効です。
- リモコン使用時、間違った数字を入力した場合は、フリップを開けCLEAR ボタンを押してください。この場合、GO TOモードが解除されますので、もう一度GO TO ボタンを押してやり直してください。
- ディスクに収録されていないタイム（経過時間）を入力すると、この操作は、解除となります。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。

リピート(繰り返し)再生するには

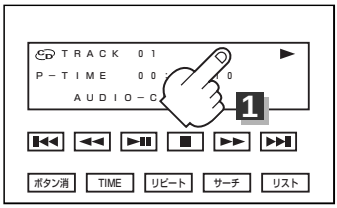
再生中のトラックを繰り返すことができます。



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

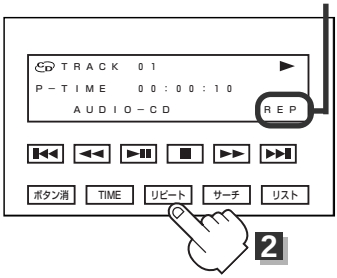
操作ボタン1表示画面



2 **画面の リピート ボタンをタッチする。**

：モード表示部に“REP”が表示され、今聞いている曲を繰り返し演奏します。

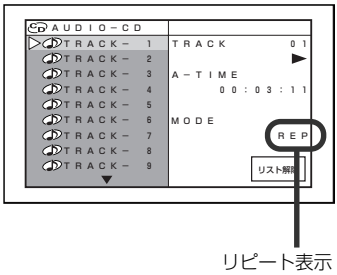
リピート表示



■ 通常の再生に戻す場合

手順 **1** にしたがって、操作ボタン1表示画面を表示させ、**リピート** ボタンをタッチすると“REP”表示が消え、通常演奏に戻ります。

トラックリスト表示画面の場合

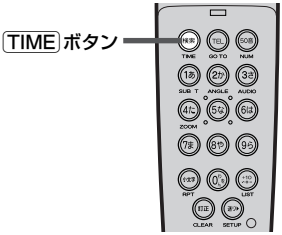


リモコンの場合はフリップを開け、RPT ボタンを押すごとに切り替わります。

時間の種類を切り替えるには

画面に表示する時間の種類を選ぶことができます。

R-TIME ……ディスク残時間
A-TIME ……ディスク経過時間
P-TIME ……トラック経過時間



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

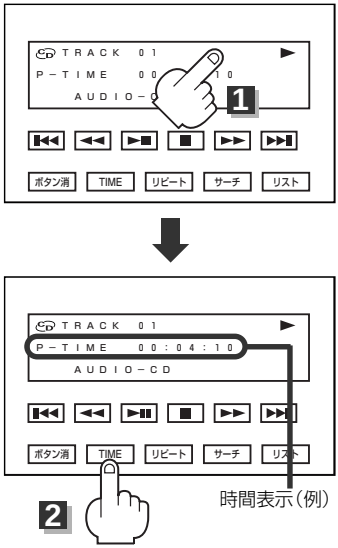
2 **画面の TIME ボタンをタッチする。**

：タッチするごとに時間表示が切り替わります。

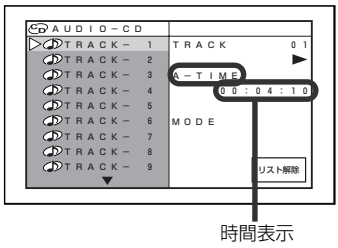
3 **画面の操作ボタンの表示をやめるには・・・**

：画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

操作ボタン1表示画面



トラックリスト表示画面の場合

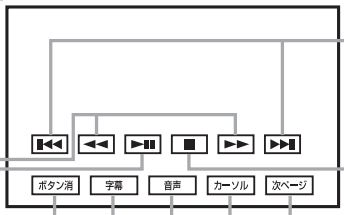


リモコンの場合はフリップを開け、TIME ボタンを押すごとに切り替わります。

各部の名称とはたらき

DVD再生中に画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。(下記全てタッチパネル操作)

操作ボタン1表示画面



REW／FF ボタン(◄◄／►►)

- 倍率ごとに早戻し／早送りします。(224ページ)
- 一時停止中に押すと、スロー戻し／スロー送りする。(225ページ)

再生／一時停止 ボタン(►■)

- 再生中にタッチすると、映像・音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると、再び再生が始まります。(223ページ)
- 早戻し／早送り、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送りのときにタッチすると、通常再生に戻ります。(224、225ページ)

ボタン消 ボタン ※1

画面に表示される操作ボタンを消します。

字幕 ボタン

(DVDビデオ再生中のみ) タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。(234ページ)

スキップ ボタン(⏮／⏭)

- 再生中にチャプター画像を戻す／進めるときに使用します。(224ページ)
- 一時停止中に押すと、コマ戻し／コマ送りする。(225ページ)

停止 ボタン(■) ※5

再生中に押すと、再生をやめます。(223ページ)

次ページ ボタン ※1

次ページの操作ボタンを表示します。(操作ボタン2表示画面)

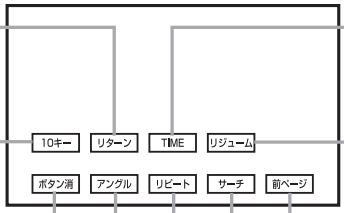
カーソル (✣)ボタン ※2

カーソルキー表示画面を表示します。

音声 ボタン

(DVDビデオ再生中のみ) タッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。(233ページ)

＊1 操作ボタン2表示画面



リターンボタン
DVDメニュー画面操作時に1つ前の画面に戻ります。
※ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

10キーボタン ＊4
10キー入力画面を表示します。

※1

TIMEボタン
画面左上に再生の時間を表示します。（238ページ）

リジュームボタン
DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生（リジューム再生）を行います。
（227、229ページ）

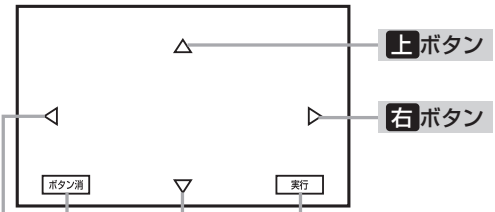
アングルボタン
タッチするごとにアングルが切り替わります。
（235ページ）

前ページボタン
前ページの操作ボタンを表示します。

リピートボタン
押すごとにリピートモードが切り替わります。
（237ページ）

サーチボタン ＊3
タイトル／チャプター／タイムサーチの選択画面を表示します。（230ページ）

＊2 カーソルキー表示画面



上ボタン

右ボタン

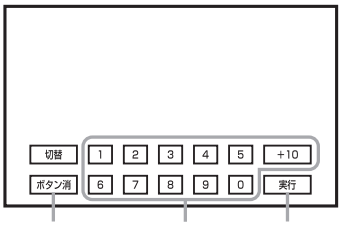
※1

下ボタン

実行ボタン ※2
画面で選んだ項目を実行します。

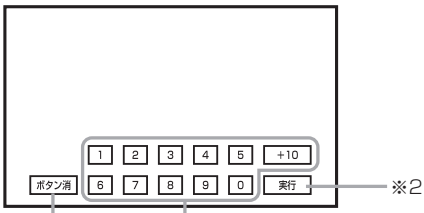
左ボタン

＊3 サーチ選択画面



※1 ※3 ※2

＊4 10キー入力画面



※2

※1

10キー入力ボタン ※3
数字を入力するときに使用します。

＊4 停止（停止後、画面をタッチ）画面

※1

再生ボタン（►）
再生を始める時に使用します。
（223ページ）

続き再生解除ボタン
続きメモリー機能を解除します。
（223ページ）

再生を始めるには

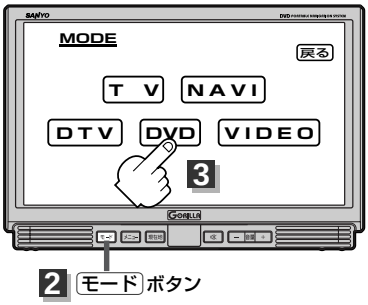
1 211ページの手順 1 、 2 にしたがって操作し、電源を入れる。

「ディスクを入れる／取り出すには」31、32ページ
「再生を始めるには」211ページ

- DVDモード画面が表示された場合は、自動的に再生が始まります。
  ※ディスクによっては自動的に再生が始まらない場合があります。
  画面をタッチし 再生 ボタン(▶)をタッチして再生を始めてください。
- TV／VIDEO／NAVIモード画面が表示された場合は、手順 2 へ進んでください。

2 パネルの モード ボタンを押す。

：MODE選択画面が表示されます。



3 画面の DVD ボタンをタッチする。

：DVDモード画面が表示されます。

※DVD表示は約1秒後に消えます。
※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、 VIDEO ボタン(VIDEOモード)が加わります。またデジタルTVチューナーを接続すると DTV ボタン(デジタルテレビモード)が加わります。

DVDモードになると、自動的に再生が始まるように設定されています。

4 音量と映像(オートディマー／ディマー／黒レベル／ディスプレイ／キー操作音／FM送信／STEREO／送信周波数)を調整する。

音量は、「音量を調整するには」(257ページ)にしたがって、調整してください。

映像は、「映像を調整するには」(253～256ページ)にしたがって、調整してください。

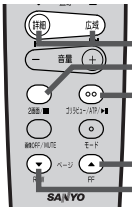
- DVDビデオによっては、タイトルメニュー／DVDメニュー画面が表示される場合があります。
  「タイトルメニューを使うには」226、227ページ、
  「DVDメニューを使うには」228、229ページ

本機を車に取り付けてお使いになる場合

- 走行中は車の振動による音とびや映像のみだれが生じるため、走行中での再生はお避けください。(振動が止まると、通常の動作に戻ります。)
- 本機を車(12V車)のバッテリーで使う場合は、安全のため、パーキングブレーキを引かないと、映像を見ることはできません。(音声は聞くことができます。)
  取付説明書「パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには」

いろいろな再生をするには(1)

タッチパネル操作

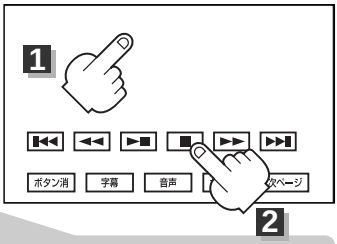


再生を止めるには

1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



2 **画面の 停止 ボタン(■)をタッチする。**

：再生を止めます。(続きメモリー機能が働きます。)

続きメモリー機能

- 再生中に 停止 ボタン(■)を押すと、本機は、再生を止めた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。この機能が働いている間は、画面に“►ボタンでつづきから再生します”を表示し、映像／音声を止めます。 再生 ボタン(►)を押すと、再生を止めた続きから、再生が始まります。
- 続きメモリー機能は、
  - ・ 続き再生解除 ボタンをタッチする。
  - ・再度、リモコンの 停止 ボタン(■)を押す。
  - ・ディスク挿入口カバーを開ける。

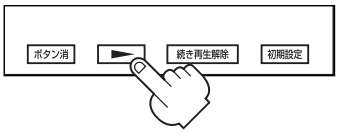
  と解除されます。

■ 再び、再生を始める場合

<再生を止めた続きから再生するには…

画面をタッチし、 再生 ボタン(►)をタッチする。

：再生を止めた続きから再生します。

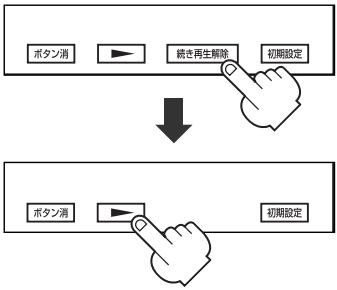


<ディスクの最初から再生するには…

①画面をタッチし、 続き再生解除 ボタンをタッチする。

②再度画面をタッチし、 再生 ボタン(►)をタッチする。

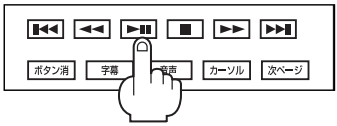
：ディスクの最初から再生します。



一時停止(静止)するには

上記 1 にしたがって操作し、画面の 再生／一時停止 ボタン(►❚❚)をタッチする。

画面に“ ❚❚ ”を表示し、映像が静止します。(音声も止まります。)



■ 再び、再生を始める場合

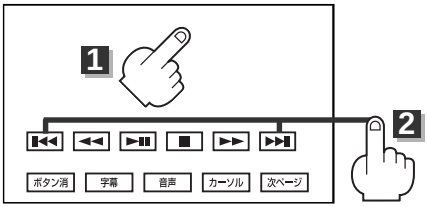
画面の 再生／一時停止 ボタン(►❚❚)をタッチする。再生を止めた続きから再生を始めます。

再生中にチャプターを戻す／進めるには

1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



2 **画面の スキップ ボタン(⏮ ／ ⏭)をタッチする。**

次のチャプターに進む場合： ⏭ をタッチする。
前のチャプターに戻る場合： ⏮ を続けて2回タッチする。
※ ⏮ を1回タッチすると、再生中のチャプターの頭に戻ります。
※リモコンの スキップ ボタン(⏮ ／ ⏭)を押すごとにチャプターが変わります。

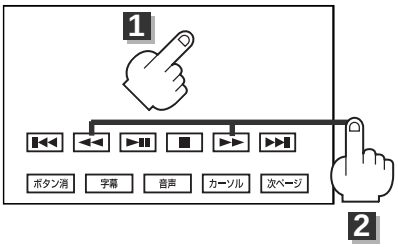
- チャプターとは、DVDビデオに収録されている音声や映像の小さな区切りです。
  「用語説明」249ページ
- ディスクによっては、この機能を禁止しているチャプターが収録されているものもあります。

早戻し／早送りするには *

1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



2 **画面の REW/FF ボタン(◀◀ ／ ▶▶)をタッチする。**

早戻しの場合： ◀◀ ボタンをタッチする。
早送りの場合： ▶▶ ボタンをタッチする。

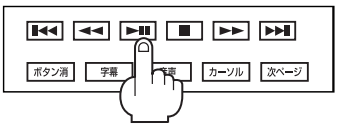
4段階のスピードで、早戻し／早送りをするので、お好みのスピードの所で手をはなしてください。

※リモコンの場合は REW ／ FF ボタンを押すごとにスピードが変わります。

表示	速度
－－－◀◀／▶▶－－－	2倍速
－－◀◀－／－▶▶－－	4倍速
－◀◀－－／－－▶▶－	6倍速
◀◀－－－／－－－▶▶	8倍速

■ 再び、再生を始める場合

画面の 再生／一時停止 ボタン(▶II)をタッチする。
(表示が消えた場合は再度画面をタッチしてください。)



：通常の再生に戻ります。

※リモコンの場合は 再生/一時停止 ボタン(▶II)を押します。

いろいろな再生をするには(2)

コマ戻し／コマ送りをするには ＊

①再生中に画面をタッチし操作ボタン1表示画面を表示させる。

②**再生／一時停止**ボタン(⏯)をタッチする。

③**スキップ**ボタン(⏮ ／ ⏭)をタッチする。

⏮ ボタン：タッチするごとに映像を1コマずつ戻します。
（画面左上に“STEP”と表示されます。）

⏭ ボタン：タッチするごとに映像を1コマずつ送ります。
（画面左上に“STEP BWD”と表示されます。）

※**再生／一時停止**ボタン(⏯)をタッチすると通常の再生に戻ります。

※リモコンの場合、再生一時停止中にスキップボタン(⏮ ／ ⏭)を押すごとにコマ戻し／コマ送りをします。

スロー戻し／スロー送りをするには ＊

①再生中に画面をタッチし操作ボタン1表示画面を表示させる。

②**再生／一時停止**ボタン(⏯)をタッチする。

③**REW/FF**ボタン(◀◀ ／ ▶▶)をタッチする。（3段階のスピードで、スロー戻し／スロー送りするので、お好みのスピードの所で手をはなしてください。）

◀◀ ボタン：スロー戻し(3段階)で戻ります。

▶▶ ボタン：スロー送り(3段階)で進みます。

※**再生／一時停止**ボタン(⏯)をタッチすると通常の再生に戻ります。

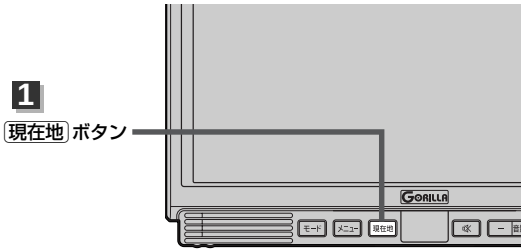
※リモコンの場合は再生一時停止中に、REW／FFボタンを押すごとに、3段階のスピードで、スロー戻し／スロー送りをします。

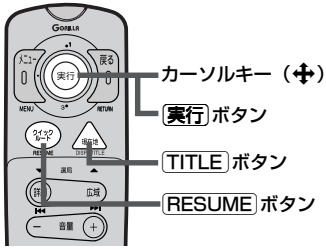
表示	速度
－－◀‖／‖▶－－	1/6倍速
－◀‖－／－‖▶－	1/4倍速
◀‖－－／－－‖▶	1/2倍速

- ＊このマークがついた機能を操作中、音声は出ません。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。

タイトルメニューを使うには(1)

複数のタイトルに分かれているDVDビデオによっては、タイトルメニューが収録されているものがあります。この場合は、タイトルメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。
※タイトルとは、DVDビデオに収録されている映像や音声の大きな区切りのことです。
「用語説明」249ページ



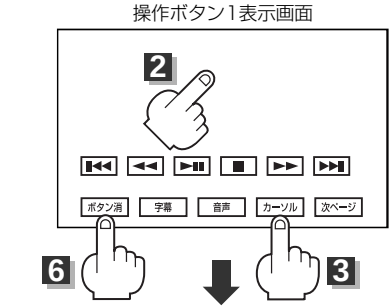


1 **再生中に 現在地 ボタン(リモコンでは TITLE ボタン)を押す。**

タイトルメニューが表示されます。

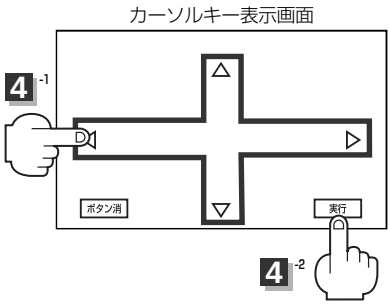
2 **画面をタッチする。**

操作ボタン1表示画面が表示されます。



3 **画面の カーソル ボタンをタッチする。**

カーソルキー表示画面が表示されます。



4 **画面の 上 (△)／下 (▽)／左 (◁)／右 (▷)ボタンをタッチして、再生したいタイトルを選び、 実行 ボタンをタッチする。**

選んだタイトルのメニューに収録されているシーンの再生が始まります。

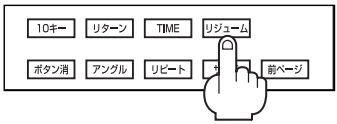
5 **さらに選択画面が続く場合は、手順 4 をくり返してください。**

タイトルメニューを使うには(2)

6 画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

- ディスクによっては、タイトルメニューが収録されていないものもあります。
- タイトルメニューは、ディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なります。
- ディスクによっては「タイトルメニュー」のことを「メニュー」、「タイトル」等と表示しているものもあります。また、手順 **4** で **実行** ボタンをタッチすることを「実行ボタンを押す／選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- タイトルメニューを表示させ、何も操作しないとDVDの再生が始まる場合があります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も合わせてお読みください。

■ タイトルメニューの操作を終わる／途中で止める場合

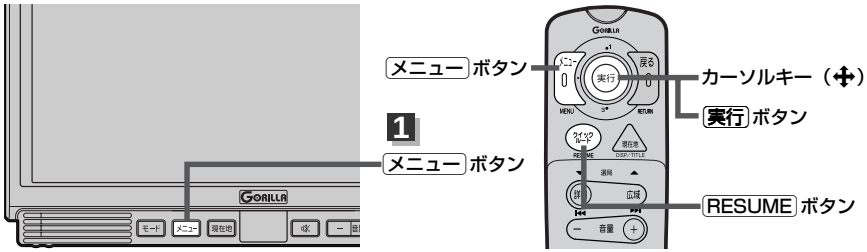


- 手順 **1** でタイトルメニュー画面を表示している場合
  画面をタッチ → **次ページ** ボタンをタッチ → **リジューム** ボタンをタッチする。
- 手順 **2** で操作ボタン1表示画面を表示している場合
  次ページ ボタンをタッチ → **リジューム** ボタンをタッチする。
- 手順 **3** でカーソルキー表示画面を表示している場合
  ボタン消 ボタンをタッチ → 画面をタッチ → **次ページ** ボタンをタッチ → **リジューム** ボタンをタッチする。
- リモコンの場合
  RESUME ボタンを押す。

タイトルメニューが表示される前の場面の続きから、再生を始めます。
※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

DVDメニューを使うには(1)

DVDビデオによっては、DVDメニューが収録されているものがあります。
この場合は、DVDメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。



1 再生中に メニュー ボタンを押す。

：DVDメニューが表示されます。

2 画面をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

3 画面の カーソル ボタンをタッチする。

：カーソルキー表示画面が表示されます。

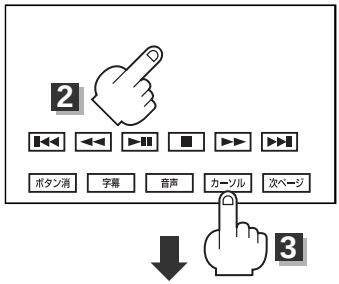
4 画面の 上 (△)／下 (▽)／左 (◁)／右 (▷)ボタンをタッチして、項目を選び、実行 ボタンをタッチする。

：選んだ項目(シーン)の再生が始まります。

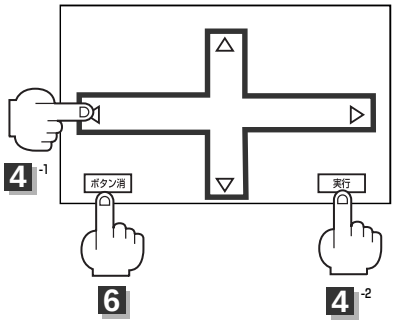
5 さらに選択画面が続く場合は、手順 4 をくり返してください。

6 画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の ボタン消 ボタンをタッチする。

操作ボタン1表示画面



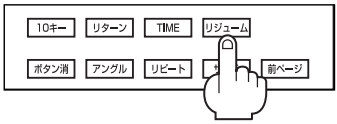
カーソルキー表示画面



DVDメニューを使うには(2)

- ディスクによっては、DVDメニューが収録されていないものもあります。
- DVDメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターの選択をしたり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
- ディスクによっては、「DVDメニュー」のことを「メニュー」等と表示しているものもあります。
  また、手順 4 で 実行 ボタンをタッチすることを「実行ボタンを押す／選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、合わせてお読みください。

■ DVDメニューの操作を終わる／途中で止める場合

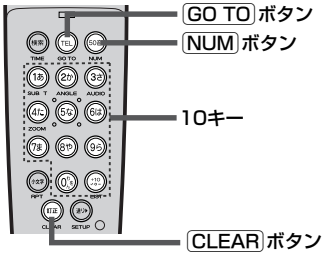


- 手順 1 でDVDメニュー画面を表示している場合
  画面をタッチ → 次ページ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。
- 手順 2 で操作ボタン1表示画面を表示している場合
  次ページ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。
- 手順 3 でカーソルキー表示画面を表示している場合
  ボタン消 ボタンをタッチ → 画面をタッチ → 次ページ ボタンをタッチ → リジューム ボタンをタッチする。
- リモコンの場合
  RESUME ボタンを押す。

DVDメニューが表示される前の場面の続きから、再生を始めます。
※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

好きな所から再生するには(1)

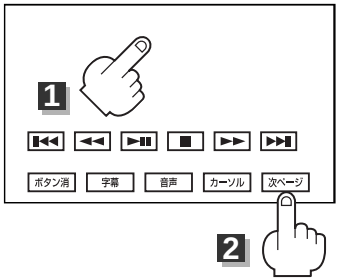
タイトル／チャプターおよび経過時間を入力すると、そこから再生を始めます。
現在のタイトル内のどこからでも再生できます。
「用語説明」247ページ



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

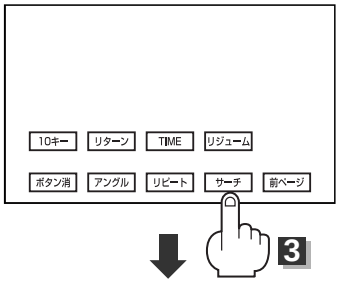
操作ボタン1表示画面



2 **画面の 次ページ ボタンをタッチする。**

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



3 **画面の サーチ ボタンをタッチする。**

：サーチ選択画面が表示されます。

4 **サーチ選択画面で画面の10キー入力ボタンをタッチして、再生したいタイム(経過時間)／タイトル／チャプター番号／を入力する。**

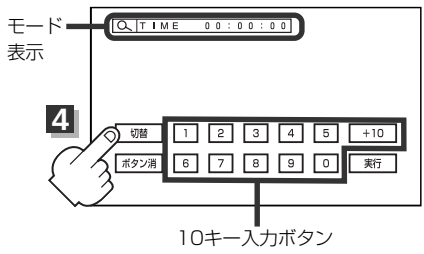
※10キー入力ボタンは約10秒間表示されます。
入力は表示が消えるまでに行ってください。

※ 切替 ボタンをタッチするごとに

→タイム →タイトル →チャプター

と切り替わります。

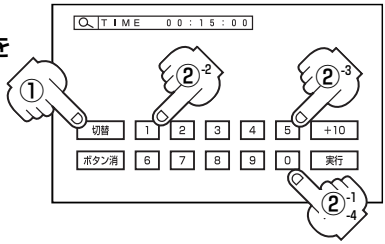
サーチ選択画面(例)



好きな所から再生するには(2)

例 タイム（経過時間）入力で“15分目”を再生する場合

（例）



①手順 **4** でサーチ選択画面のとき **切替** ボタンをタッチする。

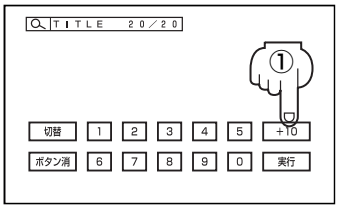
：タイム（経過時間）入力画面になります。

②10キー入力ボタンで **0**、**0**、**1**、**5**、**0**、**0** とタッチする。

：表示が TIME __:__:__ → TIME 00:15:00 となります。

例 タイトル番号“20”を入力する場合

（例）

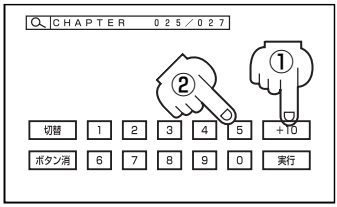


①10キー入力ボタンの **+10** ボタンを2回タッチする。

：表示が“20”となります。

例 チャプター番号“25”を入力する場合

（例）



①10キー入力ボタンの **+10** ボタンを2回タッチする。

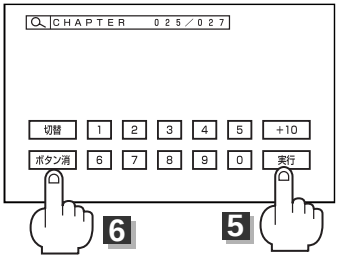
：表示が“020”となります。

②10キー入力ボタンの **5** ボタンをタッチする。

：表示が“025”となります。

5 画面の **実行** ボタンをタッチする。

：入力したタイム（経過時間）／チャプター番号／タイトル番号から再生を始めます。



6 画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

- リモコンの場合はフリップを開け、GO TOボタンを押してください。押すごとにタイトル／チャプター／タイムと切り替わります。NUMボタンを押して画面に“NUM”を表示し、10キーを押して入力するか、カーソルキー(⬍)で選択し**実行**ボタンを押してください。
- 数字の入力は“NUM”が表示されている時のみ有効です。
- リモコン使用時、間違った数字を入力した場合は、CLEARボタンを押してもう一度入力してください。
- ディスクに収録されていないタイトル／チャプター／タイム(経過時間)を入力すると、この操作は、解除となります。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。

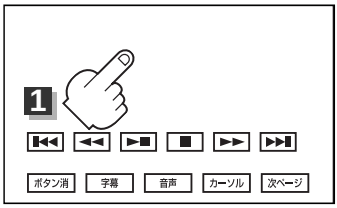
音声言語を切り替えるには

ディスクによっては複数の音声言語が収録されているものもあります。この場合は下記にしたがって言語を選んでください。

1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

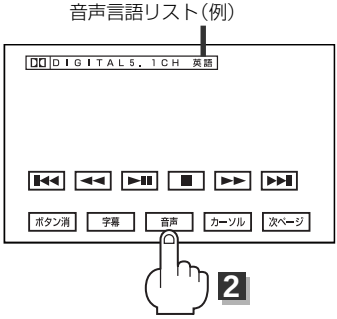
操作ボタン1表示画面



2 **画面の 音声 ボタンをタッチする。**

：タッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。

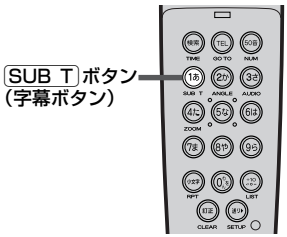
音声言語リスト(例)



- リモコンの場合はフリップを開け、AUDIOボタンを押すごとに音声言語を切り替える方法と、AUDIOボタンを押し、カーソルキー(⬍)で音声言語を選択し**実行**ボタンを押す方法があります。
- 音声言語は、DVDメニュー(☞228、229ページ)や初期設定(☞242ページ)でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記の操作では、音声言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニュー(☞228、229ページ)または初期設定(☞242ページ)で切り替えてください。

字幕言語を切り替えるには

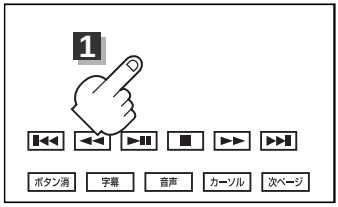
ディスクによっては、字幕が収録されているものもあります。
この場合は、字幕を表示する／しないを選ぶことができます。また、ディスクによって、複数の字幕言語が収録されているものもあり、この場合は好きな言語を選ぶことができます。



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

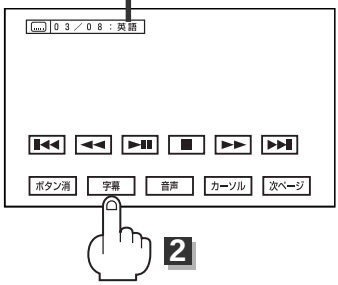
操作ボタン1表示画面



2 **画面の 字幕 ボタンをタッチする。**

：タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。

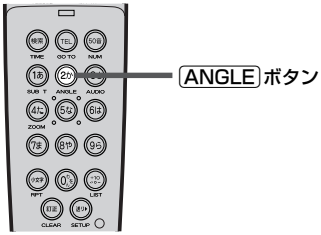
字幕言語リスト(例)



- リモコンの場合はフリップを開け、SUB T ボタンを押すごとに字幕言語を切り替える方法と、SUB T ボタンを押し、カーソルキー(⬍)で字幕言語を選択し**実行**ボタンを押す方法があります。
- ディスクによっては、字幕を変更したり消したりすることを禁止しているものもあります。
- 字幕言語は、DVDメニュー(☞228、229ページ)や初期設定(☞242ページ)でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記の操作では、字幕言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニュー(☞228、229ページ)または初期設定(☞242ページ)で切り替えてください。

アングル(角度)を切り替えるには

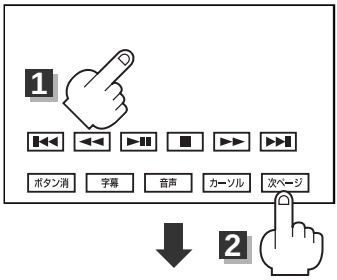
ディスクによっては、複数のアングルで収録されている(マルチアングル収録)ものもあります。
この場合は、好きなアングルに切り替えて見ることができます。



1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



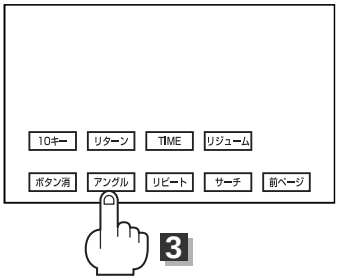
2 **画面の 次ページ ボタンをタッチする。**

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

3 **画面の アングル ボタンをタッチする。**

：タッチするごとにアングルが変わります。

操作ボタン2表示画面



4 **画面の操作ボタンの表示をやめるには・・・**
画面の ボタン消 ボタンをタッチする。

- リモコンの場合はフリップを開け、ANGLEボタンを押すごとにアングル(角度)を切り替える方法と、ANGLEボタンを押し、カーソルキー(⬍)でアングル(角度)を選択し**実行**ボタンを押す方法があります。
- マルチアングル映像が収録されていないディスクでは、“アングル”を選ぶことはできません。
- 収録されている総アングル数は、ディスクによっても、場面によっても異なります。

画面を拡大するには

リモコンのみ操作可能

DVDビデオの時、画面を拡大して見ることができます。

再生中に、ZOOMボタン(④)を押す。

：押すごとに →ZOOM×1.5 → ZOOM×2 → ZOOM×3 → ZOOM OFF と切り替わります。

画面を移動させるには

カーソルキー(✣)で画面が上下左右に移動します。
※“ZOOM OFF”の時は、移動できません。

通常画面に戻すには

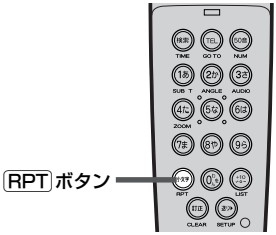
ZOOMボタンを押し、“ZOOM OFF”を選択します。

リピート(繰り返し)再生するには

再生中のチャプター／タイトルを繰り返すことができます。

■DVDビデオの場合

CHAPTER REPEAT…再生中のチャプターを繰り返す
TITLE REPEAT ……再生中のタイトルを繰り返す
REPEAT OFF ……リピート再生しない
※ディスクによっては、リピートの種類を選んでも、リピート再生ができないものもあります。



1 再生中に画面をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

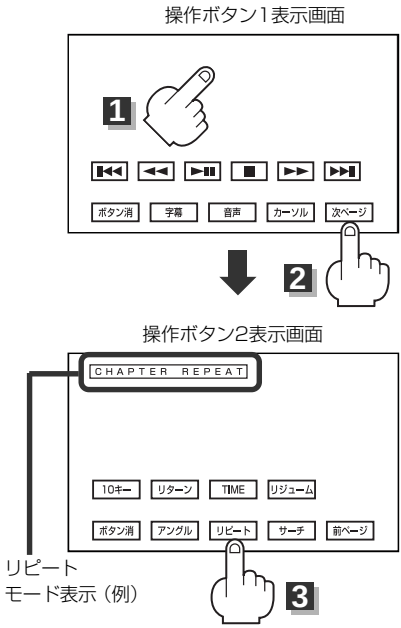
2 画面の 次ページ ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

3 画面の リピート ボタンをタッチする。

：タッチするごとにモードが切り替わります。

4 画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の ボタン消 ボタンをタッチする。



■ 通常の再生に戻す場合

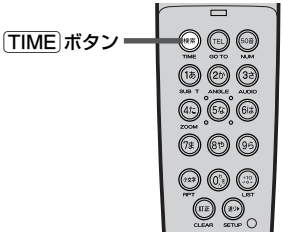
手順 1 ～ 3 にしたがって操作し、“REPEAT OFF”を選ぶ。

リモコンの場合はフリップを開け、RPTボタンを押すごとに切り替わります。

時間の種類を切り替えるには

画面に表示する時間の種類を選ぶことができます。

■DVDビデオの場合
TITLE ELAPSED……タイトル経過時間
CHAPTER ELAPSED …チャプター経過時間
TITLE REMAIN ……タイトル残時間
（表示なし）

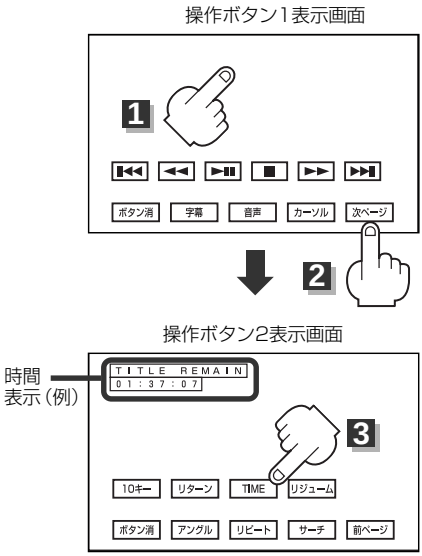


1 再生中に画面をタッチする。
：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の 次ページ ボタンをタッチする。
：操作ボタン2表示画面が表示されます。

3 画面の TIME ボタンをタッチする。
：タッチするごとにモードが切り替わります。

4 画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の ボタン消 ボタンをタッチする。



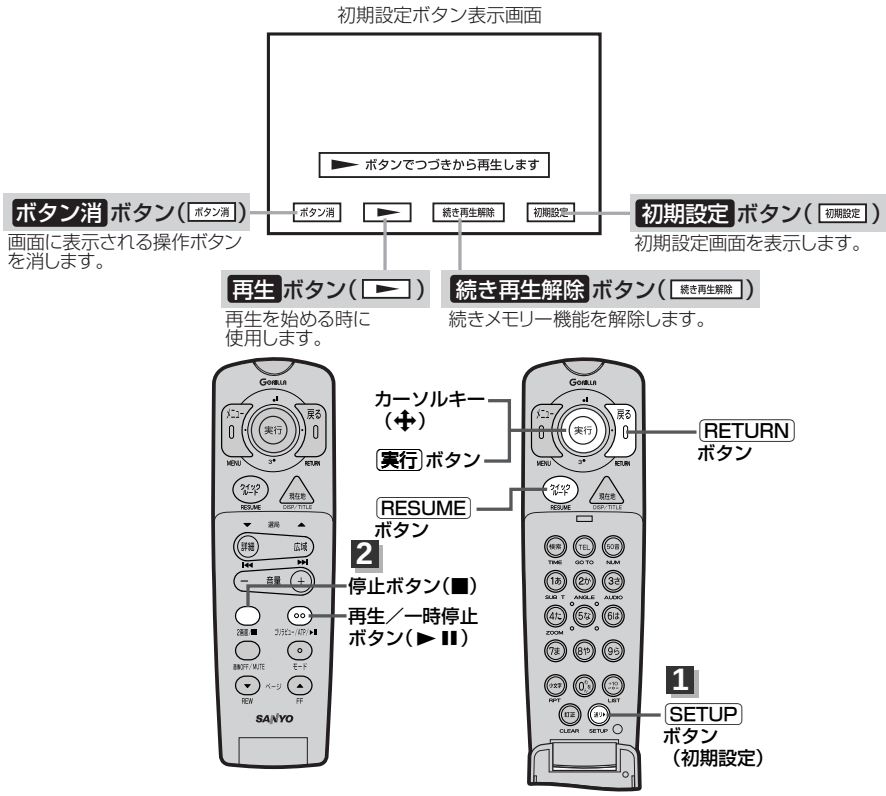
■ 時間表示をやめる場合

手順 1 ～ 3 にしたがって操作し、時間の種類の表示をやめてください。

リモコンの場合はフリップを開け、TIME ボタンを押すごとに切り替わります。

初期設定を変更するには(1)

各部の名称とはたらき



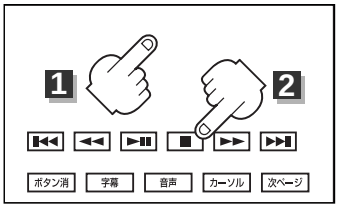
基本的な操作

1 **再生中に画面をタッチする。**

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

＜リモコンの場合は再生停止中に SETUP ボタンを押すと、手順 5 の画面が表示されます。この場合は手順 5 へ進んでください。

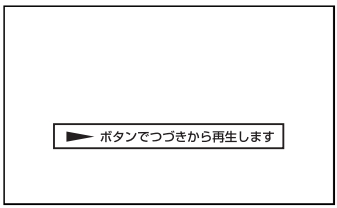
操作ボタン1表示画面



2 **画面の 停止 ボタン(■)をタッチする。**

：再生停止画面になります。

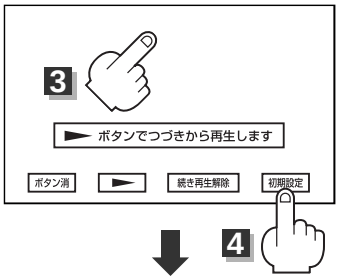
再生停止画面



3 **画面をタッチする。**

：初期設定ボタン表示画面が表示されます。

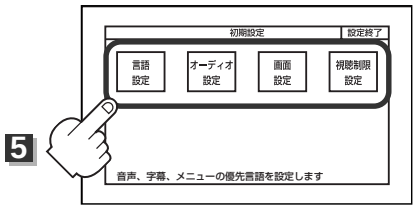
初期設定ボタン表示画面



4 **画面の 初期設定 ボタンをタッチする。**

：初期設定画面が表示されます。

初期設定画面



5 **設定したい項目をタッチする。**

選んだ項目	設定できる内容
言語設定	●音声言語：DVDビデオ再生時の音声言語の切り替え ●字幕言語：DVDビデオ再生時の字幕言語の切り替え ●メニュー言語：DVDメニューの表示言語の切り替え
オーディオ設定	●D-レンジ：DVDビデオ再生時、小さい音量でも迫力のある音にすることができます。（ドルビーデジタルの音声のみ） ●オーディオ出力：スピーカー、音声入出力／光デジタル音声出力端子から出力する音声出力の設定
画面設定	●TVアスペクト：DVDビデオ再生時の画像のアスペクト比の切り替え
視聴制限設定	●レベル：視聴制限レベルの設定 ●パスワードの変更：視聴制限レベルの設定を他の人が変えられないようにするためのパスワードの変更

初期設定を変更するには(2)

6 手順 **5** (240ページ)で、

“言 語 設 定”を選んだ場合 ➡ 242ページへ進む。
“オーディオ設定”を選んだ場合 ➡ 244ページへ進む。
“画 面 設 定”を選んだ場合 ➡ 246ページへ進む。
“視聴制限設定”を選んだ場合 ➡ 247ページへ進む。

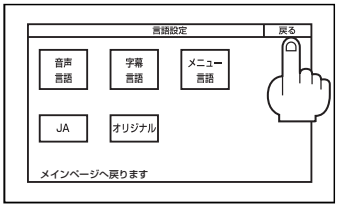
- 設定した内容は変更しない限り保持されます。(電源を切っても保持されます。)
- ディスクによっては再生停止中に初期設定を変更しても切り替えができないものもあります。
  この場合はリモコンの停止ボタン(■)を2回押してディスクを停止させ、再生をする前に各々の初期設定をしてからディスクを再生させてください。
  * 再生途中の場合、ディスク頭に戻ります。

■ 言語／オーディオ／画面／視聴制限設定時に、1つ前の選択画面に戻る場合

戻る ボタンをタッチする。

※リモコンの場合は、RETURNボタンを押す。

初期設定画面



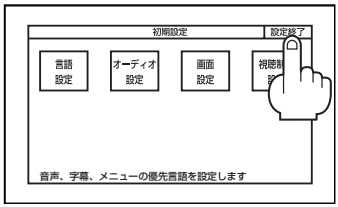
■ 初期設定画面を終わる／途中で止める場合

設定終了 ボタンをタッチする。

：再生停止画面に戻ります。

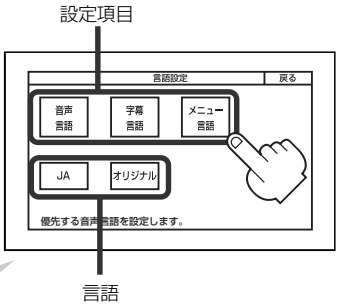
※リモコンの場合は、RESUME／RETURN／SETUPボタンのいずれかを押す。

初期設定画面



■ 手順 5 (240ページ)で“言語設定”を選んだ場合

7 設定を変更する項目(音声言語 ／ 字幕言語 ／ メニュー言語)をタッチする。



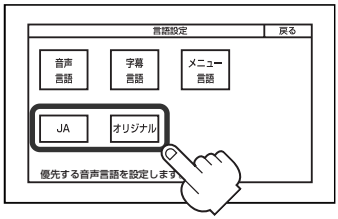
“音声言語”を選ぶと…
DVDビデオの音声言語を切り替えることができます。

“字幕言語”を選ぶと…
DVDビデオの字幕言語の切り替えができます。

“メニュー言語”を選ぶと…
DVDビデオに収録されているDVDメニューの表示言語の切り替えができます。

---

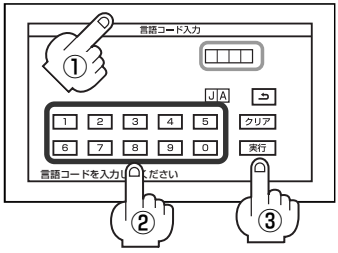
8 手順 7 で選択した設定項目の言語ボタンをタッチする。



□ JA を選んだ場合

言語コード設定画面が表示されます。
①言語コード表(243ページ)を参照し、言語NOを10キー入力ボタンをタッチして入力する。
②入力が終わったら 実行 ボタンをタッチする。

言語設定画面



- 間違った言語コードを入力すると“言語コードが間違っています”と表示されます。再度正しいコードを入力し直してください。
- 入力した数字を訂正するときは クリア ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- 工場出荷時の言語は“JA(日本語)”に設定されています。
- “オリジナル”を選んだ場合は、再生するディスクで優先されている言語で再生されます。
- 字幕言語で“OFF”を選んだ場合は字幕が表示されません。
- 前ページへ戻る場合は、 ⮌ ボタンをタッチしてください。

初期設定を変更するには(3)

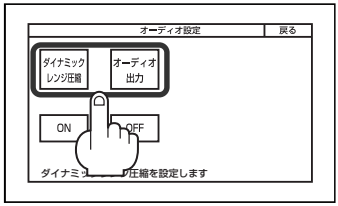
言語コード表

コード		言　語	コード		言　語	コード		言　語
1027	aa	アファル語	1239	ie	国際語	1482	rn	キルンディ語
1028	ab	アブバジア語	1245	ik	Inupiak語	1483	ro	ルーマニア語
1032	af	アフリカーンス語	1248	in	インドネシア語	1489	ru	ロシア語
1039	am	アムハラ語	1253	is	アイスランド語	1491	rw	キニヤルワンダ語
1044	ar	アラビア語	1254	it	イタリア語	1495	sa	サンスクリット語
1045	as	アッサム語	1257	iw	ヘブライ語	1498	sd	シンド語
1051	ay	アイマラ語	1261	ja	日本語	1501	sg	サンゴ語
1052	az	アゼルバイジャン語	1269	ji	イディッシュ語	1502	sh	セルビアクロアチア語
1053	ba	バシキール語	1283	jw	ジャワ語	1503	si	シンハラ語
1057	be	ベラルーシ語	1287	ka	グルジア語	1505	sk	スロバキア語
1059	bg	ブルガリア語	1297	kk	カザフ語	1506	sl	スロベニア語
1060	bh	ビハーリー語	1298	kl	グリーンランド語	1507	sm	サモア語
1061	bi	ビスラマ語	1299	km	カンボジア語	1508	sn	ショナ語
1066	bn	ベンガル、バングラ語	1300	kn	カンナダ語	1509	so	ソマリ語
1067	bo	チベット語	1301	ko	韓国語	1511	sq	アルバニア語
1070	br	ブルトン語	1305	ks	カシミール語	1512	sr	セルビア語
1079	ca	カタロニア語	1307	ku	クルド語	1513	ss	シスワティ語
1093	co	コルシカ語	1311	ky	キルギス語	1514	st	セストゥ語
1097	cs	チェコ語	1313	la	ラテン語	1515	su	スンダ語
1103	cy	ウェールズ語	1326	ln	リンガラ語	1516	sv	スウェーデン語
1105	da	デンマーク語	1327	lo	ラオス語	1517	sw	スワヒリ語
1109	de	ドイツ語	1332	lt	リトアニア語	1521	ta	タミール語
1130	dz	ブータン語	1334	lv	ラトビア、レット語	1525	te	テルグ語
1142	el	ギリシャ語	1345	mg	マダガスカル語	1527	tg	タジク語
1144	en	英語	1347	mi	マオリ語	1528	th	タイ語
1145	eo	エスペラント語	1349	mk	マケドニア語	1529	ti	ティグリニャ語
1149	es	スペイン語	1350	ml	マラヤーラム語	1531	tk	トゥルクメン語
1150	et	エストニア語	1352	mn	モンゴル語	1532	tl	タガログ語
1151	eu	バスク語	1353	mo	モルダビア語	1534	tn	セツワナ語
1157	fa	ペルシャ語	1356	mr	マラータ語	1535	to	トンガ語
1165	fi	フィンランド語	1357	ms	マレー語	1538	tr	トルコ語
1166	fj	フィジー語	1358	mt	マルタ語	1539	ts	ツォンガ語
1171	fo	フェロー語	1363	my	ミャンマ語	1540	tt	タタール語
1174	fr	フランス語	1365	na	ナウル語	1543	tw	トウィ語
1181	fy	フリジア語	1369	ne	ネパール語	1557	uk	ウクライナ語
1183	ga	アイルランド語	1376	nl	オランダ語	1564	ur	ウルドゥー語
1186	gd	スコットランドゲール語	1379	no	ノルウェー語	1572	uz	ウズベク語
1194	gl	ガルシア語	1393	oc	プロバンス語	1581	vi	ベトナム語
1196	gn	グアラニ語	1403	om	(アファン) オロモ語	1587	vo	ボラピュク語
1203	gu	グジャラート語	1408	or	オリヤー語	1613	wo	ウォロフ語
1209	ha	ハウサ語	1417	pa	パンジャブ語	1632	xh	コーサ語
1217	hi	ヒンディー語	1428	pl	ポーランド語	1665	yo	ヨルバ語
1226	hr	クロアチア語	1435	ps	パシュトー語	1684	zh	中国語
1229	hu	ハンガリー語	1436	pt	ポルトガル語	1697	zu	ズール語
1233	hy	アルメニア語	1463	qu	ケチュア語			
1235	ia	国際語	1481	rm	ラエティ＝ロマン語			

- ディスクに収録されていない言語を選んだ場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生されます。
- ディスクによっては、1つの言語しか収録されていないものもあります。
- 音声言語／字幕言語は、DVDメニュー(☞228、229ページ)やタイトルメニュー(☞226、227ページ)、**音声**ボタン(音声切り替え)や**字幕**ボタン(字幕切り替え)でも切り替えられますが、電源を入れる、他のモードからDVDモードに切り替える、ディスクを替えるなどして、あらたに再生を始めたときは、初期設定の言語で再生します。

■ 手順 **5** (240ページ)で“オーディオ設定”を選んだ場合

7 **ダイナミックレンジ圧縮**／**オーディオ出力**を タッチする。



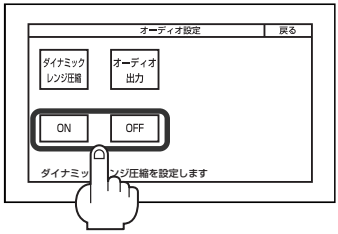
“ダイナミックレンジ圧縮”を選ぶと…
ドルビーデジタル方式で記録されたDVDビデオ再生時に出力する音の音域を設定できます。

“オーディオ出力”を選ぶと…
スピーカー、音声入出力／光デジタル音声出力端子から出力する音声出力の設定ができます。

---

8 □ 上記手順 **7** で“ダイナミックレンジ圧縮”を選んだ場合

ON／**OFF**をタッチする。

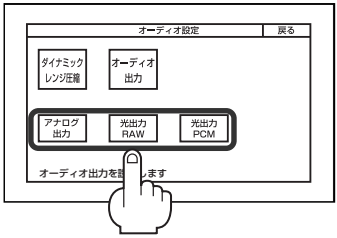


ON：小さい音量でも迫力のある音で楽しみたいときに選んでください。
OFF：標準音域で聞くときに選んでください。

初期設定を変更するには(4)

8 □ 手順 **7** (244ページ)で“オーディオ出力”を選んだ場合

アナログ出力 ／ **光出力：RAW** ／ **光出力：PCM** ボタンをタッチする。



“オーディオ出力”を選ぶと…
DVDビデオ再生時に出力する音の方式を設定できます。

接続するデジタルオーディオ機器によって、設定を変えてください。

- **アナログ出力**
  スピーカー、音声端子からアナログ信号が出力されます。このとき光デジタル音声出力端子からは、出力されません。
- **光出力：RAW**
  本機の光デジタル音声出力端子とドルビーデジタルまたはDTSデコーダー内蔵AVアンプを接続するときに選びます。ドルビーデジタル5.1chまたはDTSで記録されたDVDを再生したとき、それぞれのビットストリーム信号を出力します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときはリニアPCMで出力します。本機のスピーカー、音声端子からは出力されません。
- **光出力：PCM**
  ドルビーデジタルで記録されたDVDを再生したときは、48kHz／16bitのPCM（2ch）に変換して出力します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときは、リニアPCMで出力します。本機のスピーカー、音声端子（アナログ音声信号）からは出力されません。

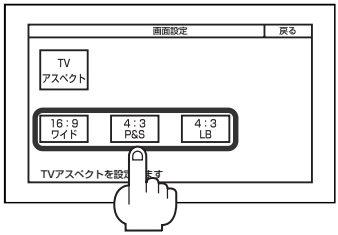
ドルビーデジタルデコーダーまたは DTS デコーダーを内蔵していないデジタルオーディオ機器を接続した場合は、必ず、“オーディオ出力”を“光出力：PCM”に設定してください。“光出力：RAW”に設定すると、異音が出て耳に悪い影響を与えたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

■ 手順 5 (240ページ)で“画面設定”を選んだ場合

7 **“TVアスペクト”を選ぶと、DVDビデオ再生時の画像アスペクト比を切り替えることができます。**

設定したいアスペクト比をタッチする。

16：9ワイド ／ **4：3P&S** (パン&スキャン)／
4：3LB (レターボックス)

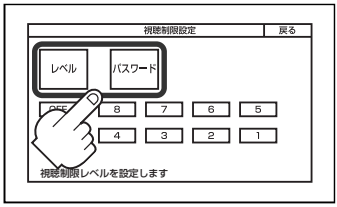


- ディスクに収録されていないアスペクト比を選んだ場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。また、ディスクによっては、1つのアスペクト比しか収録していないものもあります。再生するディスクの説明書をご確認ください。
- 映像端子にノーマルモニターを接続してご使用のときに、“16：9ワイド”に設定すると、画像が不自然になることがあります。ノーマルモニターをご使用の場合は、“4：3LB”または“4：3P&S”に設定してください。
- 映像端子にワイドモニターを接続してご使用のときに、“Full”またはこれに相当するモードにして、本機を“4：3LB”または“4：3P&S”に設定すると、画像が不自然になります。ワイドモニターで、“4：3LB”や”4：3P&S”の映像を見る場合は、ワイドモニターを、画面の縦横の比率が4：3になるモード(メーカーによって名称が異なりますが、例えば、“Normal mode”等。)に設定してください。

初期設定を変更するには(5)

■ 手順 5 (240ページ)で“視聴制限設定”を選んだ場合

7 設定する項目(レベル ／ パスワード)ボタンをタッチする。

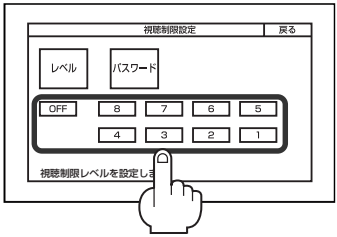


“レベル”を選ぶと…
視聴制限が収録されているDVDビデオの視聴制限レベルの設定ができます。

“パスワード”を選ぶと…
パスワードの変更ができます。

8 □ 上記手順 7 で“レベル”を選んだ場合

下記の視聴制限レベルを参照して設定したい視聴制限レベルをタッチする。



※試聴制限を解除してディスクを再生する場合は、 OFF を選んでください。

視聴制限レベル	
	OFF(パレンタルレベル制限を無効にします。)
	“8”(すべてのDVDビデオの再生可)
	“7”
	“6”
	“5”
	“4”
	“3”
	“2”
	“1”(子供向のみ再生可)

下にいくほど制限が厳しくなる

レベルを変更すると…

レベルを変更すると、パスワード確認画面が表示されます。
①現在のパスワードを10キー入力ボタンをタッチして入力する。
②入力が終わったら 実行 ボタンをタッチする。

- 間違ったパスワードを入力すると“パスワードが違います”と表示されます。再度正しいパスワードを入力し直してください。
- パスワードを入力しないかぎり、レベルを変更することはできません。
- 工場出荷時の(現在の)パスワードは“0000”となっています。(現在のパスワードは変更することができます。(次ページ参照))

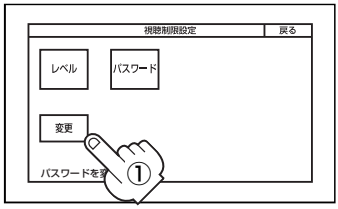
□ 手順 **7** で“パスワード”を選んだ場合

①画面の 変更 ボタンをタッチする。

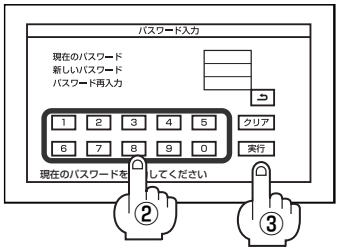
②現在のパスワード／新しいパスワード／パスワード再入力を画面の10キー入力ボタンをタッチして数字を入力する。

③3つの項目の入力が終了したら 実行 ボタンをタッチする。

パスワードが変更され、1つ前の画面に戻ります。



パスワード変更画面



※工場出荷時のパスワードは“0000”に設定されています。

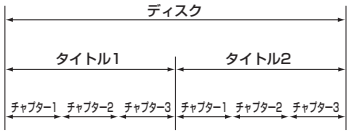
- リモコンのカーソルキー(✣)で選び、実行ボタンで各種設定することもできます。
- 入力した数字を訂正するときは クリア ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- リモコンでの数字の入力は、NUMボタンを押し、“NUM”が画面に表示されている間(約5秒間)に、10キーで数字を入力してください。
- 正しいパスワードを入力しない限り、パレンタル設定ができなくなります。変更したパスワードは、忘れないでください。
- 視聴制限が収録されていないディスクの場合は、本機で再生を制限することはできません。
- 前ページへ戻る場合は、⮌ボタンをタッチしてください。
- **パスワードを忘れてしまったら…**
  現在のパスワードに“0000”を入力してください。

用語説明

タイトル、チャプター

DVDビデオ／ビデオCDに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り（タイトル）に分かれている場合があります。
また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り（チャプター）に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

例）



トラック

CDに収録されている曲の区切り（1曲分）をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

ドルビーデジタル (Dolby Digital)

ドルビー社が開発した音声のデジタル圧縮技術です。5.1チャンネル(前面センター、前面左右、後方左右、及びウーハー用の重低音のためのチャンネル)のサラウンド音声にも対応しており、ドルビーデジタルデコーダー内蔵の機器と接続すると、臨場感のある音声が楽しめます。

DTS

デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。

アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4：3(普通のテレビ)と16：9(ワイドテレビ)の2種類あります。

レターボックス(LB)

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4：3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

パン&スキャン(P&S)

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4：3のテレビで表示します。

視聴制限(パレンタル)

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側（本機）で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。

※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

その他

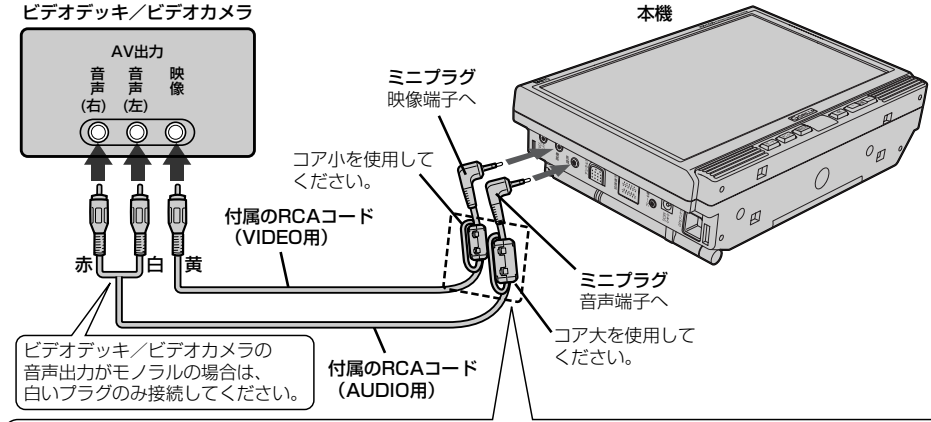
ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する ……251
ケーブルカバーの取り付けについて ……252
ケーブルカバーを取りはずすには ……252
映像を調整するには……253～256
“ディマー”を選択した場合……254
“画質調整”を選択した場合……255
“表示・キー操作音”を選択した場合……255
“FM送信”を選択した場合 ……256
音量を調整するには ……257
音声を一時的に消す ……257
画面を一時的に消す ……257
明るさ自動切替機能について ……258
ボタンの照明について ……258
地図DVD-ROMについて……259
個人情報の取扱いについて ……259
故障かな？と思ったら……260～266
こんなメッセージが出たときは……267、268
ナビ／TV初期設定一覧 ……269
主な仕様 ……270
システムアップについて……271、272
別売品のご案内 ……273
アフターサービスについて ……274
お客様ご相談窓口……275、276

ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する

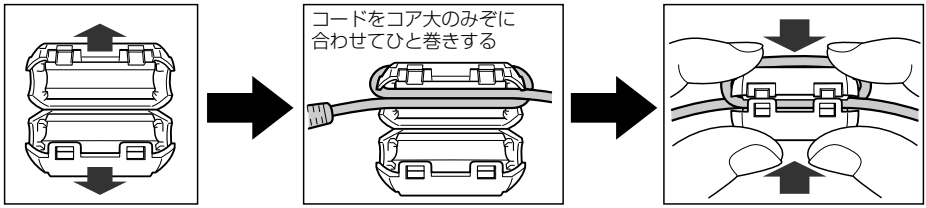
付属のRCAコード（AUDIO用とVIDEO用）を使用すれば、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。

1 本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続する。

※接続の前に、本機およびビデオデッキ／ビデオカメラの電源を切ってください。



ビデオデッキ／ビデオカメラを本機に接続する前に、付属品のコア大をRCAコード（AUDIO用）、コア小をRCAコード（VIDEO用）に取り付けてください。



2 本機とビデオデッキ／ビデオカメラの電源を入れる。

本機の画面に“VIDEO”を約3秒間表示します。

※他のモードになった場合は、モードボタンを押し画面のVIDEOボタンをタッチして、VIDEOモードにしてください。

3 ビデオデッキ／ビデオカメラを操作し、再生します。

※ビデオデッキ／ビデオカメラの操作のしかたは、ビデオデッキ／ビデオカメラの説明書をご覧ください。

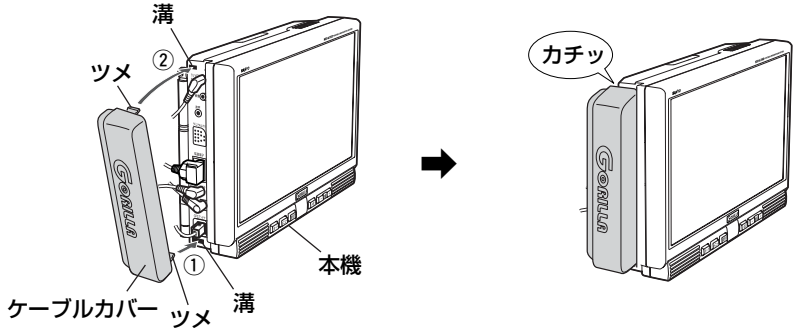
- ビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合にMODE選択画面にVIDEOボタンが加わります。
- ビデオデッキ／ビデオカメラを再生するときは、本機をVIDEOモードにした後、ビデオデッキ／ビデオカメラを操作してください。

ケーブルカバーの取り付けについて

本機左側面にはカバー取付部があり、付属のケーブルカバーを取り付けることができます。

1 **カバー取付部の溝に、ケーブルカバーのツメを合わせケーブルカバーを本体に押しつける。**

※本機右側面をささえながら取り付けてください。また、ケーブルカバーは下側のツメを先に溝に合わせてください。

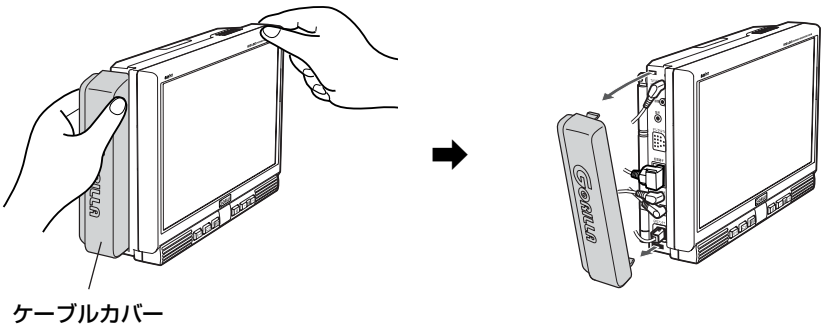


※別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP-DP3）を使用して電源をとっている場合は、付属のケーブルカバーを取り付けることができません。

ケーブルカバーを取りはずすには

1 **ケーブルカバーの上側に指をかけ、上部を指で押して引く。**

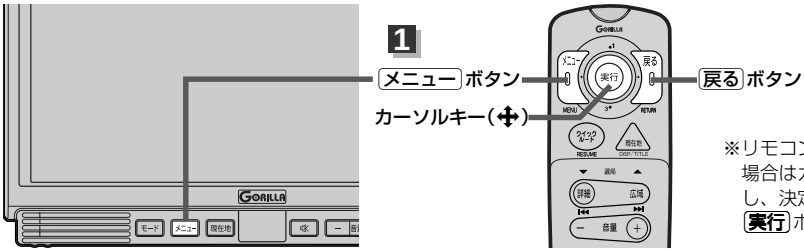
※本機右側面をささえながら取りはずしてください。



映像を調整するには(1)

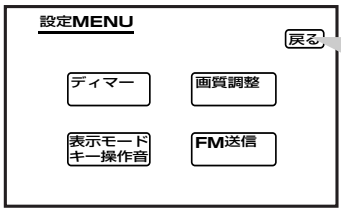
■NAVIモード時　　：オートディマー／ディマー／黒レベル調整／キー操作音設定
■TV(VIDEO／DTV)モード時：オートディマー／ディマー／色のこさ／色合い／黒レベル調整／表示モード選択／キー操作音設定／FM送信
■DVDモード時　　：オートディマー／ディマー／黒レベル調整／表示モード選択／キー操作音／FM送信

- オートディマーはON／OFFの切り替え設定ができます。
  オートディマーON時にディマーH／ディマーLの調整をすることができます。
- 表示モード選択はフル／ワイド／シネマ／ノーマルの中から表示画面を選択できます。



1 メニュー ボタンを1.5秒以上押す。

：設定MENU画面が表示されます。



設定MENU画面を止める場合は、 戻る ボタンをタッチしてください。

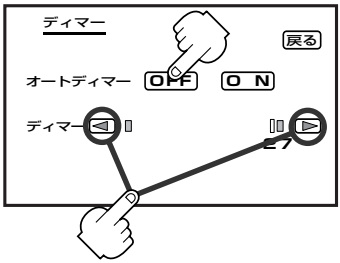
設定MENU画面は約10秒間表示されます。この画面が消えるまでに手順 2 を行ってください。

2 調整したい項目をタッチする。

※調整MENU画面は約10秒間表示されます。この画面が消える前に、手順 3 を行なってください。

3 ◀／▶ボタンタッチで値を設定します。

ディマー を選択した場合



■ オートディマー OFF 設定時

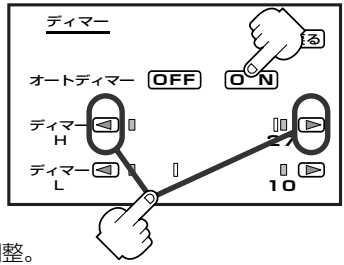
周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調整

◀ ボタンタッチ：暗くなる。

▶ ボタンタッチ：明るくなる。

⬇ オートディマーを ON 設定にすると、ディマー調整することができます。



■ オートディマー ON 設定時

ディマーH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整。
ディマーL：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整。
※ディマーHはディマーLの値より⬅側へは調整できません。（➡側は調整可能）
　ディマーLはディマーHの値より➡側へは調整できません。（⬅側は調整可能）

ディマーH調整

◀ ボタンタッチ：暗くなる

▶ ボタンタッチ：明るくなる

ディマーL調整

◀ ボタンタッチ：暗くなる

▶ ボタンタッチ：明るくなる

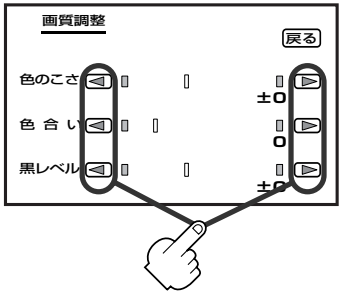
オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマー ON を設定にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変更した場合、本機の明るさセンサーが感知し、変更するのに約3秒かかります。「明るさ自動切替機能について」258ページ

映像を調整するには(2)

画質調整 を選択した場合



■ 色のこさ調整 （TVモード／VIDEOモード／DTVモード）

◀ ボタンタッチ：淡くなる

▶ ボタンタッチ：濃くなる

■ 色合い調整 （TVモード／VIDEOモード／DTVモード）

◀ ボタンタッチ：赤が強くなる

▶ ボタンタッチ：緑が強くなる

※人物の肌色が自然な感じになるように調整してください。

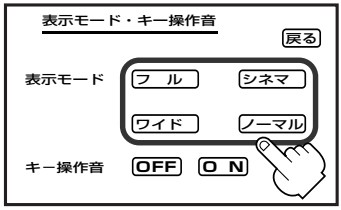
DVDモード／NAVIモードのときは、黒レベル調整のみの表示となります。

■ 黒レベル調整 （TVモード／VIDEOモード／DTVモード／DVDモード／NAVIモード）

◀ ボタンタッチ：黒さが増す

▶ ボタンタッチ：白さが増す

表示モード・キー操作音 を選択した場合



※NAVIモード操作時には“表示モード”は表示されません。

■ 表示モード選択 （TVモード／VIDEOモード／DTVモード／DVDモード）

フル ／ シネマ ／ ワイド ／ ノーマル ボタンをタッチして4つのタイプの中から、お好きな表示画面をお選びください。

※ メニュー ボタンを押して設定画面を抜ける（終了する）と選択した表示画面で表示されます。

※ナビモードの時、表示画面は“フル”固定表示となります。

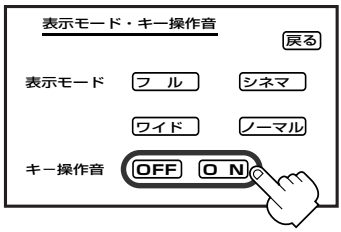
フル ：4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面。
シネマ ：4:3の映像をそのまま拡大した画面。
ワイド ：“フル”の違和感を少なくした画面。
ノーマル：4:3の映像の画面。
※シネマを選択した場合、映像を拡大するため、映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
※TV／VIDEOモードのみ設定MENU画面を表示しなくても、リモコンの 実行 ボタンを押すたびに、
→フル →シネマ →ワイド →ノーマル とダイレクトに画面が切り替わります。

■ キー操作音設定

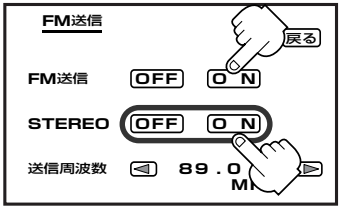
キー操作音（ピッ）を出す／出さないを選べます。

OFF ボタンタッチ：操作音を出さない

ON ボタンタッチ：操作音を出す



FM送信 を選択した場合



FM送信 ON 状態で周波数を設定すると、本機の音声を既設のFM付カーステレオで聞くことができます。

■ FM送信設定

OFF ボタンタッチ：FM送信しない

ON ボタンタッチ：FM送信する

■ STEREO設定

OFF ボタンタッチ：モノラル出力する

ON ボタンタッチ：ステレオ出力する

※DVDモード／VIDEOモード／DTVモード時で設定可能

■ FM周波数

◀ ボタンタッチ：0.1MHzずつダウン

▶ ボタンタッチ：0.1MHzずつアップ

※受信周波数はFM88.0～90.0MHzです。

- NAVIモード時の音声案内は出力（FM送信）されません。
- 受信状況はお車のアンテナの位置や乗車人数等によって変わることがあります。
- TVモード時、FM送信はできますが、音声はモノラルとなります。

4 設定を終わるには・・・

メニュー ボタンを押すか 戻る ボタンを2回タッチする。

または調整表示が消えるまで(約10秒)待つ。

- リモコンのカーソルキー✣で調整したい項目を選び、実行 ボタンで確定することもできます。
- 各調整画面は約10秒間表示されます。設定は画面が消えるまでに行なってください。

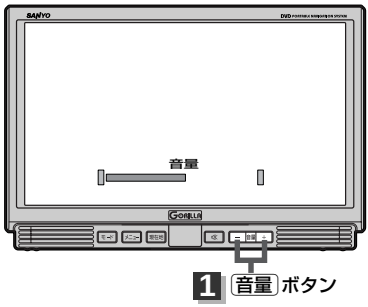
音量を調整するには

1 **パネル部の音量ボタンを押す。**

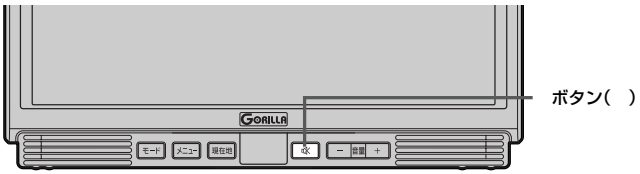
：音量調整画面が表示されます。

＋ボタン：音量増

－ボタン：音量減



- 約2秒間、なにも操作をしなかった場合、音量調整表示は消えます。
- リモコンの音量ボタンを押して調整することもできます。



音声を一時的に消す

パネルの ボタン( )を押す。

：“消音”が表示され音声が消えます。

※音声を消している間は常に“消音”と表示されます。

■消した音声を出すには・・・

もう一度パネルの ボタン( )を押す。

：画面の“消音”が消え、音声が出るようになります。

画像を一時的に消す

画像を消して、音声のみ聞くことができます。

パネルの ボタン( )を2秒以上押す。

：“画像OFF”表示とともに画像が消えます。

■消した画像を表示するには・・・

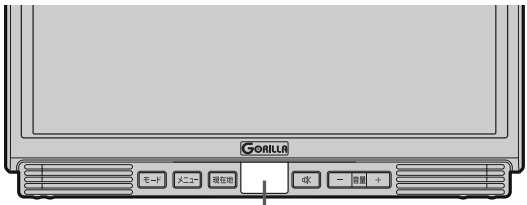
もう一度パネルの ボタン( )を2秒以上押す。

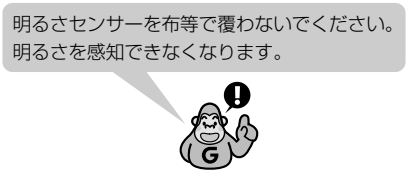
：画像が表示されます。

リモコンで画像を消すには MUTE ボタンを2秒以上押します。
消した画像を表示するにはもう一度リモコンの MUTE ボタンを2秒以上押します。

明るさ自動切替機能について

本機では、明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、周囲の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを変えます。





明るさ自動切替機能を使うには

「映像を調整するには」(253、254ページ)にしたがって、オートディマー設定で、ON ボタンを選んでください。

明るさ自動切替機能を働かなくするには

「映像を調整するには」(253、254ページ)にしたがって、オートディマー設定で、OFF ボタンを選んでください。
周囲の明るさが変わっても、画面の明るさは変わらなくなります。

ボタンの照明について

電源を入れると、本体のボタン(モード、メニュー、現在地、 、+、−)が橙色に点灯します。

地図DVD-ROMについて

■下記内容につきましては地図ディスクに付属の説明書をご覧ください。

- 収録データ日
  （住所、郵便番号、電話番号、施設、高速料金、ジャンクション、レーン、探索用規制データなど）
- 地図に表示される記号
  （都道府県庁、役所、警察、学校、病院、立体アイコンなど）
- 市街地図収録エリア

細街路（主要市区町村道路）探索エリア

全国の主要都市では細街路（主要市区町村道路）を含めたルートの探索を行なうことができます。
探索されたルートは細街路中では黄色で表示されます。

⚠注意 狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。
運転の際は現地の状況に従ってください。

- 時間指定の一方通行規制は、ルートの探索に加味いたしません。
- 地図DVD-ROMの更新により、収録エリア、収録データは変わります。
- 地図DVD-ROMの内容は、年1回程度更新されます。新しい地図DVD-ROMのご購入（詳細）につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。

本機に登録したNAVIモード時の登録ポイント（地点）情報の削除

「登録ポイント（地点）を削除する」135ページ手順 2 で 全削除 ボタンをタッチ

故障かな?と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

基本的な操作関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。(電源コード使用の場合)	接続を確認してください。	29、30
	車のシガーライターが汚れている。または、さびている。(12V車用シガーライター接続ケーブル使用の場合)	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	–
	電池の入れ方が間違っている。(電池使用の場合)	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	–
	電池が消耗している。電池ケースの取付け／接続が不完全。(電池使用の場合)	充電してください。リチウムイオン充電電池パック(NVP-DP3)の説明書にしたがって、正しく取付け／接続してください。	–
映像が出ない。	ディマー／黒レベル調整が暗い方いっぱいになっている。	ディマー／黒レベルを調整してください。	253~256
	“画像OFF”になっている。	パネルの ボタン( )またはリモコンの MUTE ボタンを2秒以上押して、画像OFFを解除してください。	257
低温時(0°以下)に電源を入れると、しばらく画面が暗い	液晶(内部照明装置)の特性によるものです。	故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください。本体の温度が上がると元に戻ります。	–
音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	音量ボタンで調整してください。	257
	“消音”になっている。(画面に“消音”が表示されています。)	パネルの ボタン( )またはリモコンの MUTE ボタンを押してください。(画面の“消音”が消えます。)	257
リモコンで操作できない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けていない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けて操作してください。	33、34、39、193、195
	リモコンと本体との距離が遠すぎる。	リモコンは、本体から直線距離で約3m以内の範囲で操作してください。	–
	リモコンと本体との間に、障害物がある。	障害物を取り除いてください。	–
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	37
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池は、⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	37

故障かな?と思ったら(2)

ナビゲーション編

症　状	原　因	処　置	参考ページ
ナビゲーション画面(地図)が表示されない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	31、32
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	13
	付属の地図DVD-ROM以外のディスクが入っている。	付属の地図DVD-ROMを入れてください。	21

現在地(自車)マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
平面地図画面とゴリラビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	–
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	27、28
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	–
現在地(自車)マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	–
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPS外部アンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ上には物を置いたり、ペンキやワックス等を塗ったりしないでください。 また、積もった雪は、取り除いてください。	26
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	27、28
自車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。(NVP-J71D接続時)	しばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。	–

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	–
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	99、100
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	55、108
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	現在地（自車）マークが探索されたルートを走行していない。（案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示）	探索されたルート上を走行してください。	–
自動再探索ができない。	細街路（灰色の道路）を走行している。 または参考ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。	69、70、100、114
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	–

音声案内関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	100、114
	音声案内が“しない”になっている	音声案内を“する”に設定してください。	145、146
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	55、108
	音量調整が最小になっている。	音量ボタンで調整してください。	257
	“消音”になっている。（画面に“消音”が表示されています。）	パネルの ボタン( )またはリモコンの MUTE ボタンを押してください。（画面の“消音”が消えます。）	257
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールに従って走行してください。	–

故障かな?と思ったら(3)

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	–
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	–
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	259
大回りな参考ルートを探索する。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。	基本道路(灰色以外の道路)に近づけて設定してください。	259
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	–
	細街路(灰色の道路)を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	259
	車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆の時は進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	–
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図DVD-ROMが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
出発地、経由地、目的地から離れたポイントに参考ルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路(灰色の道路)の場合、少し離れた一般道路から参考ルートが引かれる場合があります。	259

*：政令指定都市、および県庁所在地以外(地図DVD-ROMの更新により変わることがあります。)

*VICS*関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
VICS情報（レベル1とレベル2）が表示されない。	本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	***VICS***情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	29、30
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。	29
	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
VICS情報（レベル3）が表示されない。	本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	***VICS***情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	29、30
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。	29
	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
一般情報が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	29
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。		
	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–

故障かな?と思ったら(4)

CD／DVDビデオの操作編

症　状	原　因	処　置	参考ページ
内蔵スピーカーの音声が出ない。	初期設定のオーディオ設定の音声出力設定が“アナログ出力”になっていない。	“アナログ出力”に設定してください。	243
再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	31、32
	ディスクが汚れている。	ディスクの汚れをふきとってください。	23
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	–
	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを入れてください。	21
	付属の地図DVD-ROMを入れている。	DVDモードのときは、地図ディスクは再生できません。 再生できるディスクを入れてください。	21
	本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	22
	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定のパレンタル設定を確認してください。	247
操作ボタンを押しても、“⃠”を表示するだけで、操作ができない。	再生しているディスクがその操作を禁止している。	再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。（ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。）	–
音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。	ディスクの汚れをふきとってください。また、キズのついたディスクは使用しないでください。	23
	振動の生じるところで使用している。	本機に振動が加わると、音とびをしたり、映像が乱れることがあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。	–
字幕がでない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。	字幕を表示することは、できません。	–
音声言語／字幕言語が切り替わらない。	再生しているDVDビデオには、1つの言語しか収録されていない。	複数の言語が収録されていないディスクの場合は、言語を切り替えることはできません。	–
	再生しているDVDビデオが、言語の切り替えを禁止している。	言語を切り替えることはできません。	–

症　状	原　因	処　置	参考ページ
初期設定で選んだ音声言語／字幕言語にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていない言語を選んでいる。	ディスクに収録されていない言語には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生されます。	–
字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字幕を消すことを禁止している。	字幕を消すことは、できません。	–
初期設定で選んだアスペクト比にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていないアスペクト比を選んでいる。	ディスクに収録されていないアスペクト比には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。	–
アングルを切り替えることができない。	再生しているDVDビデオには、1つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。	複数のアングルが収録されていないディスク／場面では、アングルを切り替えることはできません。	–
	再生しているDVDビデオが、アングルの切り替えを禁止している。	アングルを切り替えることはできません。	–
タイトルを選んで実行ボタンを押しても、再生が始まらない。	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定のパレンタル設定を確認してください。	247
視聴制限をしているのに、再生が制限されない。	再生しているDVDビデオには、視聴制限が収録されていない。	視聴制限をすることはできません。	–
DVDメニューが外国語で表示される。	“メニュー言語”が、外国語に設定されている。	“メニュー言語”を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。	242

こんなメッセージが出たときは

操作をわかりやすくするために、操作中に次のようなメッセージが表示されます。

ナビゲーション編

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重）	FM多重のVICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	–
“情報の受信中です。”（FM多重）	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い）	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“ビーコンユニットの接続が確認できません。”（ビーコン）	別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V7）が正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	–
“VICS情報を受信中です。しばらくお待ち下さい。”（ビーコン）	ビーコンのVICS情報（レベル1／レベル2）を受信中のとき。（NVP-V7を接続時）	メッセージが消えるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は保存できません。”（FM多重）	放送局のサーチ中に、プリセットボタンをタッチまたは実行ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	179、180
“放送局は保存されていません。”（FM多重）	放送局を1つもプリセットしていないときに、プリセットボタンをタッチまたは実行ボタンを押したとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。	179、180
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。	–
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に文字情報／図形情報を選び、タッチまたは実行ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–
	VICS放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS***放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	165
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS放送局でも、一般情報放送局でもない放送局（周波数）を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	160、162

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“この情報は表示できません。”	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	29
“*VICS*情報は表示できません。”	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。	29
	本機を家庭用電源または電池で使っている。	本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	29、30

CD／DVDビデオの操作編

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“ディスクのフタが開いてます”	ディスク挿入口カバーが開いているとき。	ディスク挿入口カバーを完全に閉じてください。	32
“このディスクはリージョンが違います”	リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオは、本機では再生できません。	22
“パレンタル設定により再生できません”	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。	初期設定のパレンタル設定を確認してください。 再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、パレンタル設定のレベルを変更すると、再生することができます。	245
“再生可能なディスクを入れてください”	本機で再生できないディスクを入れているとき。	本機で再生できるディスクを入れてください。	21
	付属の地図DVD-ROMを入れているとき。	DVDモードのときは、地図ディスクは再生できません。	–
“パスワードが違います”	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。	パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。	248
“SAFETY DRIVE” **“走行中は画像を表示できません”**	車のバッテリーで電源をとっている場合に、走行中にDVDビデオを再生しようとしたとき。	安全のため、パーキングブレーキを引かないと、映像（動画）を見ることはできません。 安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから、操作してください。	–

ナビ／テレビ初期設定一覧

ナビゲーション／テレビの各種設定初期状態は下記のとおりです。

ナビ

地図表示	メイン画面	進行方向を上 スケール＝25m
	右画面	進行方向を上 スケール＝200m ルート情報／地図を表示＝地図を表示
	地図の色	自動切り替え
接続設定	ルート探索条件＝おまかせ 自動再探索＝ON フェリー使用＝ON 通行規制を考慮＝OFF 有料道路料金表示＝普通車	
ルート案内	簡易右左折を表示＝する ルート色＝ピンク 音声案内＝する 到着時にゴールマークを消去＝しない 交差点拡大表示＝する	
現在地	現在地の色＝赤色、現在地のサイズ＝小 ゴリラビュー時のマーク＝矢印	
システム設定	情報パネルを表示＝する カーソルを点滅＝する 登録ポイントを表示＝する 大きい時計を表示＝しない ETCの情報を表示＝する	
平均走行速度	一般道路＝35km/h 国道＝45km/h 有料道路＝80km/h	
壁紙	壁紙1	
ポイント／軌跡	ポイント＝未登録 軌跡メモリ＝メモリ1 軌跡記録スタート／ストップ＝ストップ 軌跡保存データ＝なし	
VICS	表示設定	駐車場＝ON、規制＝ON、渋滞＝ON、点滅＝ON レベル2割込み＝ON（NVP-V7接続時） レベル3選択＝FM多重（NVP-V7接続時）
	受信番組設定 周波数設定	交通番組（VICS） 自動選局＝ON プリセット選局＝未設定
	車種設定	小型車両（NVP-V7接続時）

テレビ

受信チャンネル＝1（TV1と表示）
プリセット　P1＝1ch、P2＝12ch、P3＝36ch、P4＝62ch
ATP＝設定なし（未登録）

映像調整

オートディマー＝OFF
ディマー＝27
色のこさ＝±0
色合い＝0
黒レベル＝±0
表示モード＝フル
キー操作音＝ON
FM送信＝OFF
STEREO＝OFF
FM周波数＝89.0MHz

※オートディマーをONにするとディマーH／ディマーLが表示されます。
ディマーH＝27
ディマーL＝1

※ナビモード時は、色のこさ／色合い／表示モード選択／FM送信は表示されません。STEREO選択はDVDモード／VIDEOモード／DTVモード時に表示されます。DVDモードも、色の濃さ、色合いは表示されません。

その他

音量＝中間点（－と＋の）
音声／映像＝出力

お買い上げ時のモードはNAVIモード（NAVI）が表示されます。

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	8V型
使用光源	冷陰極管

テレビ部

受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル
同調方式	PLLシンセサイザー
受信方式	NTSCカラー方式
アンテナ	収納式　9段階

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz (C/Aコード)
受信方式	パラレル12チャンネル
受信感度	−130dBm
位置更新時間	約1秒
フォーマット	オリジナルDVDフォーマット

DVDビデオ／CDプレーヤー部

対応ディスク	種類 ●DVDビデオ ●音楽CD（CD-DA） ディスク径　12cm、8cm
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
周波数特性	20Hz～20kHz (+1.0dB～−2.0dB)
S／N比	85dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下
ダイナミックレンジ	88dB以上
ワウ・フラッター	測定限界以下

入出力端子

拡張出力端子	21ピン専用コネクター
電源入力端子	DC9V（EIAJ端子）
GPS外部アンテナ入力端子	GPSコネクター
ブレーキ端子	ミニジャック
TV／VICS外部アンテナ入力端子	ミニジャック
映像入出力端子	ミニジャック
音声入出力端子／光デジタル音声出力端子	ステレオミニジャック／光ミニジャック
デジタルTV端子	13ピン専用コネクター

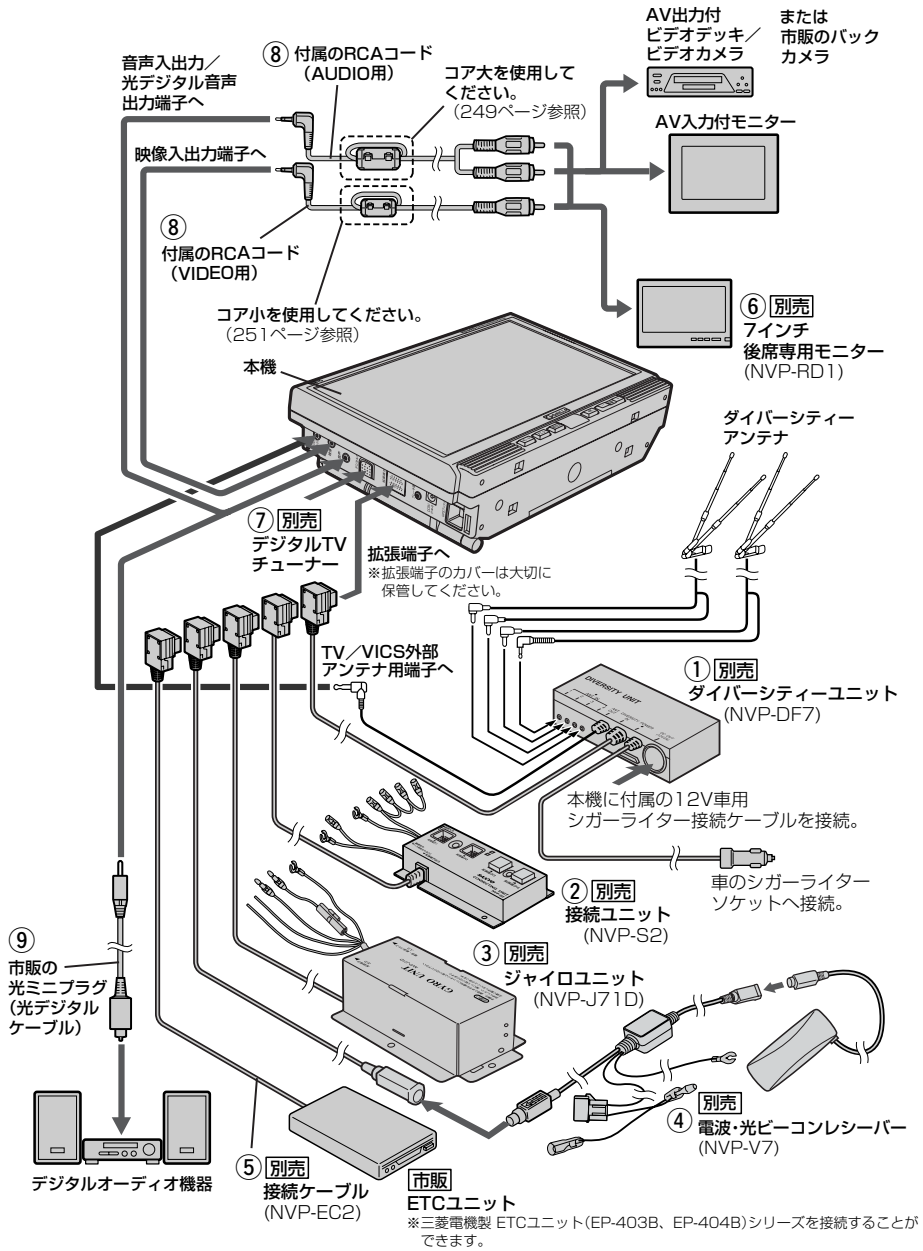
その他

電源	●AC100V、50Hz/60Hz ●DC12V ●リチウムイオン充電電池2個 7.2V（別売NVP-D6）
消費電流	2.0A（DC-DC使用時）
消費電力	18W（ナビゲーション時）
使用温度範囲	●0度～+50度（NAVI／TV／VIDEO／DTVモード時） ●+5度～+35度（DVDモード時）
外形寸法	約198×134×48mm （幅×高さ×奥行き） ※突起部は除く。
質量	約1,000g（本体のみ）

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型（8V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

システムアップについて

①〜⑦は別売品、⑧は付属品、⑨は市販品です。（下記番号と右記説明を参照してください。）
※別売品につきましては「別売品のご案内」273ページを参照してください。



① ダイバーシティーユニットで、車内でのテレビの受信を安定させます。

※ダイバーシティーユニット(NVP-DF7)をご使用の場合は、すでに接続ずみのTV／VICS外部アンテナは外し、ダイバーシティーユニットのミニプラグを接続します。

② 拡張端子へ接続するユニットが2つ以上の場合に必要です。システムアップユニットを接続ユニット(NVP-S2)に接続し、接続ユニット(NVP-S2)をナビゲーションの拡張端子へ接続します。

③ 本機と車側の端子に接続して、方向(ジャイロセンサー)と距離(車速センサー)を算出し現在地の誤差を少なくします。

※車速パルスの出ていない車ではご使用になれません。車速パルスの有無につきましては、お持ちの車のディーラーにおたずねください。

④ 電波・光ビーコンを媒体として送られてくる***VICS***情報(レベル1～3)を本機で見ることができます。

⑤ 市販の三菱電機製ETCユニットを接続する場合に必要です。
接続可能なETCユニットは外部機器接続用端子付(EP-403B、EP-404B)です。

⑥ 付属のRCAコード(VIDEO用)を使えば、別売の7インチ後席専用モニターでDVDの映像を見ることができます。

⑦ 別売のデジタルTVチューナーを接続すると、本機でデジタルTVを見ることができます。

⑧ 付属のRCAコードAUDIO用とVIDEO用を使えば、本機の映像を外部モニター(AV入力付)で見ることができます。また、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。
☞「ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する」251ページ

⑨ 市販の光デジタルケーブルを使えば、本機の音声(DVD時)を既設のデジタルオーディオ機器で聞くことができます。

※詳しくは、各別売品の取扱説明書をご覧ください。
※本機で使用できる別売品または市販品につきましては、お買い上げの販売店におたずねください。
※本機に市販のカー用テレビアンテナを接続した場合、VICS機能が使用できなくなります。

別売品のご案内

これらの製品は一部をのぞき、ナビゲーションを取り扱っている販売店にてご購入いただけます。
①～⑦は“システムアップについて”(271、272ページ)を参照してください。

●ダイバーシティーユニット ①
NVP-DF7
メーカー希望小売価格　17,325円（税込）
（税抜 16,500円）

●接続ユニット ②
NVP-S2
メーカー希望小売価格　7,350円（税込）
（税抜 7,000円）

●ジャイロユニット ③
NVP-J71D（参考：19、27ページ）
メーカー希望小売価格　20,790円（税込）
（税抜 19,800円）

●電波・光ビーコンレシーバー ④
NVP-V7
メーカー希望小売価格　42,000円（税込）
（税抜 40,000円）

●ETC接続ケーブル⑤
NVP-EC2
メーカー希望小売価格　6,300円
（税抜 6,000円）

●7インチ後席専用モニター ⑥
NVP-RD1
メーカー希望小売価格　52,500円（税込）
（税抜 50,000円）

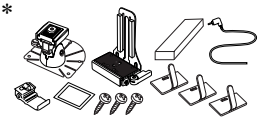
●デジタルTVチューナー ⑦
後日発売予定

●リチウムイオン充電電池パック
NVP-DP3（参考：30ページ）
メーカー希望小売価格　26,250円（税込）
（税抜 25,000円）

●リチウムイオン充電電池(2個入り)
NVP-D6（参考：30ページ）
メーカー希望小売価格　15,750円（税込）
（税抜 15,000円）

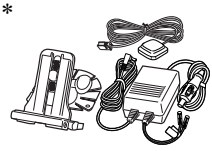
●AC-DC変換アダプター*
NVP-AC8
メーカー希望小売価格　7,875円（税込）
（税抜 7,500円）

●車載用取付キット*
NVP-T11R



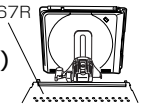
メーカー希望小売価格　5,250円（税込）
（税抜 5,000円）

●車載用載せ替えキット*
NVP-TK1R



メーカー希望小売価格　16,800円（税込）
（税抜 16,000円）

●車載用取付キット
（インダッシュトレイ固定方式）
NVP-T67R



メーカー希望小売価格　10,500円（税込）
（税抜 10,000円）

●12V車用カーシガーライター
接続ケーブル*
NVP-12VR

メーカー希望小売価格　5,250円（税込）
（税抜 5,000円）

●GPS外部アンテナ*
NVP-N2
メーカー希望小売価格　7,140円（税込）
（税抜 6,800円）

※ * のついているものは、付属品と同等品です。
（参考：2ページ）
※ NVP-DP3は電池にてDVDビデオ再生またはテレビを見られる場合にご使用ください。
※ 本製品およびNVP-TK1R／NVP-T11Rに付属の「ナビ取付ステー」をナビ本体に取り付けたままでNVP-T67Rへ載せ替えすることはできません。

アフターサービスについて

1. 保証書(別に添付しております。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。(消耗品は対象外です。)

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容によっては、登録ポイントなど、登録している内容が消去される場合があります。このときは、お客様ご自身で再登録してください。

3. 補修用性能部品の保有期間

当社は、本機の機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4. ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、お近くの当社「お客様ご相談窓口」(275、276ページ)にお問い合わせください。

お知らせとお願い

本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、及び第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検

★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★

(熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。)

こんな症状はありませんか	●電源スイッチを入れても音や映像が出ない。●電源スイッチを切っても音や映像が消えない。●変なにおいがしたり、煙が出たりする●内部に水や異物が入った。●その他の異常や故障がある。

→

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

■本商品は持ち込み修理のみ受け付けております。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の修理相談窓口にお問い合わせください。

修理サービスについてのご相談は ＜修理相談窓口＞ 三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：
月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日 [9：00～17：30]

修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東コールセンター　東京 ☎(03)5302－3401
西コールセンター　大阪 ☎(06)4250－8400

関東･首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

◆北海道地区　札幌（011）833－7888
◆東北地区　仙台（022）382－2213
◆長野地区　長野（0263）26－1772
◆新潟地区　新潟（025）285－2451
◆福島地区　福島（024）945－6811

西コールセンターへの転送電話番号

◆北陸地区　金　沢（076）237－6650
◆東海地区　名古屋（052）979－3456
◆中国地区　広　島（082）293－9333
◆四国地区　高　松（087）844－8321
◆九州地区　福　岡（092）922－9311

◆沖縄地区　沖　縄（098）944－5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9：00～12：00、13：00～17：30]

※「持込修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9：00～17：30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道
- 札幌　☎（011）831-9201　〒003-0013 札幌市白石区中央三条4-1-36
- 函館　☎（0138）48-8301　〒041-0824 函館市西桔梗町589-295
- 苫小牧　☎（0144）33-3421　〒053-0042 苫小牧市三光町2-2-5
- 旭川　☎（0166）22-2421　〒070-0073 旭川市曙北3条7-3-3
- 北見　☎（0157）23-4871　〒090-0037 北見市山下町4-7-14
- 釧路　☎（0154）22-1576　〒085-0021 釧路市浪花町7-7

東北地区

青森県
- 青森　☎（017）729-3401　〒030-0141 青森市大字上野字山辺29-5
- 八戸　☎（0178）28-9225　〒039-1121 八戸市卸センター1-6-7

秋田県
- 秋田　☎（018）862-6551　〒010-0925 秋田市旭南3-2-67

岩手県
- 盛岡　☎（019）635-0136　〒020-0863 盛岡市南仙北1-13-6
- 水沢　☎（0197）23-6621　〒023-0003 水沢市佐倉河字羽黒田45

山形県
- 山形　☎（023）641-1769　〒990-2432 山形市荒楯町1-21-30
- 酒田　☎（0234）23-3817　〒998-0842 酒田市亀ケ崎6-7-16

宮城県
- 仙台　☎（022）384-0444　〒981-1225 名取市飯野坂3-4-8

福島県
- 郡山　☎（024）945-6793　〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東・甲信越地区

東京都
- 城北　☎（03）3958-1261　〒173-0021 板橋区弥生町72-5
- 城東　☎（03）3607-3191　〒125-0051 葛飾区新宿4-10-15
- 城西　☎（03）3376-3361　〒151-0073 渋谷区笹塚3-1-13
- 武蔵野　☎（042）364-7721　〒183-0045 府中市美好町2-3-1

群馬県
- 群馬　☎（027）362-1151　〒370-0001 高崎市中尾町池の内441
- 西関東　☎（0276）22-7702　〒373-0015 太田市東新町72-2

埼玉県
- さいたま　☎（048）664-2319　〒331-0812 さいたま市北区宮原町1-30
- 坂戸　☎（049）284-8900　〒350-0214 坂戸市千代田5-3-17

栃木県
- 栃木　☎（028）653-2811　〒321-0106 宇都宮市上横田町1302-12

関東・甲信越地区

茨城県
水戸 ☎ (029) 251-4125
〒311-4152 水戸市河和田 3 - 2386 - 1
茨城 ☎ (0298) 64-4751
〒300-3261 つくば市花畑 2 - 15 - 3

新潟県
新潟 ☎ (025) 285-2431
〒950-0973 新潟市上近江 3 - 5 - 18
長岡 ☎ (0258) 24-0705
〒940-0029 長岡市東蔵王 2 - 3 - 46
上越 ☎ (025) 543-3535
〒942-0074 上越市石橋 2 - 2 - 9

神奈川県
戸塚 ☎ (045) 827-2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃 9 - 14
平塚 ☎ (0463) 55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮 3 - 20 - 63
相模原 ☎ (042) 742-2272
〒228-0805 相模原市豊町 17 - 11

千葉県
千葉 ☎ (043) 241-7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5 - 20
鎌ヶ谷 ☎ (047) 441-0111
〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷 7 - 6 - 59

山梨県
山梨 ☎ (055) 226-2561
〒400-0035 甲府市飯田 4 - 8 - 23

中部地区

愛知県
名古屋 ☎ (052) 979-3455
〒461-0011 名古屋市東区白壁 5 - 41
岡崎 ☎ (0564) 23-3418
〒444-0065 岡崎市柿田町 1 - 2

静岡県
静岡 ☎ (054) 261-4151
〒420-0813 静岡市長沼 885
沼津 ☎ (055) 963-1000
〒410-0861 沼津市真砂町 3 - 1
浜松 ☎ (053) 461-8685
〒435-0016 浜松市和田町 795 - 2

長野県
松本 ☎ (0263) 26-1107
〒390-0835 松本市高宮東 1 - 35
長野 ☎ (026) 299-9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川 字東松島 1000 - 2

岐阜県
岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋 1 - 35

三重県
三重 ☎ (059) 228-8126
〒514-0838 津市岩田 10 - 3

石川県
金沢 ☎ (076) 237-7811
〒920-0062 金沢市割出町 627

富山県
富山 ☎ (076) 422-7020
〒939-8211 富山市二口町 1 - 13 - 8

福井県
福井 ☎ (0776) 22-6082
〒918-8231 福井市問屋町 1 - 17

近畿地区

大阪府
大阪南 ☎ (06) 6761-4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5 - 1 - 14 三洋ビル 2 階
大阪東 ☎ (0729) 65-1811
〒578-0903 東大阪市今米 2 - 3 - 29
大阪 ☎ (06) 6992-6235
〒570-0086 守口市竹町 4 - 13
阪和 ☎ (072) 221-8571
〒590-0959 堺市大町西 3 - 1 - 16

奈良県
奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0837 橿原市曲川町 7 - 1 - 31

兵庫県
阪神 ☎ (06) 6432-3401
〒661-0026 尼崎市水堂町 4 - 17 - 6
神戸 ☎ (078) 651-3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通 2 - 1 - 11
姫路 ☎ (0792) 96-2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108
淡路 ☎ (0799) 22-2702
〒656-0101 洲本市納字横竹 308 - 1

和歌山県
和歌山 ☎ (073) 436-3110
〒641-0006 和歌山市中島 369
田辺 ☎ (0739) 22-7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318

京都府
京都 ☎ (075) 672-0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町 41
三丹 ☎ (0773) 27-3458
〒620-0856 福知山市土師宮町 1 - 66

滋賀県
滋賀 ☎ (077) 545-4221
〒520-2134 大津市瀬田 1 - 1 - 5

四国地区

香川県
香川 ☎ (087) 843-1840
〒761-0104 高松市高松町 2175 - 10

愛媛県
愛媛 ☎ (089) 971-3342
〒791-8036 松山市高岡町 148 - 1
宇和島 ☎ (0895) 27-1818
〒798-0077 宇和島市保田甲 934 - 3

高知県
高知 ☎ (088) 860-0229
〒781-5106 高知市介良乙 1044

徳島県
徳島 ☎ (088) 699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓 150 - 2

中国地区

広島県
広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町 3 - 17 - 5
福山 ☎ (084) 954-4101
〒721-0952 福山市曙町 4 - 22 - 10

中国地区

岡山県
岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973 岡山市下中野 703 - 101
津山 ☎ (0868) 22-6133
〒708-0002 津山市上河原 239 - 10

島根県
松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0017 松江市西津田 4 - 1 - 14
浜田 ☎ (0855) 22-7883
〒697-0023 浜田市長沢町 3049

山口県
山口 ☎ (083) 973-3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町 若草町 2 - 6

鳥取県
鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方 3 - 107

九州地区

福岡県
福岡 ☎ (092) 928-3414
〒818-8534 福岡県筑紫野市紫 6 - 1 - 1
北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野 2 - 10 - 28
中九州 ☎ (0942) 21-3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂 1890 - 2

長崎県
長崎 ☎ (095) 824-5628
〒850-0012 長崎市本河内 3 - 21 - 43
佐世保 ☎ (0956) 31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町 17 - 1

熊本県
熊本 ☎ (096) 357-1122
〒861-4106 熊本市南高江 3 - 2 - 88
八代 ☎ (0965) 35-3483
〒866-0871 八代市田中東町 12 - 7

大分県
大分 ☎ (097) 543-3454
〒870-0822 大分市大道町3 - 4 - 32

宮崎県
宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0036 宮崎市花ケ島町観音免 883

鹿児島県
鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町 11 - 10

沖縄地区

沖縄県
沖縄 ☎ (098) 944-5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町 小那覇 1303
沖縄三洋販売(株)サービス部

※お客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号はご通知なしに変更することがありますのでご了承ください。(290305F)

索　引

索引……279〜282

索引(1)

ナビゲーション／TV編

数字・アルファベット

1ルート探索／複数ルート探索
をする ……98～101
2画面表示
2画面表示にする……67
内容を設定する ……141、142
ETCを利用するには ……127、128
NVP-V7を使う ……182～190
GPSについて ……24
GPS外部アンテナについて ……26
GPS情報を見る ……125
GPS受信表示 ……24
GPS衛星の電波を受信する……27、28
VICS ……155～181

ア　行

アフターサービス ……274
迂回探索 ……115
一方通行表示 ……18
映像を調整する ……253～256
音声案内について……65、66
音声を一時的に消す ……257
音量を調整する ……257

カ　行

各部の名称とはたらき
ナビゲーションの操作 ……33、34
テレビの操作 ……193～195
画像を一時的に消す ……257
軌跡
記録する……136
記録を止める……137
消去する……138
表示する……137
表示を止める……138
クイックルート……63、64
クィックメニュー ……55
経由地 ……105、106
現在地の位置と方向を修正 ……147、148
現在地表示 ……47
高速道路の情報 ……142
故障かな？と思ったら ……260～264
個人情報の取り扱いについて ……259
ゴリラビュー……48、49
ゴリラビューで地図を表示しているとき
の現在地(自車)マークを選ぶ ……149
こんなメッセージが出たときは ……267、268

サ　行

現在地(自車)マーク……42、43
施設情報
施設の名前で地点を探す ……74、75
施設のジャンルから地点を探す ……77
周辺にある施設から地点を探す ……89
表示できる施設 ……79～81
システムアップ ……271、272
システムの設定
情報パネルを表示／カーソルを点滅／
登録ポイントを表示／大きい時計を
表示 ……150、151

シミュレーション ……116
ジャイロセンサー(オプション) ……25
ジャイロユニット(オプション) ……25
縮尺スケール ……42、45、46
仕様 ……270
接続確認 ……126

タ 行

探索条件 ……69、70、107
自動再探索 ……69、70
地図
地図画面の見かた ……42、43
地図の縮尺レベル ……44
地図を動かす ……51
地図を拡大／縮小する ……45、46
地図画面を表示する ……41
地図表示(方位)を切り替える ……48、49
地図DVD-ROM
地図DVD-ROMについて ……259
地点を探す
緯度と経度で地点を探す ……92
目的地履歴の中から地点を探す／
削除する ……83、84
施設の名前で地点を探す ……74、75
施設のジャンルから地点を探す ……77、78
自宅周辺の地図を表示する ……76
周辺にある施設から地点を探す ……89、90
住所で地点を探す ……71
地図から地点を探す ……93
地名から地点を探す ……87、88
電話番号で地点を探す ……72、73
登録ポイントで地点を探す ……82
マップコードで地点を探す ……91
郵便番号で地点を探す ……85、86
ディスクについて……21～23
ディスクを入れる／取り出す……31、32
テナント情報……16、55
テレビを見る ……196～201
電源について……29、30

ナ 行

ナビゲーションシステム……24、25
ナビ／テレビ初期設定一覧 ……269

ハ 行

場所を登録
地点を登録 ……55、57
目的地にする ……55、63
ビル・テナント情報……16、55
付属品 ……2
フリップ ……34
平面地図画面……49、50
別売品 ……273
ポイント
削除する……135
地図を呼び出す……133
登録 ……57、58
編集／見る ……129～132
(カタカナ／漢字を入力／TEL／マーク／
名称／メモを変更／入力文字訂正)
マークの表示を止める ……150、151

索引(2)

ボタンの照明について ……258
本体 ……33、193

マ 行

メイン画面の設定を変える ……141
メニュー項目一覧……53、54
メニューの基本操作 ……56
目的地までのルートを探索 ……63
目的地(経由地)を変更
経由地の変更／削除……106
目的地の変更……104

ラ 行

立体アイコン ……43
リモコン ……34、195
リモコンで文字を入力する
文字の割り当て ……35
10キーでの文字入力のしかた ……36
リモコンの取扱い
電池を入れる ……37
ホルダーから取りはずす ……38
ホルダーに収める ……38
ホルダーを取付ける ……39
リモコンの便利機能 ……52
ルート案内スタート／ストップ ……55、108
ルートを編集
現在のルートを表示……109
ルート保存……110
登録ルートの呼び出し・削除 …111、112
現在のルート削除……113
ルートの設定
案内標識（方面看板）……18、146
音声案内 ……65、66、145、146
交差点拡大表示 ……145、146
ゴールマークを消去 ……145、146
簡易右左折表示 ……17、145、146
ジャンクションビュー ……17
速度設定(到着予想設定)……152
複数ルート探索……17、98～101
リアル交差点 ……18、146
ルートの色……145
レーンガイド ……17

CD／DVDビデオの操作編

ア　行

明るさ自動切替 ……258
アングル（角度）を切り替える ……235
一時停止（静止）する ……213、223
映像の調整 ……253～256
音声言語を切り替える ……233、242
音量調整 ……205、207、257

カ　行

画面を拡大する ……236
各部の名称とはたらき
……205～208、209、219、220、239
故障かな(?)と思ったら ……265、266
こんなメッセージが出たときは ……268

サ　行

再生できるディスク ……21
再生を始める ……211、221
再生を止める ……213、223
“時間”の種類の切り替え……218、238
字幕言語を切り替える ……234、242
初期設定の表示言語を切り替える ……242
好きなところから再生する
……215、216、230～232

タ　行

タイトル ……249
タイトルメニューを使う ……226、227
チャプター ……249
チャプターを選ぶ ……230、231
チャプターを戻す／進める ……224
ディスクについて……21～23
ディスクを入れる／取り出す……31、32
トラックを戻す／進める ……212

ハ　行

パスワード ……248
パレンタル（視聴制限）……247
ボタンの照明について ……258

ヤ　行

用語説明 ……249

ラ　行

リージョン番号 ……22
リジューム再生 ……220、227、229
リピート再生 ……217、237

アルファベット

DVDメニュー……228、229
DVDメニューの表示言語を
切り替える ……242
DVDモードに切り替える ……221
FF／REW ……214、224
TVアスペクトを切り替える ……246

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL（0088)22－3478　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■修理に関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」（275、276ページ）にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日　［9：00～18：30］
土曜・日曜・祝日［9：00～17：30］

お客様メモ

- ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　番	NV-DVC8	お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店			
	電話（　　）　－		

三洋電機株式会社

鳥取三洋電機株式会社
マルチメディアビジネスユニット
〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan　2RR6P10A52000